TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝デジタル複写機

トラブルシューティングガイド

e-STUDIO255/355/455

●このたびは東芝デジタル複写機をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
●お使いになる前に取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は必ず保管してください。

©2009 TOSHIBA TEC CORPORATION All rights reserved
本書は、著作権法により保護されており、東芝テック株式会社の承諾がない場合、本書のいかなる部分もその複写、複製を禁じます。本書中の情報の使用については特許に関する法的責任は生じないものとします。

はじめに

このたびは東芝デジタル複写機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この取扱説明書は、本機をご使用中にトラブルと思われることが生じた場合の原因および対処方法を説明します。本機を最良の状態でお使いいただくために、この取扱説明書をいつもお手元に置いて有効にご活用ください。

本機では、スキャン機能およびプリント機能はオプションです。お使いの機体によっては、すでにオプションが装着されている場合があります。

■ 本書の読みかた

□ 本文中の記号について

本書では、重要事項には以下の記号を付けて説明しています。これらの内容については必ずお読みください。

⚠警告	「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷*1を負う可能性があること」を示しています。
⚠注意	「誤った取り扱いをすると人が傷害*2を負う可能性、または物的損害*3のみが発生する可能性があること」を示しています。
注 意	操作するうえでご注意いただきたい事柄を示しています。
補 足	操作の参考となる事柄や、知っておいていただきたいことを示しています。
📖	関連事項を説明しているページを示しています。必要に応じて参照してください。

＊1　重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
＊2　傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を指します。
＊3　物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害を指します。

□ 本文中の画面について

本書に掲載している画面は、オプション機器の装着状況など、ご使用の環境によって異なる場合があります。

□ 商標について

- Windows 2000の正式名称は、Microsoft Windows 2000 Operating Systemです。
- Windows XPの正式名称は、Microsoft Windows XP Operating Systemです。
- Windows Vistaの正式名称は、Microsoft Windows Vista Operating Systemです。
- Windows Server 2003の正式名称は、Microsoft Windows Server 2003 Operating Systemです。
- Windows Server 2008の正式名称は、Microsoft Windows Server 2008 Operating Systemです。
- Microsoft、Windows、Windows NT、またはその他のマイクロソフト製品の名称及び製品名は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Apple、AppleTalk、Macintosh、Mac、Mac OS、Safari、TrueTypeおよびLaserWriterは、米国Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader、Adobe Acrobat Reader およびPostScriptは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Mozilla、Firefox、Firefoxロゴは、米国Mozilla Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- IBM、ATおよびAIXは、International Business Machines Corporationの商標です。
- NOVELL、NetWare、NDSは米国NOVELL, Inc.の商標または登録商標です。
- TopAccessは、東芝テック株式会社の登録商標です。
- その他、本書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標である場合があります。

目次

はじめに 1

第1章　機体に関するトラブル

タッチパネルのメッセージ一覧 9

紙づまりの解除 12
- 紙がつまっている場所を画面で確認する 12
- 紙づまりを解除する 13
- 自動両面原稿送り装置（オプション）下部 14
- 自動両面原稿送り装置（オプション）上部 15
- カセット給紙部 17
- 大容量給紙装置（オプション） 17
- 多段給紙装置（オプション） 18
- 手差しトレイ 19
- 自動両面ユニット 20
- 用紙搬送路 21
- 定着器 22
- インナートレイおよびオフセットインナートレイ（共にオプション） 24
- 中継ユニット（オプション） 25
- フィニッシャ MJ-1101とホールパンチユニット MJ-6101E（共にオプション） 26
- サドルステッチフィニッシャ MJ-1024とホールパンチユニット MJ-6004E（共にオプション） 30
- サドルステッチフィニッシャ MJ-1024（オプション）のサドルステッチユニット 32
- サドルステッチフィニッシャ MJ-1025（オプション） 34
- サドルステッチフィニッシャ MJ-1025（オプション）のホールパンチユニット 35
- サドルステッチフィニッシャ MJ-1025（オプション）のステイプルユニット 36
- サドルステッチフィニッシャ MJ-1025（オプション）のサドルステッチユニット 36
- ハンギングフィニッシャ MJ-1031（オプション） 38
- 用紙サイズの設定間違いによる紙づまりの解除 39

ステイプラの針づまりの解除 44
- フィニッシャのステイプラの針づまりの解除 44
- サドルステッチユニットのステイプラの針づまりの解除 51

トナーカートリッジの交換 54
- トナーが完全になくなる前にトナーカートリッジを交換するときの対処 57

ステイプラの針の補充 59
- フィニッシャのステイプル針の補充 59
- サドルステッチユニットのステイプル針の補充 66

チャージャのクリーニング 69

パンチ屑ケースの清掃 70
- ホールパンチユニット MJ-6101E / MJ-6004E 70
- ホールパンチユニット MJ-6005E 70

排紙補助トレイの脱着 72

第2章　コピーに関するトラブル

コピー機能のトラブル 74

第3章　印刷に関するトラブル

印刷ジョブのトラブル 78
- 印刷ジョブエラーを解除するには 78
- プライベート印刷の文書パスワードを忘れてしまい、印刷できない 80

プリンタドライバのトラブル 81
印刷が実行できない（ポート設定の問題） 81
コマンドラインオプションが処理されない 81
プリンタ設定の取り込みに失敗した 81
PS3プリンタドライバで印刷したが、期待した結果が出力されない 82
［フォント］タブ、［構成］タブが操作できない 82
ネットワーク接続のトラブル 83
印刷が実行できない（ネットワーク接続の問題） 83
SMB印刷ができない 83
AppleTalk印刷で印刷不良が出る 84
クライアントのトラブル 85
クライアントの状況を確認する 85
ハードウェアのトラブル 86
スタートアップページを印刷しない 86
印刷ジョブを出力しない 86

第4章　スキャンに関するトラブル

スキャンデータのトラブル 88
スキャンデータをEメール送信できない 88
共有フォルダに保存したスキャンデータが見つからない 88

第5章　ファイリングボックスに関するトラブル

ファイリングボックスWebユーティリティのトラブル 90
ファイリングボックスWebユーティリティが終了する 90
多数のサブウィンドウが繰り返し表示される 90
コンテンツフレームの表示に時間がかかる 90
エラーメッセージ 91

第6章　ネットワーク接続に関するトラブル

本機の検出に関するトラブル 94
本機をネットワークで検出できない 94
本機をローカル検索で検出できない 95
本機がpingコマンドに応答しない 96
LDAP検索と認証に関するトラブル 97
LDAP検索後タッチパネルがロックする、またはネットワークが停止する 97
LDAP認証に時間がかかる 97
印刷に関するトラブル 98
Windows環境のSMB印刷およびポイントアンドプリント印刷 98
Windows環境のRaw TCP印刷またはLPR印刷 99
Windows環境のIPP印刷 99
NetWare環境のNovell印刷 99
Macintosh環境 100
UNIX/Linux環境 100
N/W-Faxドライバに関するトラブル 101
N/W-Faxドライバ・インストール・エラーメッセージ 101
N/W-Faxドライバエラー 102

第7章　TopAccessによる状態の確認

TopAccess［装置］タブの状態表示アイコン **106**

メッセージ一覧 **108**

エラーコード一覧 **112**

印刷ジョブに関するエラーコード 112

送受信に関するエラーコード 113

スキャンジョブに関するエラーコード 116

第8章　故障かな？と思ったときは

故障かな？ と思ったときは **122**

操作全般について 122

原稿・用紙について 123

日常のお手入れ **124**

保守サービスについて **125**

索引 **127**

1

機体に関するトラブル

本章では、用紙、トナー、ステイプラなどの印刷や仕上げに関する問題の対処方法を説明します。また、本機の使用上必要なメンテナンスと消耗品の補充方法についても説明します。

タッチパネルのメッセージ一覧 9

紙づまりの解除 12

紙がつまっている場所を画面で確認する 12
紙づまりを解除する 13
自動両面原稿送り装置（オプション）下部 14
自動両面原稿送り装置（オプション）上部 15
カセット給紙部 17
大容量給紙装置（オプション） 17
多段給紙装置（オプション） 18
手差しトレイ 19
自動両面ユニット 20
用紙搬送路 21
定着器 22
インナートレイおよびオフセットインナートレイ（共にオプション） 24
中継ユニット（オプション） 25
フィニッシャ MJ-1101とホールパンチユニット MJ-6101E（共にオプション） 26
サドルステッチフィニッシャ MJ-1024とホールパンチユニット MJ-6004E（共にオプション） 30
サドルステッチフィニッシャ MJ-1024（オプション）のサドルステッチユニット 32
サドルステッチフィニッシャ MJ-1025（オプション） 34
サドルステッチフィニッシャ MJ-1025（オプション）のホールパンチユニット 35
サドルステッチフィニッシャ MJ-1025（オプション）のステイプルユニット 36
サドルステッチフィニッシャ MJ-1025（オプション）のサドルステッチユニット 36
ハンギングフィニッシャ MJ-1031（オプション） 38
用紙サイズの設定間違いによる紙づまりの解除 39

ステイプラの針づまりの解除 44

フィニッシャのステイプラの針づまりの解除 44
サドルステッチユニットのステイプラの針づまりの解除 51

トナーカートリッジの交換 54

トナーが完全になくなる前にトナーカートリッジを交換するときの対処 57

ステイプラの針の補充 59

フィニッシャのステイプル針の補充 59
サドルステッチユニットのステイプル針の補充 66

チャージャのクリーニング 69

パンチ屑ケースの清掃 70

ホールパンチユニット MJ-6101E / MJ-6004E 70
ホールパンチユニット MJ-6005E 70
排紙補助トレイの脱着 72

タッチパネルのメッセージ一覧

本機のタッチパネルにメッセージが表示された場合は、以下を参照し、対処を行ってください。
このメッセージ一覧は50音順に配列されています。

メッセージ	意味	対処のしかた
＊＊＊で紙づまりです	機体内部で用紙がつまった。	画面に表示されるガイダンスに従って、つまった用紙を取り除いてください。 P.12 「紙づまりの解除」
＊段目カセットの用紙サイズが間違っています	「＊」で示すカセットに入っている用紙のサイズと、機体に登録されている用紙サイズが一致していないため用紙がつまった。	紙づまりを解除しても、用紙サイズを登録し直すまで、続けて紙づまりが起こります。以下のページを参照して対処してください。 P.39「用紙サイズの設定間違いによる紙づまりの解除」
おまちください　セルフチェック中です	画質を維持するために必要な調整を行っている。	調整が終わり、メッセージが消えるまでお待ちください。
原稿の状態を確認して入れ直してください	自動両面原稿送り装置内部で原稿がつまった。	タッチパネルに表示されるガイダンスに従って、つまった原稿を取り除いてください。 P.14「自動両面原稿送り装置（オプション）下部」
	セットした原稿の向きやサイズが正しくない。	原稿の向きとサイズを確認してから、再度自動両面原稿送り装置に原稿をセットして、操作し直してください。
原稿の向きを変えてください	セットした原稿の向きが正しくない。	原稿の向きを90度変えてセットし直してください。
コピー可能枚数を超えました　動作を中止します	原稿を読み込んでいる途中で、一度に読み込める原稿の枚数（1000枚）に達した。（マガジンソート機能やページ付加機能を使用している場合）	読み込む原稿の枚数を1000枚より減らして、コピーし直してください。
コピーできます（サドル針確認）	サドルステッチユニットのステイプラの針がつまった。	つまった針を取り除いてください。 P.51「サドルステッチユニットのステイプラの針づまりの解除」
コピーできます（サドル針無し）	サドルステッチユニットのステイプラの針がなくなった。	針を補充してください。 P.66「サドルステッチユニットのステイプル針の補充」
コピーできます（ステイプル針確認）	フィニッシャのステイプラの針がつまった。	つまった針を取り除いてください。 P.44 「ステイプラの針づまりの解除」
コピーできます（ステイプル針無し）	フィニッシャのステイプラの針がなくなった。	針を補充してください。 P.59 「ステイプラの針の補充」
コピーできます　トナーが認識されません	トナーカートリッジが正しく挿入されていない。	トナーカートリッジを正しく挿入してください。 P.54 「トナーカートリッジの交換」
	推奨品以外のトナーカートリッジを使用している。	推奨トナーカートリッジを使用してください。 P.54 「トナーカートリッジの交換」
コピーできます（パンチ屑フル）	ホールパンチユニットのパンチ屑ケースがいっぱいになった。	パンチ屑を取り除いてください。 P.70 「パンチ屑ケースの清掃」
コピーできます（本体トレイフル）	本機の排紙トレイがいっぱいになった。	本機の排紙トレイから用紙を取り除いてください。
コピー用紙を補給してください	カセット内または手差しトレイ上の用紙がなくなった。	用紙がなくなったカセットまたは手差しトレイをタッチパネル上で確認し、カセットまたは手差しトレイに用紙をセットしてください。 用紙のセットのしかたについては**コピーガイド**を参照してください。
サービスマンコール	サービスエンジニアによる調整が必要です。	サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。その際、画面右上に表示されるエラーコード（C＊＊＊）を担当者にお知らせください。 ⚠ 警告 **分解・改造・修理はしないこと** 感電・火災・けがの原因となります。 動作不良・故障時はサービスエンジニアまたは弊社販売店へご連絡ください。

メッセージ	意味	対処のしかた
サドルステッチのステイプラーをお確かめください	サドルステッチユニットのステイプラの針がつまった。	つまった針を取り除いてください。 P.51「サドルステッチユニットのステイプラの針づまりの解除」
サドルステッチユニットのステイプラーの針を補給してください	サドルステッチユニットのステイプラの針がなくなった。	針を補充してください。 P.59 「ステイプラの針の補充」
ステイプラーの針を補給してください	フィニッシャのステイプラの針がなくなった。	針を補充してください。 P.59 「ステイプラの針の補充」
ステイプラーをお確かめください	フィニッシャのステイプラの針がつまった。	つまった針を取り除いてください。 P.44 「ステイプラの針づまりの解除」
節電しています　スタートボタンを押してください	本機を一定時間使用していなかったので、低電力モードに入っている。	［スタート］ボタン、モード切替ボタン、［節電］ボタンのいずれかを押して、低電力モードを解除してください。
正しいサイズのカセットをいれてください	原稿に合ったサイズの用紙がカセットに入っていない。	原稿に合ったサイズの用紙をカセットにセットしてください。
	自動両面原稿送り装置にセットした原稿が斜めに送られたため、原稿のサイズが正しく検知されなかった。	自動両面原稿送り装置のサイドガイドを原稿の幅に合わせ、原稿をまっすぐセットしてください。
定期点検のためにサービスに連絡してください	サービスエンジニアによる点検・保守作業が必要です。	サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。
停電が発生しました	停電などが原因で、ジョブが中断した。	停電発生時に実行中だった印刷ジョブやファクスジョブが完了していない可能性があります。［状況確認］を押して、ジョブの状況を確認してください。 ［リセット］ボタンを2回押すと、このメッセージは消えます。
データ消去中です	ジョブ終了後のデータを、データ消去オプションが消去している。	オプションのデータ消去オプションを装着している場合に表示されます。メッセージが表示されている間も、本機を操作できます。
手差しの用紙サイズが間違っています	手差しトレイにセットした用紙のサイズと、機体に登録されている用紙サイズが一致していないため紙づまりが起こった。	紙づまりを解除しても、用紙サイズを登録し直すまで、続けて紙づまりが起こります。以下のページを参照して対処してください。 P.39「用紙サイズの設定間違いによる紙づまりの解除」
手差しの用紙をいれ直してください	手差しトレイにセットした用紙がつまった。	つまった用紙を取り除き、用紙をセットし直してください。
手差し用紙の向きとサイズをご確認ください	手差しトレイにセットした用紙の向きまたはサイズが正しくない。	手差しトレイにセットしている用紙の向きとサイズを確認し、セットし直してください。
電源をいれ直してください	何らかのエラーが発生して通常動作ができなくなった。	本機の電源を入れ直すことでエラーが解消される可能性があります。主電源スイッチを使って電源を切ってから、再度電源を入れてください。
トナーが認識されません	トナーカートリッジが正しく挿入されていない。	トナーカートリッジを正しく挿入してください。 P.54 「トナーカートリッジの交換」
	推奨品以外のトナーカートリッジを使用している。	推奨トナーカートリッジを使用してください。 P.54 「トナーカートリッジの交換」
トナーが少なくなっています	トナーが少なくなった。	新しいトナーカートリッジを準備してください。 （このメッセージが表示されてから、工場出荷時の状態では、トナーカートリッジ T-4530J5K使用時は約800枚、T-4530J使用時は約1000枚印刷できます。） **注 意** • カートリッジの交換は、トナーが完全になくなり「トナーがなくなりました　新しいカートリッジと交換してください」というメッセージが表示されてから行ってください。 • まだトナーが残っている間に新しいカートリッジと交換する場合には、必ず「トナーが完全になくなる前にトナーカートリッジを交換するときの対処」（P.57）の手順に沿って交換してください。

メッセージ	意味	対処のしかた
トナーがなくなりました　新しいカートリッジと交換してください	トナーがなくなった。	トナーカートリッジを交換してください。 P.54「トナーカートリッジの交換」
パンチ屑を捨ててください	ホールパンチユニットのパンチ屑ケースがいっぱいになった。	パンチ屑を取り除いてください。 P.70「パンチ屑ケースの清掃」
読み込み可能枚数を超えました　読み込んだ原稿を印刷しますか？	原稿を読み込んでいる途中で、一度に読み込める原稿の枚数（A4サイズで約1000枚）を超えた。	読み込んだところまでコピーするときは［はい］を、読み込んだ内容を取り消したいときは［いいえ］を押してください。
メモリ容量が足りません　読み込んだ原稿を印刷しますか？	原稿を読み込んでいる途中で、内蔵メモリがいっぱいになった。	読み込んだところまでコピーするときは［はい］を、読み込んだ内容を取り消したいときは［いいえ］を押してください。

エラーコードについて

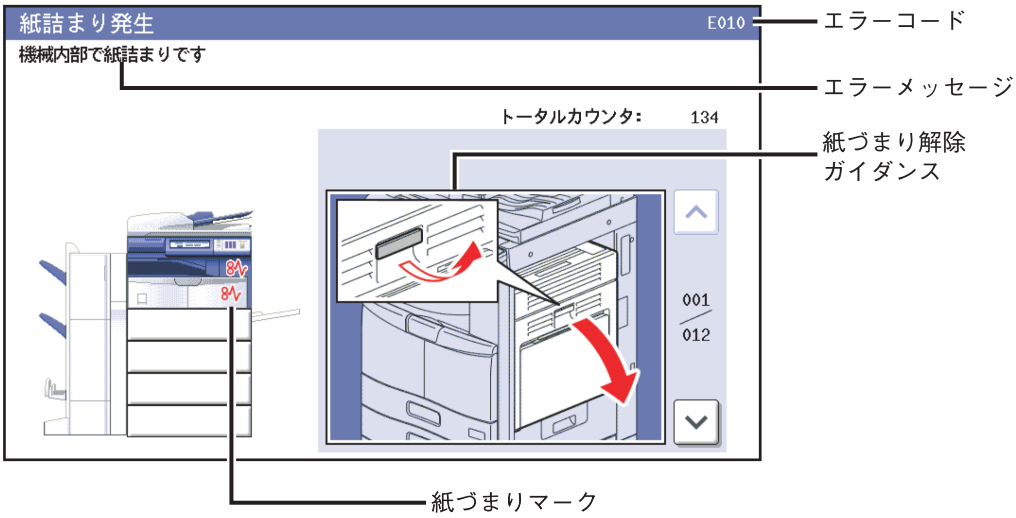
上記のエラーメッセージ以外にも、本機の状態を示すエラーコードがタッチパネルに表示されることがあります。エラーコード一覧をこの取扱説明書の7章に掲載しています。トラブルと思われることが発生した場合の問題解決にお役立てください。

P.112「エラーコード一覧」

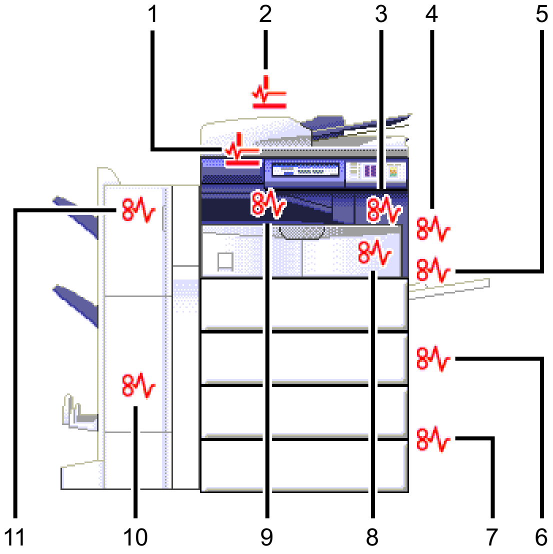
紙づまりの解除

■ 紙がつまっている場所を画面で確認する

原稿や用紙がつまるとコピー動作が停止します。タッチパネルに以下のように表示されます。



紙づまりマークの位置で、紙がつまっている場所が分かります。



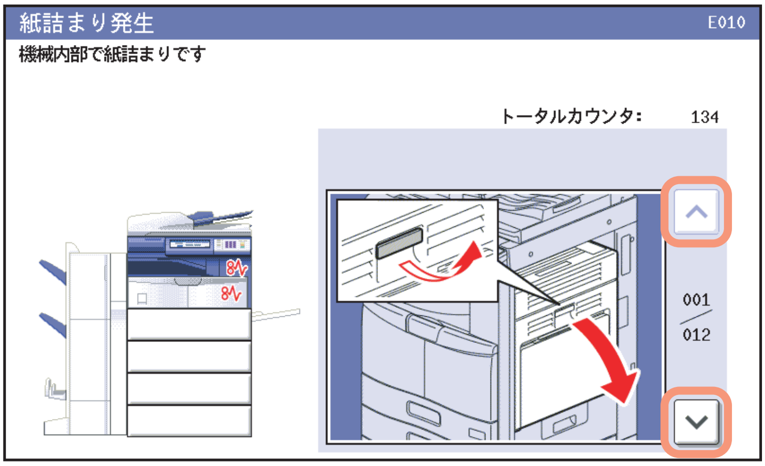
1. 自動両面原稿送り装置（オプション）（下部）（📖 P.14）
2. 自動両面原稿送り装置（オプション）（上部）（📖 P.15）
3. 定着器（📖 P.22）
4. 自動両面ユニット（📖 P.20）
5. 手差しトレイ（📖 P.19）
6. カセット給紙部（📖 P.17）
7. 大容量給紙装置（📖 P.17）または多段給紙装置（📖 P.18）（共にオプション）
8. 用紙搬送路（📖 P.21）
9. インナートレイ、オフセットインナートレイ、中継ユニット（すべてオプション）（📖 P.24、📖 P.25）
10. サドルステッチユニット（オプション）（📖 P.32、📖 P.36）
11. フィニッシャおよびホールパンチユニット（共にオプション）（📖 P.26、📖 P.30、📖 P.34、📖 P.35、📖 P.36、📖 P.38）

表示される機体の絵は、装着しているフィニッシャオプションによって異なります。

■ 紙づまりを解除する

1 紙づまりを解除します。

画面に表示されるガイダンスに従って紙づまりを解除してください。[∧]または[∨]を押してガイダンスを前後にたどることができます。



2 紙づまりを解除したら、開いているカバーをすべて閉めます。

ウォームアップが始まります。画面の指示に従って操作してください。

□ 紙を取り除くときのご注意

つまった紙を取り除くときは以下の点に注意してください。

紙が破れないように注意してください

つまった紙が破れないように、両手でゆっくり取り除いてください。無理に取り除こうとすると、紙が破れて取り除きにくくなります。また、紙が破れたときは破れた紙を本機内に残さないでください。

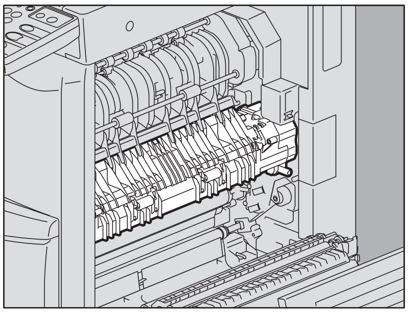
つまっている紙を取り除いても紙づまりマークが消えないときは

紙づまりが発生したタイミングによっては、紙づまりマークで表示された場所に紙がないこともあります。つまっている紙を取り除いても紙づまりマークが消えない場合は、ガイダンスに従ってすべての操作を行ってください。

定着器およびその付近の金属部に触れないように注意してください

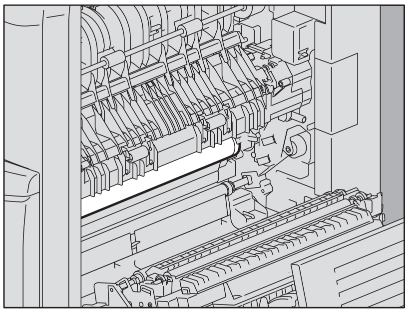
⚠注意

機体右側の内部でつまった紙を取り除くときは、定着器およびその付近の金属部に触れないように注意してください。やけどや、触れたショックで手を機器内部に当ててけがをする原因となります。



感光ドラムに触れないように注意してください

機体右側の内部でつまった用紙を取り除くときは、感光ドラムに触れないように注意してください。画像が汚れる原因となります。



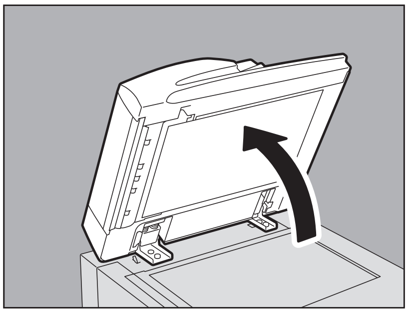
□ 紙づまりがひんぱんに起こるときは

紙づまりが起こる原因には、主に以下のものが考えられます。紙づまりがひんぱんに起こるときは、再度確認してください。

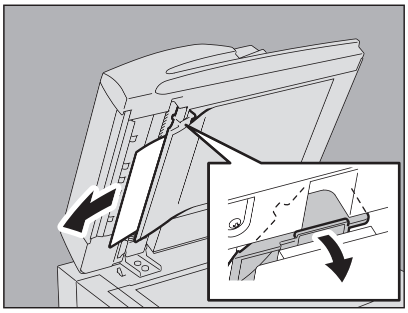
- 自動両面原稿送り装置にセットできない原稿をセットしている。
- 本機で使用できない用紙を使用している。
- カセットや手差しトレイにセットした用紙のサイズが、本機に正しく登録されていない。
- 紙づまりが生じたときに、つまっているすべての紙を取り除いていない。
- 給紙カセット内の用紙と、サイドガイドや後端ガイドとの間が空き過ぎている。
- 給紙カセット内のサイドガイドの内側にある上限表示より多く用紙をセットしている。

■ 自動両面原稿送り装置（オプション）下部

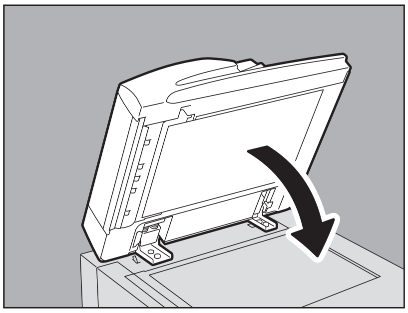
1 自動両面原稿送り装置を開きます。



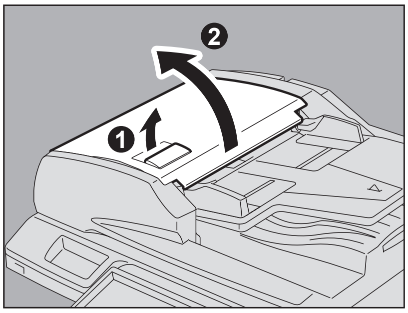
2 反転カバーを開け、原稿を取り除きます。



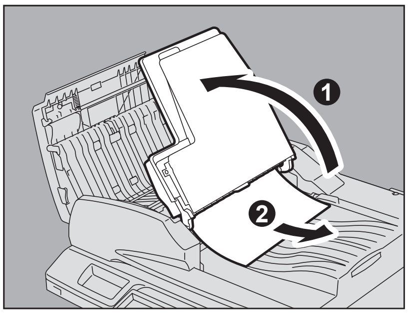
3 自動両面原稿送り装置を閉めます。



4 レバーを上げ、上カバーを開けます。

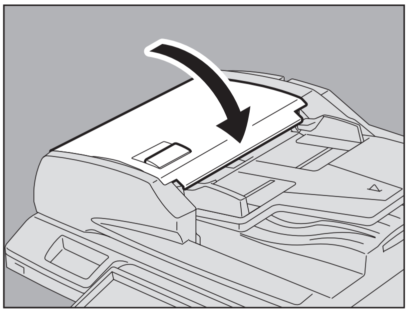


5 原稿給紙トレイを上げ、下にある原稿を取り除きます。



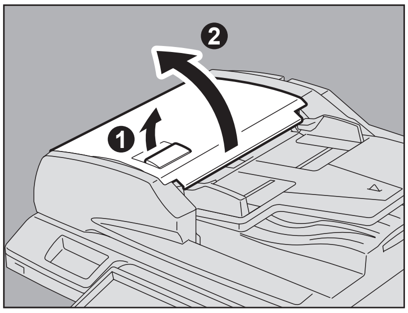
6 原稿給紙トレイを下ろします。

7 上カバーを閉めます。

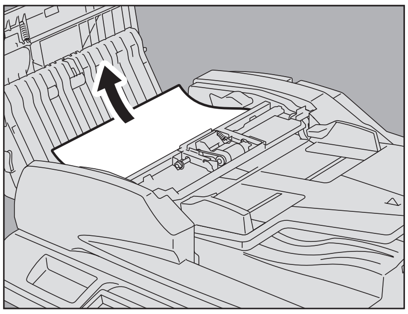


■ 自動両面原稿送り装置（オプション）上部

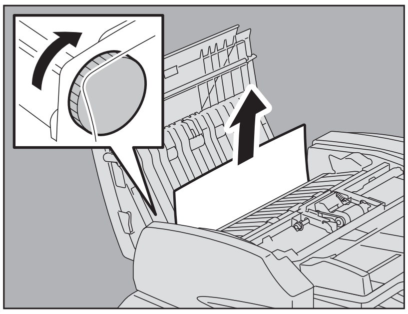
1 レバーを上げ、上カバーを開けます。



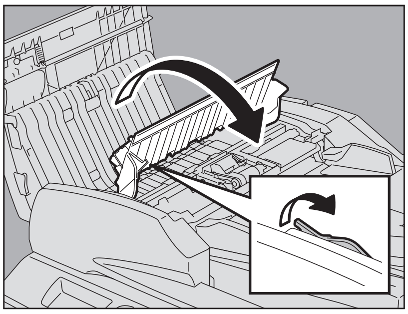
2 原稿を取り除きます。



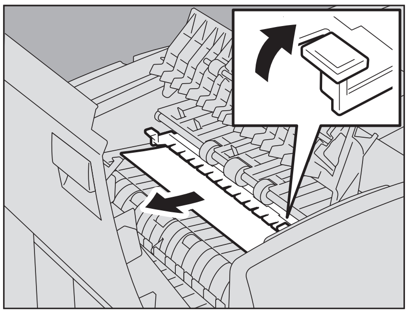
3 ダイヤルを回して原稿を取り除きます。



4 搬送ガイドを開きます。

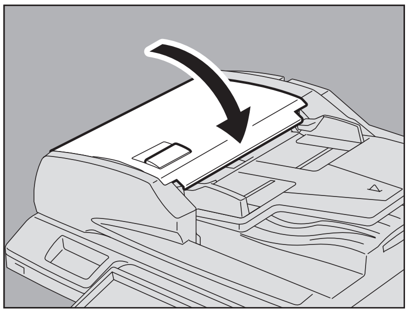


5 搬送ガイドの下のガイド板を上げ、下にある原稿を取り除きます。



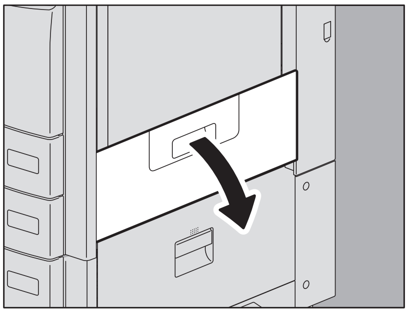
6 搬送ガイドを閉めます。

7 上カバーを閉めます。

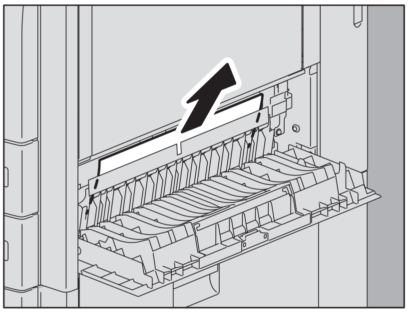


■ カセット給紙部

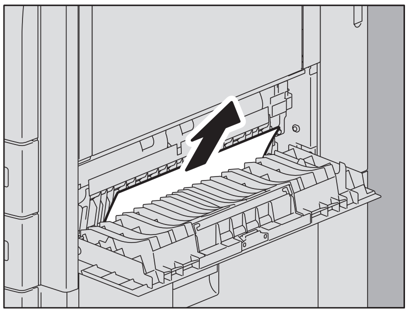
1 給紙カバーを開けます。



2 つまっている用紙を取り除きます。



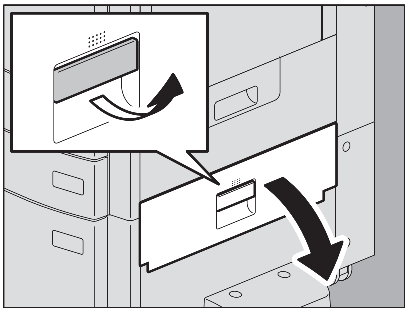
用紙がカバー側につまっているときは、右図のように取り除きます。



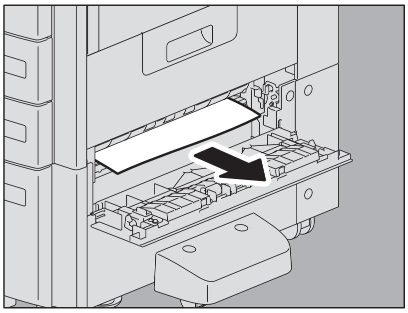
3 給紙カバーを閉めます。

■ 大容量給紙装置（オプション）

1 大容量給紙装置の給紙カバーを開けます。



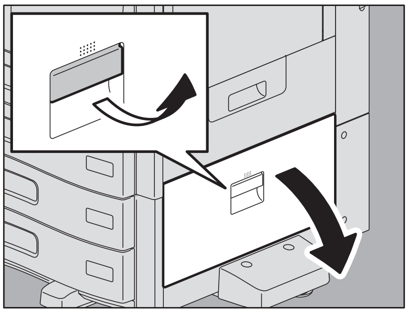
2 つまっている用紙を取り除きます。



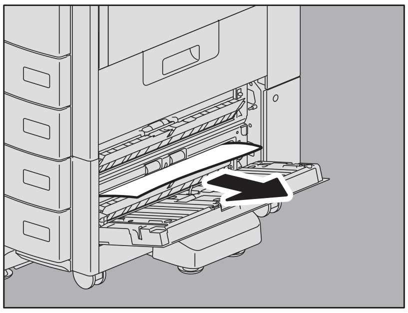
3 給紙カバーを閉めます。

■ 多段給紙装置（オプション）

1 多段給紙装置の給紙カバーを開けます。



2 つまっている用紙を取り除きます。

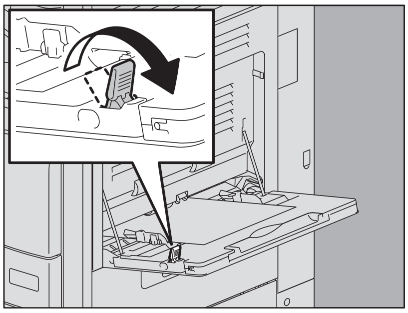


3 給紙カバーを閉めます。

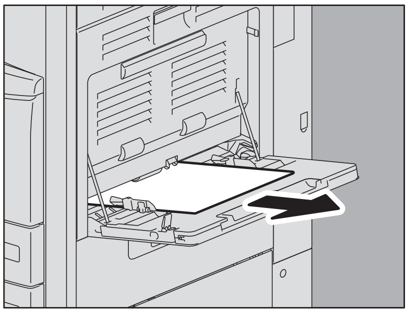
■ 手差しトレイ

1 **用紙押さえレバーを外側に倒します。**

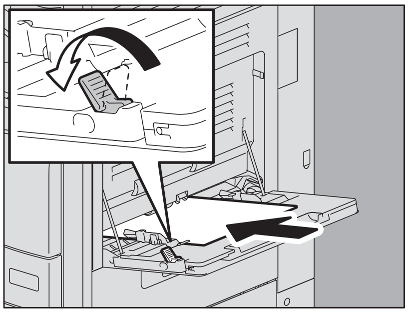
用紙を取り除ける状態になります。



2 **手差しトレイ上でつまっている用紙を引き抜きます。**



3 **手差しトレイに用紙を置き、用紙押さえレバーを本機側に倒します。**

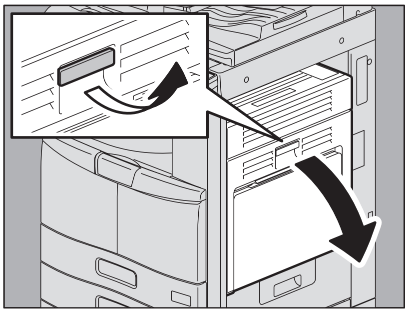


■ 自動両面ユニット

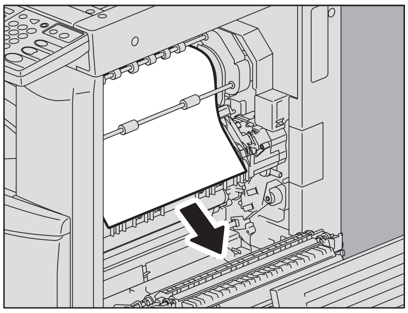
⚠注意

機体と自動両面ユニットの間に指を挟み込まないように注意すること
けがの原因となります。

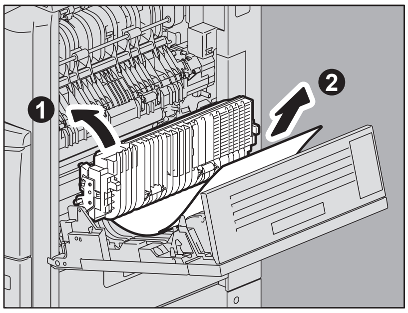
1 自動両面ユニットを開けます。



2 定着器上部の搬送路でつまっている用紙を取り除きます。（e-STUDIO355/455のみ）



3 転写ユニットを持ち上げながら、つまっている用紙を取り除きます。



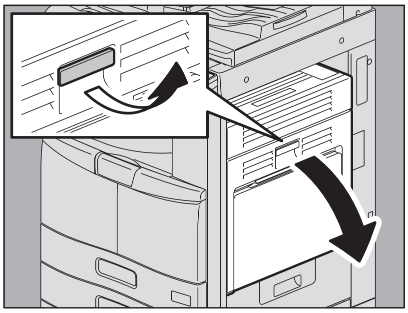
4 転写ユニットを静かに下ろしてから、自動両面ユニットを閉めます。

■ 用紙搬送路

⚠注意

機体と自動両面ユニットの間に指を挟み込まないように注意すること
けがの原因となります。

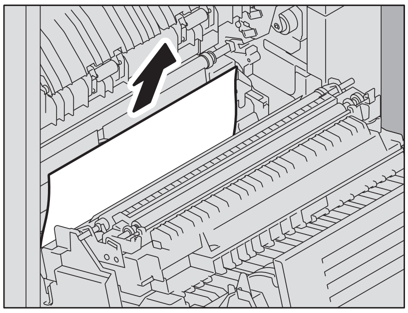
1 自動両面ユニットを開けます。



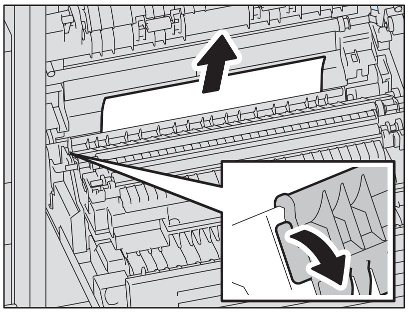
2 つまっている用紙を取り除きます。

注 意

用紙を取り除くときに、感光ドラムに触れないように注意してください。



3 給紙部の搬送ガイドを手前に開け、搬送ガイドの下に用紙がつまっていないか確認し、つまっていたら取り除きます。



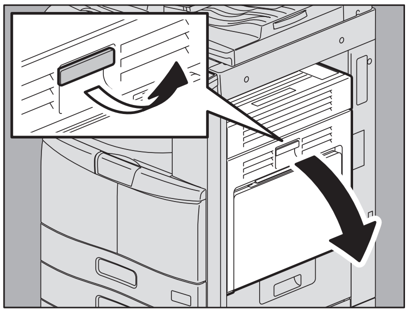
4 自動両面ユニットを閉めます。

■ 定着器

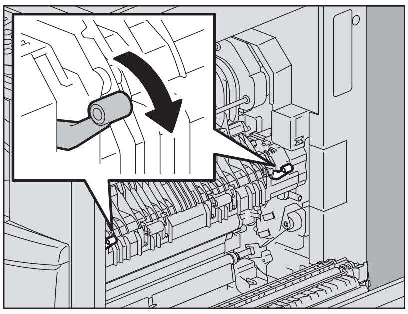
⚠注 意

- **機体と自動両面ユニットの間に指を挟み込まないように注意すること**
  けがの原因となります。
- **定着器およびその付近の金属部には触れないこと**
  やけどや、触れたショックで手を機器内部に当て、けがの原因となります。

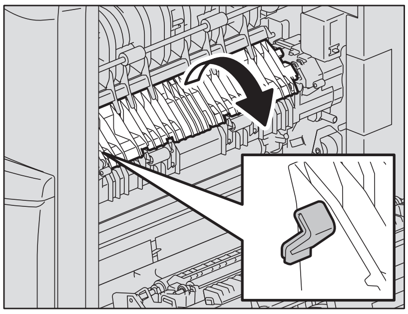
1 **自動両面ユニットを開けます。**



2 **定着器加圧解除レバー（緑色のつまみ2か所）を止まるまで確実に押し下げます。**

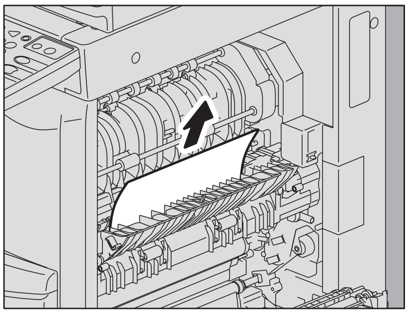


3 **緑色のつまみを持って、搬送ガイドを開けます。**

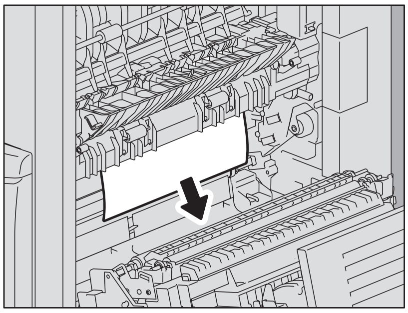


4 **つまっている用紙を取り除きます。つまっている場所に応じて上または下から引き抜きます。**

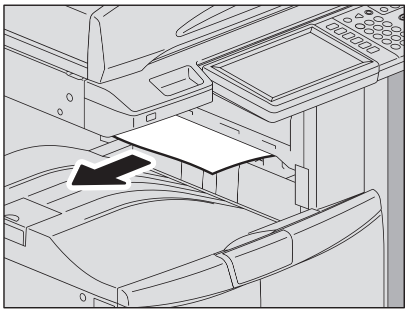
上から取り除く場合



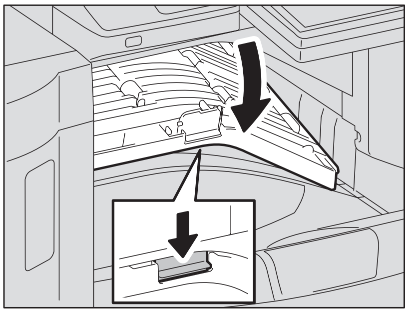
下から取り除く場合



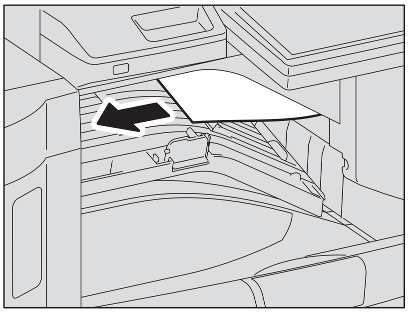
5 排紙トレイ側に出ている用紙を取り除きます。



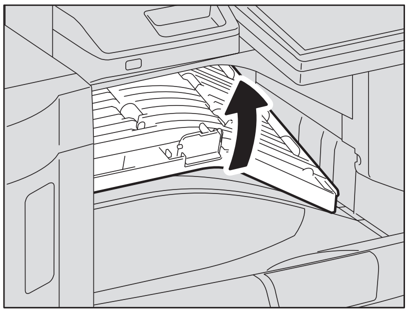
6 フィニッシャ（オプション）を装着している場合は、中継ユニット（オプション）のカバーを開けます。



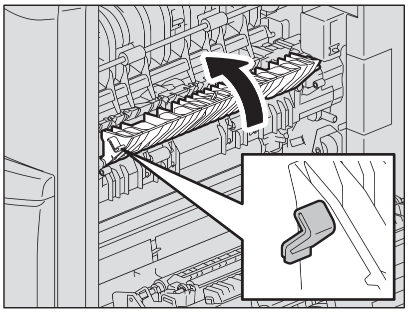
7 つまっている用紙を取り除きます。



8 フィニッシャを装着している場合は、中継ユニットカバーを閉めます。



9 緑色のつまみを持って、搬送ガイドを閉めます。



10 自動両面ユニットを閉めます。

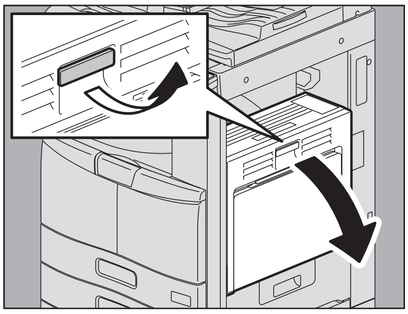
■ インナートレイおよびオフセットインナートレイ（共にオプション）

e-STUDIO255 にインナートレイまたはオフセットインナートレイを装着している場合の手順です。e-STUDIO355/455にインナートレイを装着している場合は該当しません。

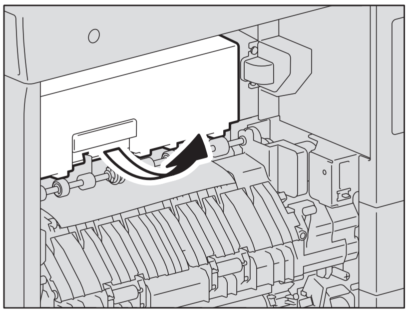
注意

- **機体と自動両面ユニットの間に指を挟み込まないように注意すること**
  けがの原因となります。
- **定着器およびその付近の金属部には触れないこと**
  やけどや、触れたショックで手を機器内部に当て、けがの原因となります。

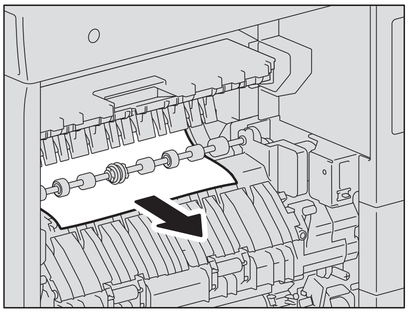
1 自動両面ユニットを開けます。



2 インナートレイカバーまたはオフセットインナートレイカバーを開けます。



3 インナートレイまたはオフセットインナートレイ内につまっている用紙を取り除きます。

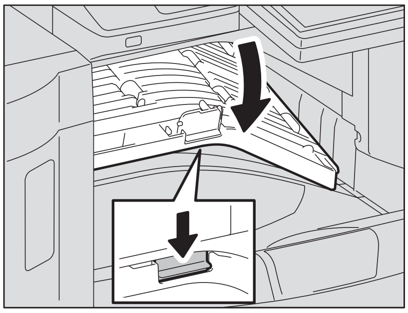


4 インナートレイカバーまたはオフセットインナートレイカバーを閉めます。

5 自動両面ユニットを閉めます。

■ 中継ユニット（オプション）

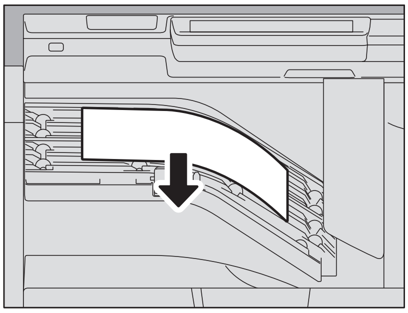
1 取っ手をつまみながら、中継ユニットカバーを開けます。



2 中継ユニット内部につまっている用紙を取り除きます。

補 足

用紙の右側が定着器に挟まれていて用紙を取り除けない場合には、
📖 P.22 「定着器」の手順に従って、用紙を取り除いてください。

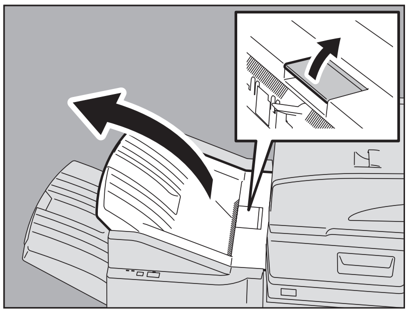


3 中継ユニットカバーを閉めます。

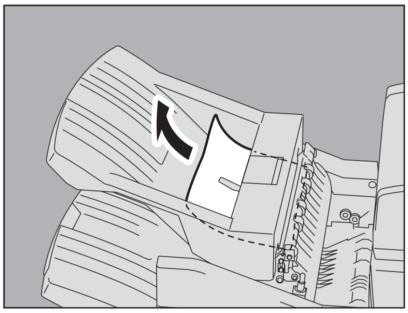
■ フィニッシャ MJ-1101とホールパンチユニット MJ-6101E（共にオプション）

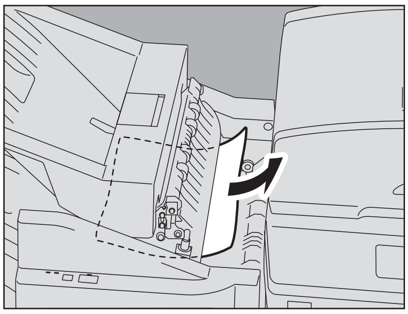
1段目排紙トレイの紙づまり

1 取っ手を上げ、上段排紙トレイを開けます。



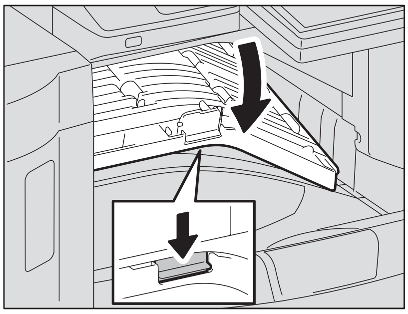
2 用紙を取り除きます。





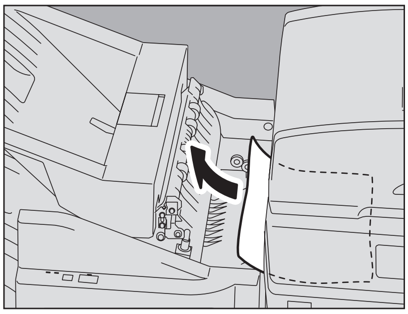
3 中継ユニットカバーを開けます。

ホールパンチユニット MJ-6101Eが装着されている場合は、手順5へ進んでください。



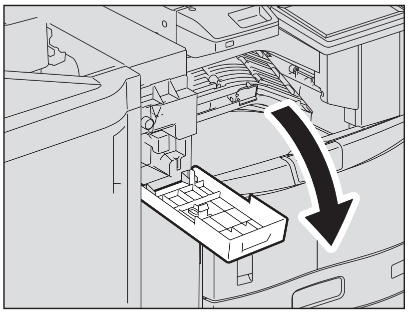
4 用紙を取り除きます。

手順8へ進んでください。

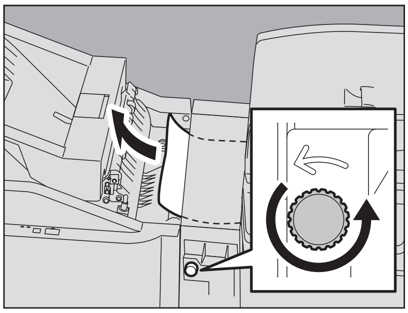


ホールパンチユニット **MJ-6101E**が装着されている場合

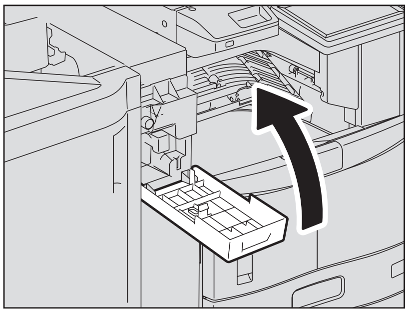
5 **ホールパンチユニットのカバーを開けます。**



6 **つまみを回して用紙を取り除きます。**



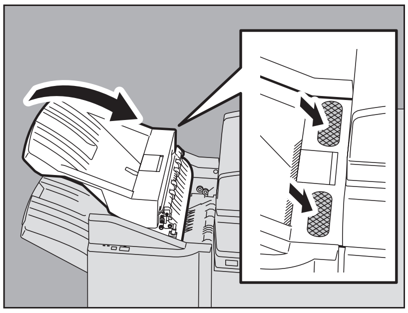
7 **ホールパンチユニットのカバーを閉めます。**



8 **中継ユニットカバーを閉めます。**

9 **フィニッシャの上段排紙トレイを閉めます。**

取っ手の手前と奥に手を置き、カチッと音がするまで両手でしっかり押し込んでください。

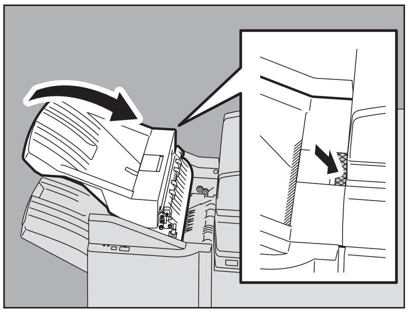


⚠注意

フィニッシャ本体と上段排紙トレイの間に手を挟まないように注意すること

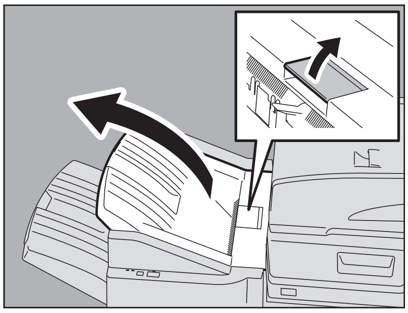
補 足

取っ手の右側を片手で押して閉めることもできます。

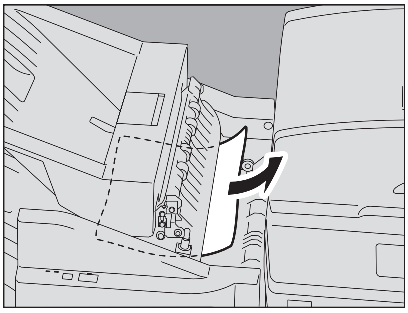


2段目排紙トレイの紙づまり

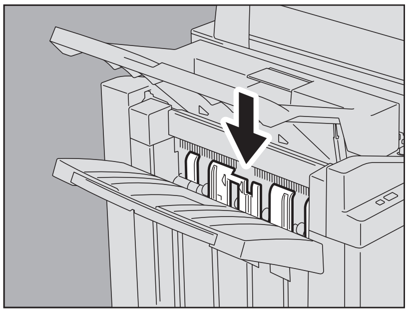
1 取っ手を持ち、フィニッシャの上段排紙トレイを開けます。



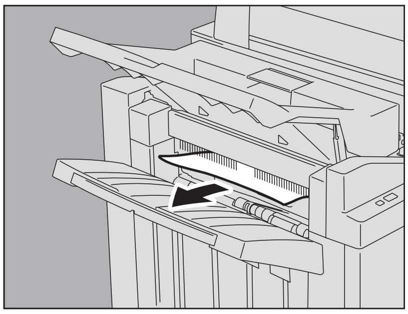
2 用紙を取り除きます。



3 排紙部のシャッタを下げて開けます。

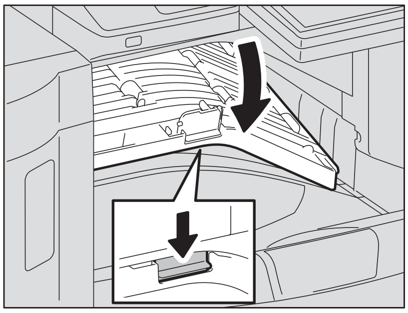


4 用紙を取り除きます。



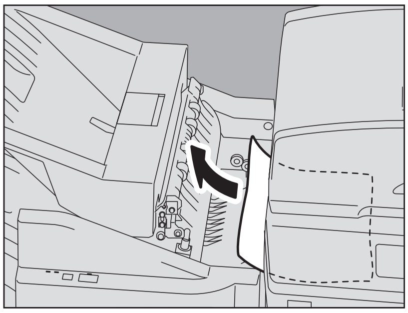
5 **中継ユニットカバーを開けます。**

ホールパンチユニット MJ-6101Eが装着されている場合は、手順7へ進んでください。



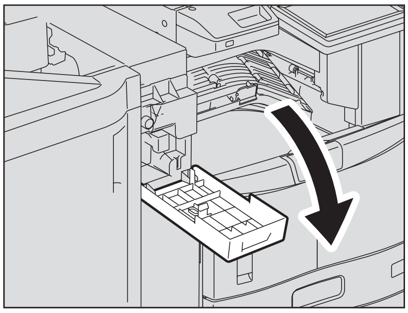
6 **用紙を取り除きます。**

手順10へ進んでください。

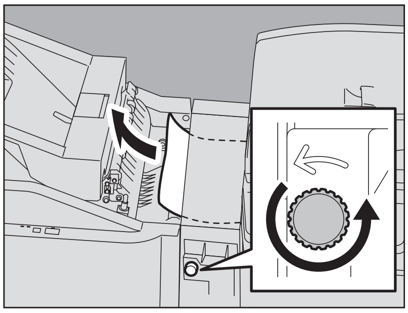


ホールパンチユニット MJ-6101Eが装着されている場合

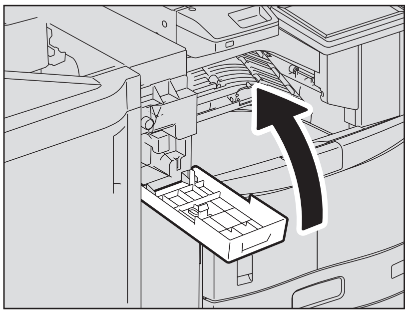
7 **ホールパンチユニットのカバーを開けます。**



8 **つまみを回して用紙を取り除きます。**



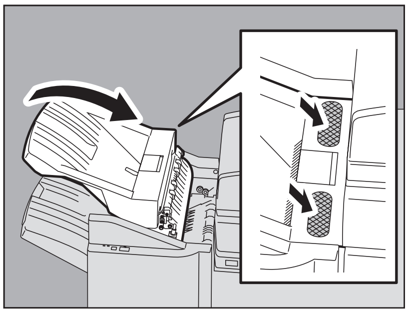
9 **ホールパンチユニットのカバーを閉めます。**



10 中継ユニットカバーを閉めます。

11 フィニッシャの上段排紙トレイを閉めます。

取っ手の手前と奥に手を置き、カチッと音がするまで両手でしっかり押し込んでください。

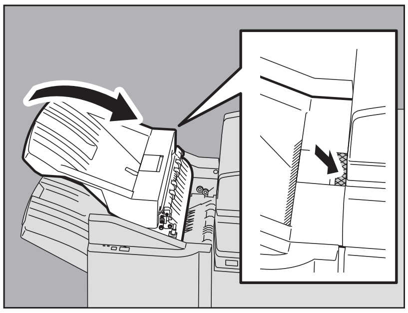


⚠注意

フィニッシャ本体と上段排紙トレイの間に手を挟まないように注意すること

補 足

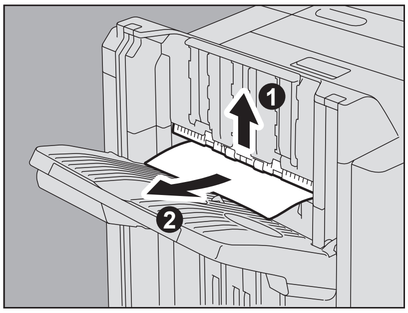
取っ手の右側を片手で押して閉めることもできます。



■ サドルステッチフィニッシャ MJ-1024とホールパンチユニット MJ-6004E（共にオプション）

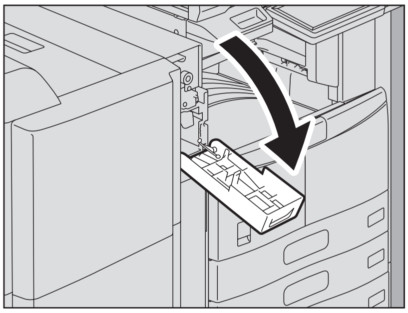
1 排紙部のガイドを持ち上げて、つまっている用紙を取り除きます。

ホールパンチユニットMJ-6004Eが装着されている場合は、手順2へ進んでください。装着されていない場合は、手順6へ進んでください。



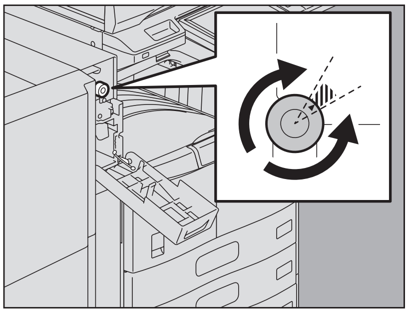
ホールパンチユニット MJ-6004Eが装着されている場合

2 ホールパンチユニットのカバーを開けます。

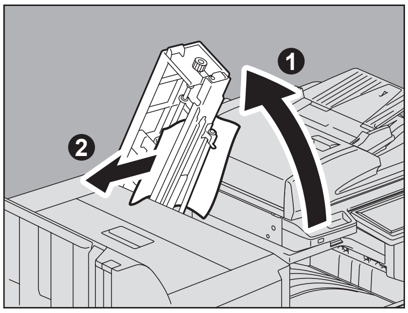


3 △マークがラベルの指定範囲に入るように、緑色のつまみを回します。

この状態でパンチの刃が上がり、用紙がリリースされます。

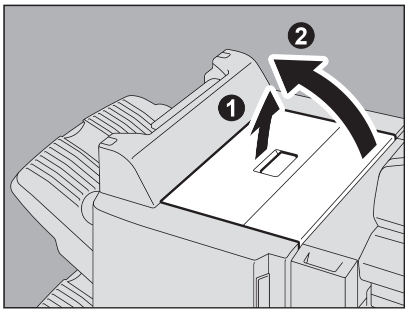


4 ホールパンチユニットを上げ、つまっている用紙を取り除きます。

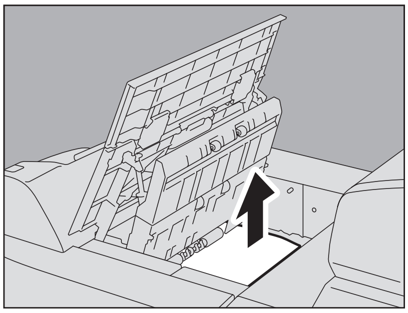


5 ホールパンチユニットを元の位置に戻し、カバーを閉めます。

6 ロックがかかるまで、フィニッシャの上カバーを開けます。



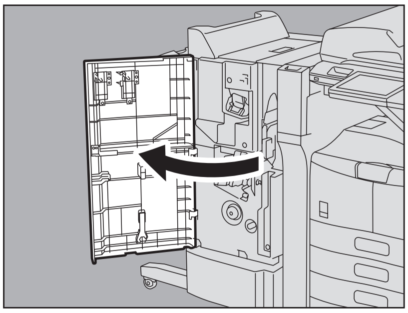
7 つまっている用紙を取り除きます。



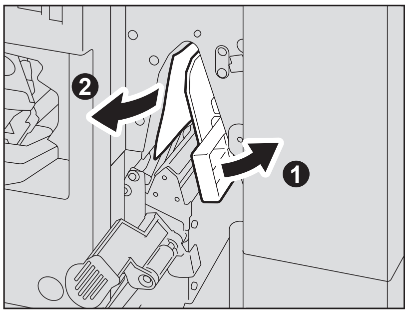
8 上カバーを閉めます。

■ サドルステッチフィニッシャ MJ-1024（オプション）のサドルステッチユニット

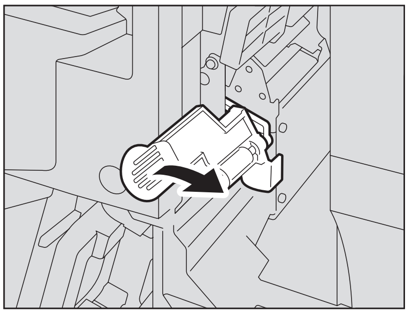
1 フィニッシャの前面カバーを開けます。



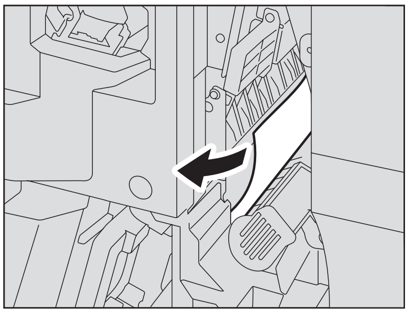
2 緑色の取っ手を右に寄せて、つまっている用紙を取り除きます。



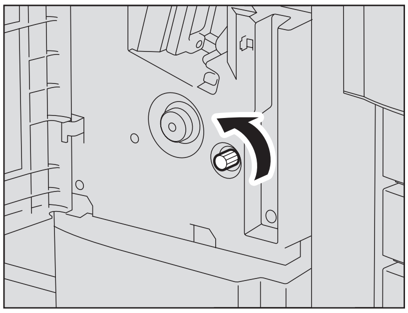
3 緑色の取っ手を右側に寄せます。



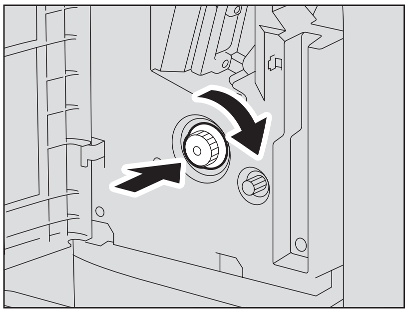
4 つまっている用紙を取り除き、取っ手を元の位置に戻します。



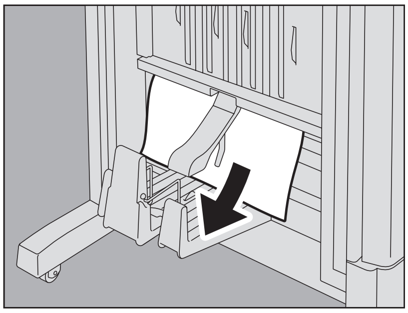
5 右側のノブを反時計回りに回します。



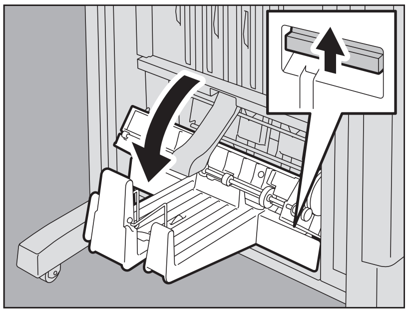
6 左側のノブを、押しながら時計回りに回します。



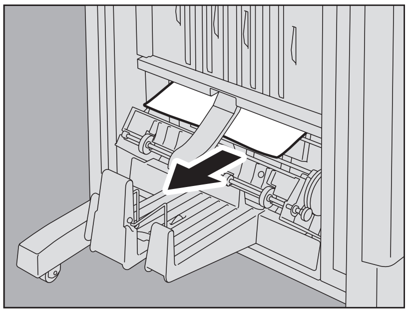
7 サドルステッチの排紙部でつまっている用紙を取り除きます。



8 レバーを上げて、サドルステッチの排紙カバーを開けます。



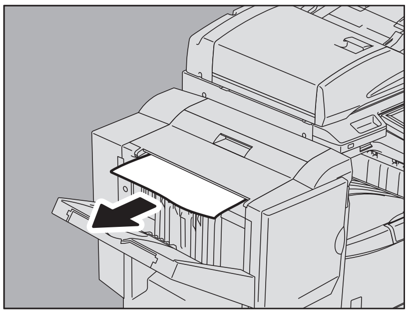
9 つまっている用紙を取り除きます。



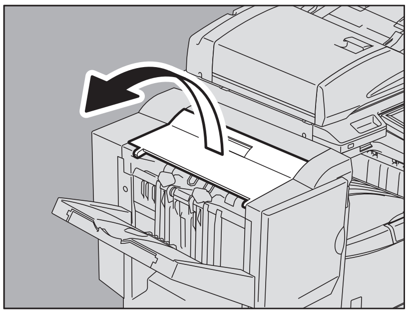
10 排紙カバーと前面カバーを閉めます。

■ サドルステッチフィニッシャ MJ-1025（オプション）

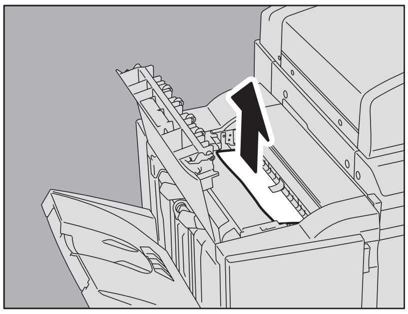
1 排紙部でつまっている用紙を取り除きます。



2 フィニッシャの上カバーを開けます。



3 フィニッシャの中の、つまっている用紙を取り除きます。



4 上カバーを閉めます。

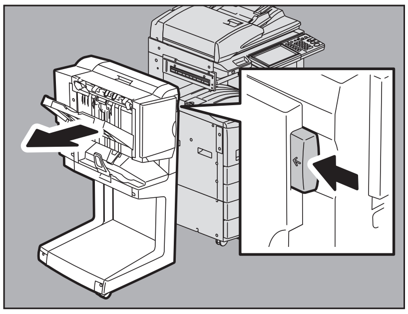
■ サドルステッチフィニッシャ MJ-1025（オプション）のホールパンチユニット

⚠注意

機体とフィニッシャ（オプション）の間に指を挟まないように注意すること
けがの原因となります。

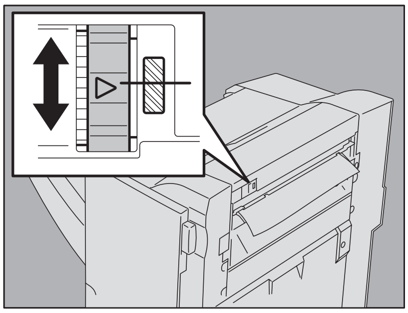
1 **フィニッシャを本機から離します。**

レバーを押してロックを解除し、手をフィニッシャの前と奥に置き、フィニッシャをゆっくり離します。

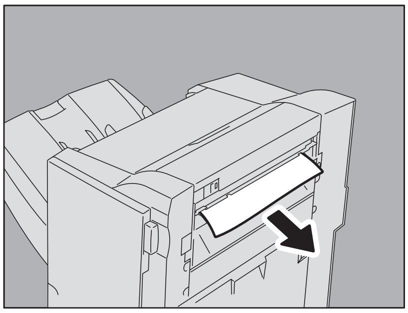


2 **△マークがつまみの右側にある斜線の範囲に入るように、緑色のつまみを回します。**

この状態でパンチの刃が上がり、用紙がリリースされます。



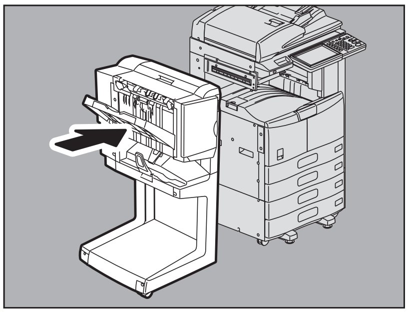
3 **つまっている用紙を取り除きます。**



4 **フィニッシャを本機に接続します。**

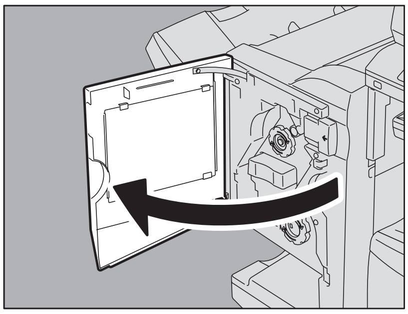
注 意

手をフィニッシャの前と奥に置き、静かに移動させてください。



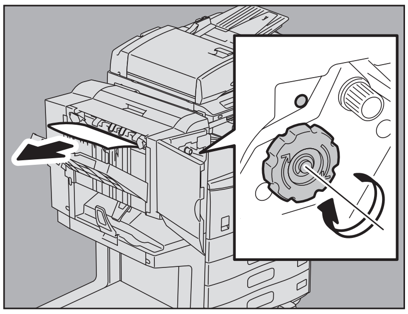
■ サドルステッチフィニッシャ MJ-1025（オプション）のステイプルユニット

1 フィニッシャの前面カバーを開けます。



2 中央の緑色のノブを、ノブの上にある窓の中が青く見える位置まで時計回りに回します。その後、つまっている用紙を取り除きます。

ノブの上にある窓の中が青く見える位置までノブを回すと、ステイプラが上がって用紙がリリースされます。



3 前面カバーを閉めます。

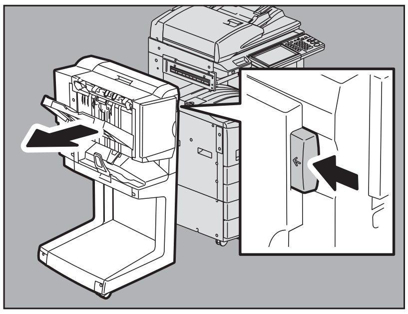
■ サドルステッチフィニッシャ MJ-1025（オプション）のサドルステッチユニット

⚠注意

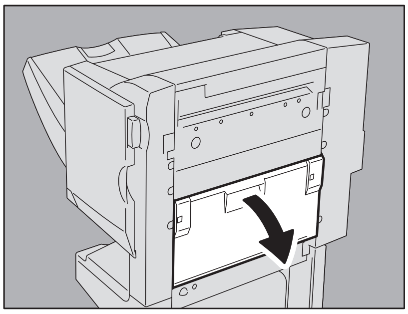
機体とフィニッシャ（オプション）の間に指を挟まないように注意すること
けがの原因となります。

1 フィニッシャを本機から離します。

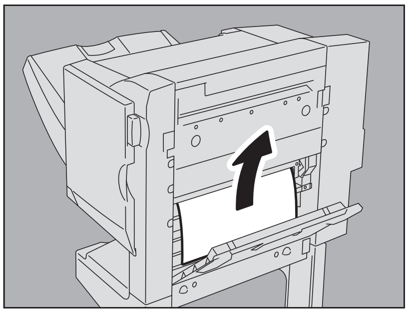
レバーを押してロックを解除し、手をフィニッシャの前と奥に置き、フィニッシャをゆっくり離します。



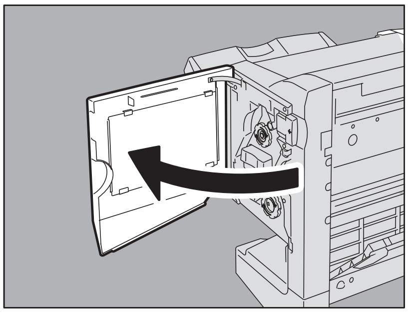
2 ジャム処理カバーを開けます。



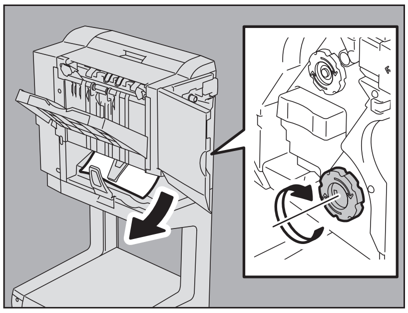
3 つまっている用紙を取り除きます。



4 前面カバーを開けます。

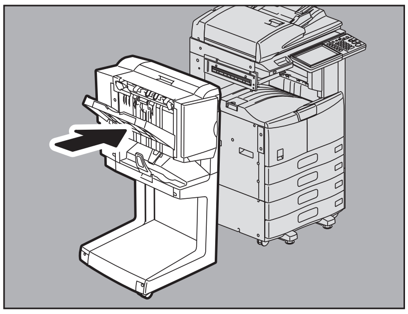


5 右下の緑色のノブを時計回りに回して、サドルステッチユニットの排紙部につまっている用紙を取り除きます。



6 ジャム処理カバーと前面カバーを閉めます。

7 フィニッシャを本機に接続します。



注 意

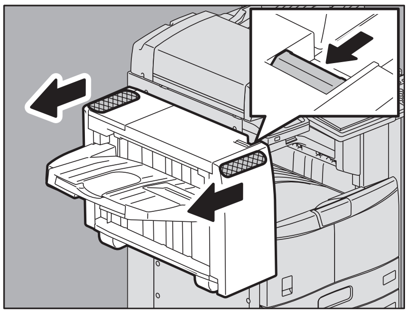
手をフィニッシャの前と奥に置き、静かに移動させてください。

■ ハンギングフィニッシャ MJ-1031（オプション）

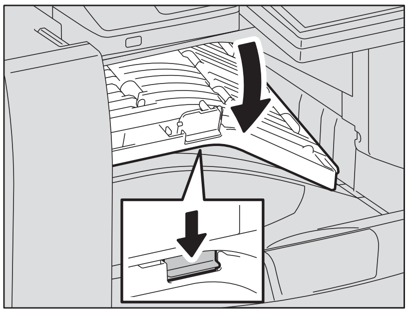
⚠注意

機体とフィニッシャ（オプション）の間に指を挟まないように注意すること
けがの原因となります。

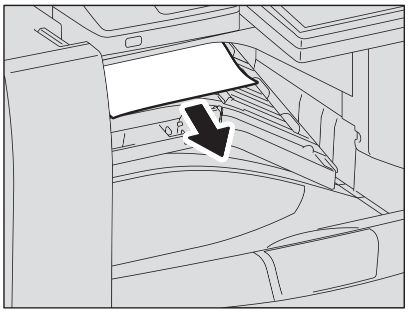
1 **フィニッシャを本機から離します。**
レバーを押してロックを解除し、手をフィニッシャの前と奥に置き、フィニッシャをゆっくり離します。



2 **中継ユニットカバーを開けます。**

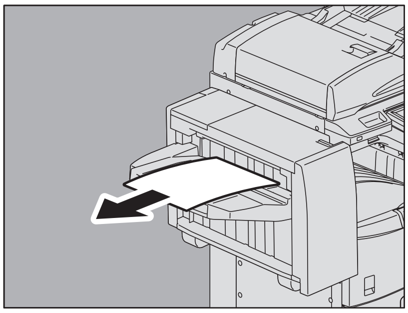


3 **本機側から、つまっている用紙を取り除きます。**



4 **中継ユニットカバーを閉めます。**

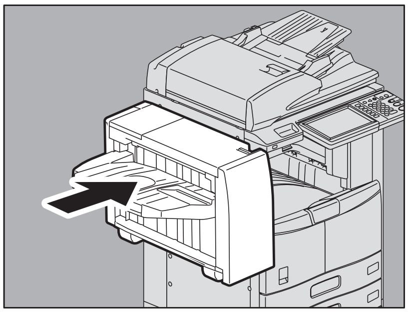
5 **排紙部でつまっている用紙を取り除きます。**



6 フィニッシャを本機に接続します。

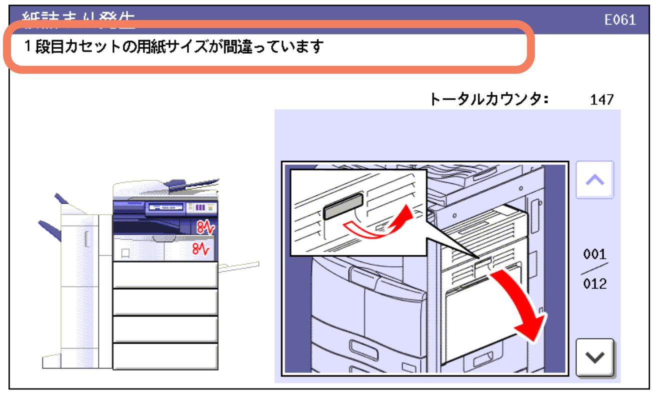
注 意

手をフィニッシャの前と奥に置き、静かに移動させてください。



■ 用紙サイズの設定間違いによる紙づまりの解除

カセットや手差しトレイに入っている用紙のサイズと機体に登録されている用紙サイズが一致していないと紙づまりが起こります。画面上には「＊段目カセットの用紙サイズが間違っています」または「手差しの用紙サイズが間違っています」というメッセージが表示されます。



この場合、つまっている用紙を取り除くだけでは再び紙づまりが発生します。必ず下記の手順に従って対処してください。なお、以下の操作中は画面上で紙づまり解除のガイダンスを見ることができません。紙づまりが起こった場所と、何段目のカセットの用紙サイズの設定が正しくないのかを上記の画面上で確認し、メモに控えてから操作してください。

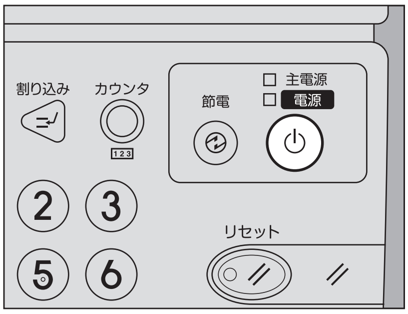
紙づまりがコピー中およびプリンタ出力中に発生したか、ファクス出力中に発生したかによって対処方法が異なります。

📖 P.39 「コピー中またはプリンタ出力中に発生した場合（カセット使用時）」
📖 P.41 「コピー中またはプリンタ出力中に発生した場合（手差しトレイ使用時）」
📖 P.42 「ファクス出力中に発生した場合」

□ コピー中またはプリンタ出力中に発生した場合（カセット使用時）

1 操作パネル上の［電源］ボタンを、「ピッ」と音がするまで押したままにします。

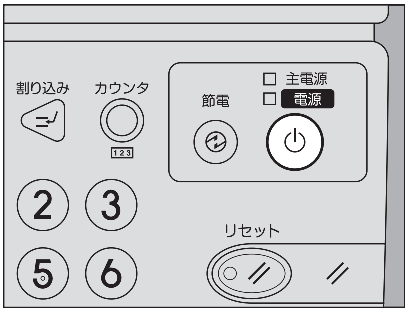
画面に「シャットダウン中です」と表示され、しばらくして電源が切れます。



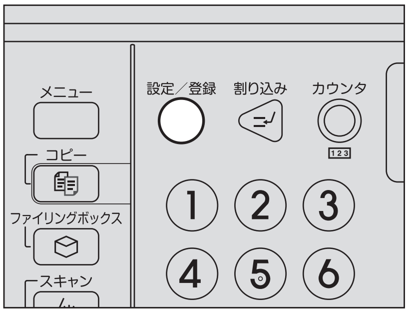
2 つまった用紙を取り除きます。

3 操作パネル上の［電源］ボタンを押します。

ウォームアップが始まります。

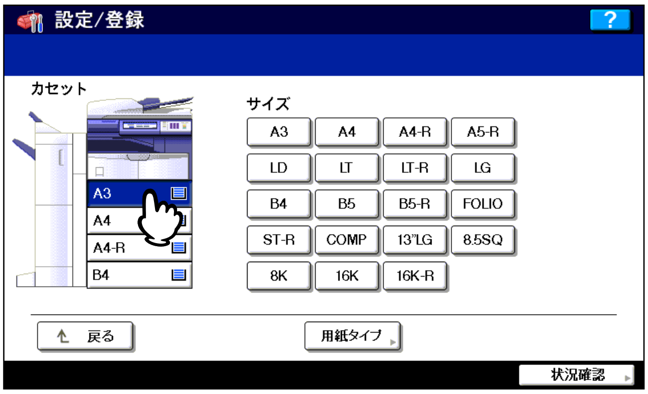


4 操作パネル上の［設定 / 登録］ボタンを押します。

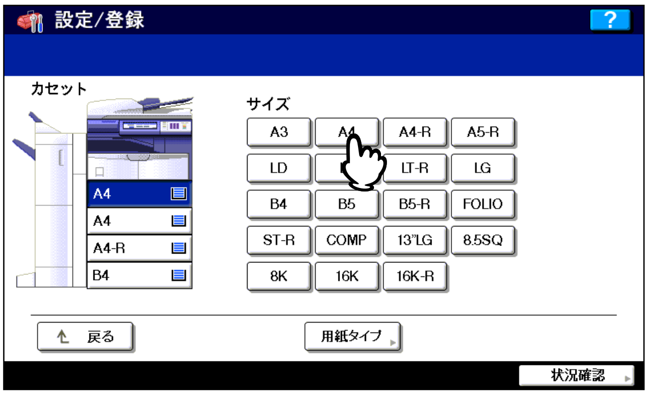


5 ［ユーザ設定］タブを押してユーザ設定メニューに入り、［カセット］を押します。

6 メッセージで指定されたカセットボタンを押します。



7 カセットにセットされていた用紙サイズのボタンを押します。

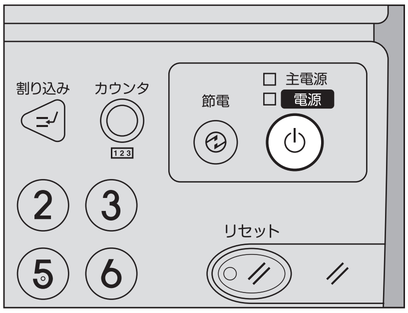


8 ［設定 / 登録］ボタンを押して基本画面に戻ってから、コピーやプリントをやり直してください。

□ コピー中またはプリンタ出力中に発生した場合（手差しトレイ使用時）

1 操作パネル上の［電源］ボタンを、「ピッ」と音がするまで押したままにします。

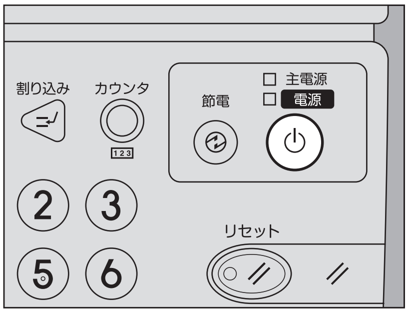
画面に「シャットダウン中です」と表示され、しばらくして電源が切れます。



2 つまった用紙を取り除きます。

3 操作パネル上の［電源］ボタンを押します。

ウォームアップが始まります。



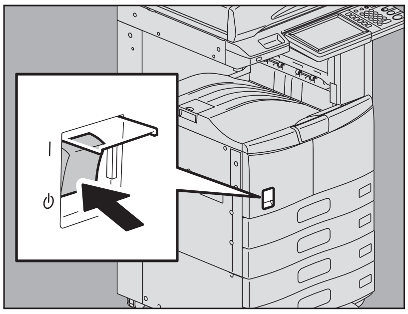
4 手差しトレイに用紙をセットし、用紙サイズを設定します。

5 コピーやプリントをやり直します。

□ ファクス出力中に発生した場合

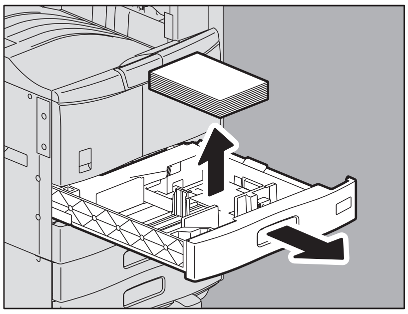
1 **主電源スイッチをオフにします。**

操作パネル上の［電源］ボタンでシャットダウンすることはできません。



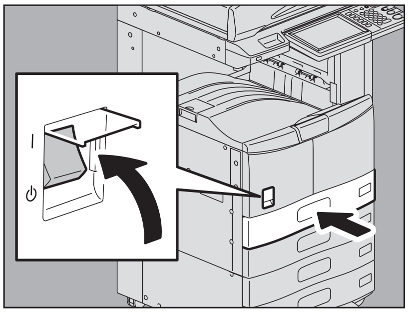
2 **つまった用紙を取り除きます。**

3 **メッセージで指定されたカセットを引き出し、用紙をすべて取り出します。**



4 **カセットを閉め、主電源スイッチをオンにします。**

ウォームアップが始まります。



5 **タッチパネル上のカセットボタンを見て、メッセージで指定されたカセットに設定されている用紙サイズを確認します。**

6 メッセージで指定されたカセットに、手順5で確認した用紙サイズと同じサイズの用紙をセットします。

出力が再開されます。
出力し終わった後に再度用紙サイズを変更した場合にも、カセットにセットした用紙のサイズと機体に設定した用紙サイズが一致していることを確認してください。

ステイプラの針づまりの解除

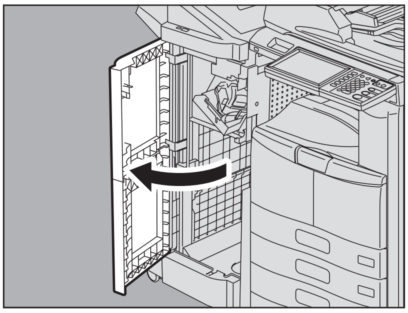
フィニッシャおよびサドルステッチユニットのステイプラの針がつまったときは、以下の手順に従って針づまりを解除してください。

📖 P.44 「フィニッシャのステイプラの針づまりの解除」
📖 P.51 「サドルステッチユニットのステイプラの針づまりの解除」

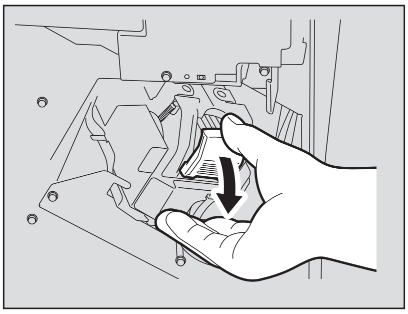
■ フィニッシャのステイプラの針づまりの解除

□ フィニッシャ MJ-1101

1 フィニッシャの前面カバーを開けます。



2 ステイプルカートリッジを取り外します。

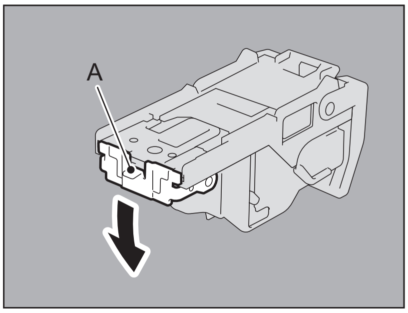


3 つまみを持って、ガイドを下げます。

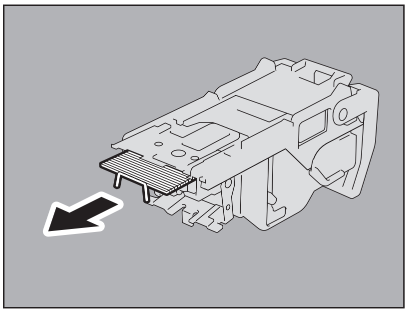
A: 針打ち部

⚠注意

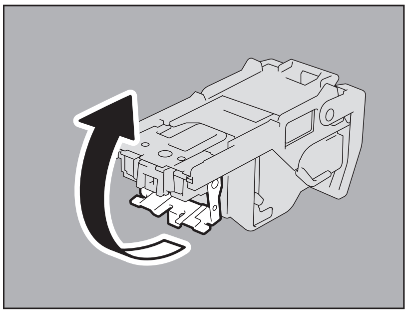
針打ち部には触れないこと
針先による、けがの原因となります。



4 つまっている針を取り除きます。

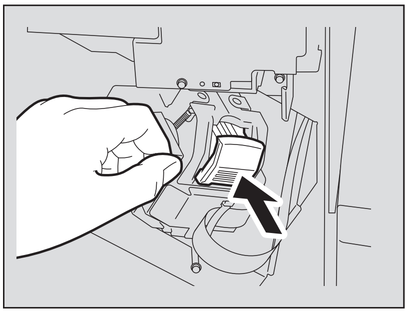


5 つまみを持ってガイドを上げ、元に戻します。



6 ステイプルカートリッジをステイプラに取り付けます。

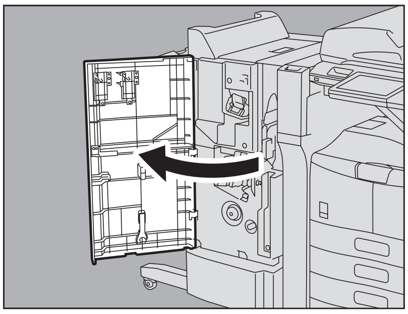
カートリッジを取り付けるときは、ブラケットの緑色のラベル部分を片手でしっかりつかんでブラケットを固定してください。
ステイプルカートリッジにツメが掛かり、カチッと音がして固定されるまで入れてください。



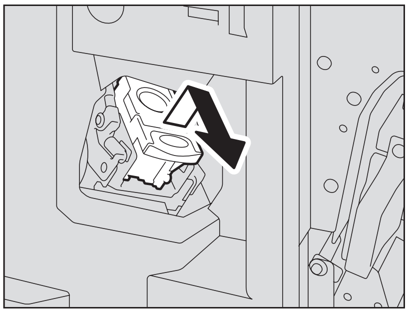
7 フィニッシャの前面カバーを閉めます。

□ サドルステッチフィニッシャ MJ-1024

1 フィニッシャの前面カバーを開けます。

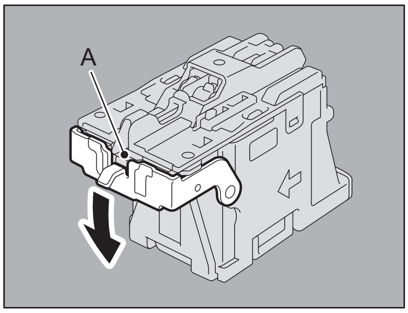


2 ステイプルカートリッジを取り外します。



3 つまみを持って、ガイドを下げます。

A: 針打ち部

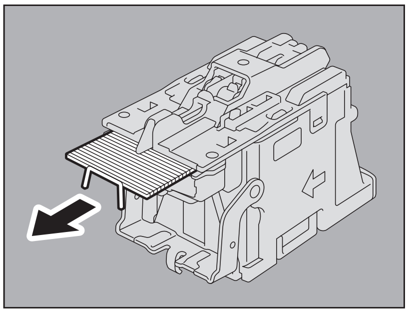


⚠注意

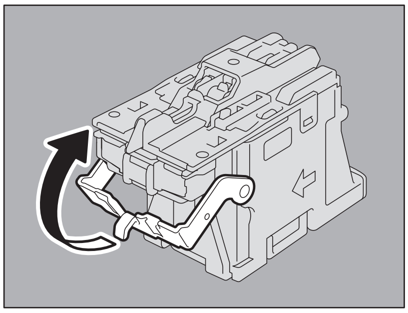
針打ち部には触れないこと

針先による、けがの原因となります。

4 つまっている針を取り除きます。

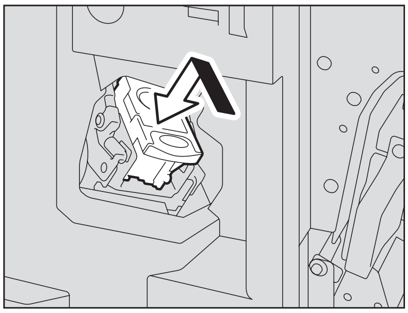


5 つまみを持ってガイドを上げ、元に戻します。



6 ステイプルカートリッジをステイプラに取り付けます。

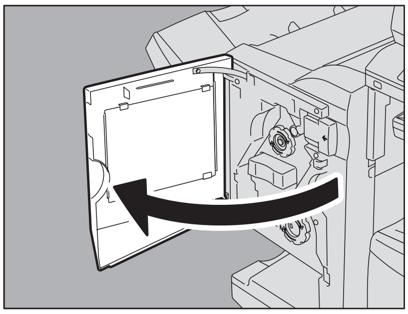
ステイプルカートリッジにツメが掛かり、カチッと音がして固定されるまで入れてください。



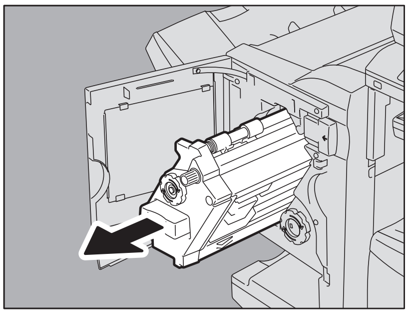
7 フィニッシャの前面カバーを閉めます。

□ サドルステッチフィニッシャ MJ-1025

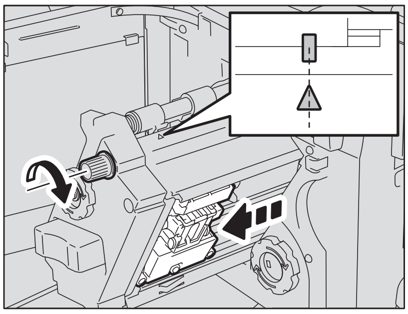
1 フィニッシャの前面カバーを開けます。



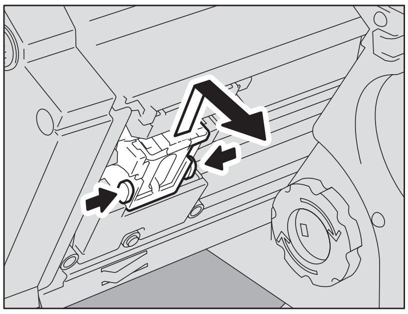
2 緑色の取っ手を持ち、ステイプルユニットを引き出します。



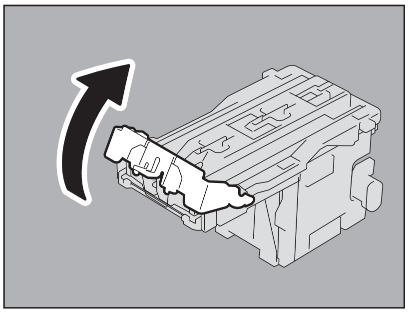
3 一番上の緑色のノブを時計回りに回し、右図のように目印の位置を合わせ、ステイプラを手前に出します。



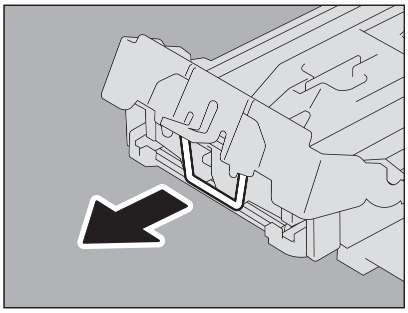
4 ステイプルカートリッジの緑色の部分を両側からつまんで、ステイプラから取り出します。



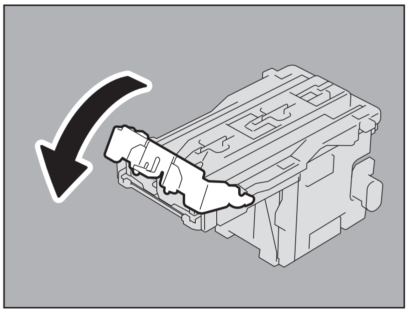
5 つまみを持って、ガイドを上げます。



6 つまっている針を取り除きます。

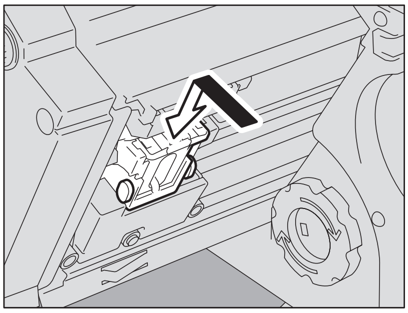


7 つまみを持ってガイドを下げ、元に戻します。

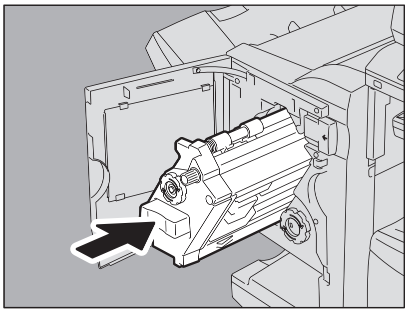


8 ステイプルカートリッジをステイプラに取り付けます。

カチッと音がして固定されるまで入れてください。



9 ステイプルユニットをフィニッシャに戻します。



10 フィニッシャの前面カバーを閉めます。

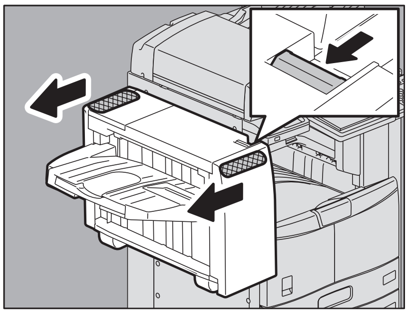
□ ハンギングフィニッシャ MJ-1031

⚠注意

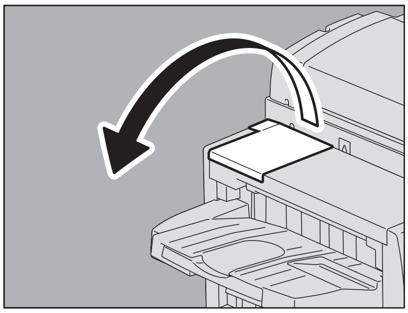
機体とフィニッシャ（オプション）の間に指を挟まないように注意すること
けがの原因となります。

1 **フィニッシャを本機から離します。**

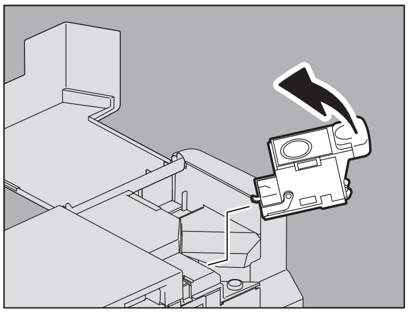
レバーを押してロックを解除し、手をフィニッシャの前と奥に置き、フィニッシャをゆっくり離します。



2 **ステイプルカートリッジ部のカバーを開けます。**



3 **ステイプルカートリッジを取り外します。**

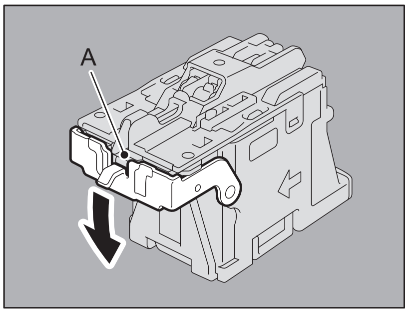


4 **つまみを持って、ガイドを下げます。**

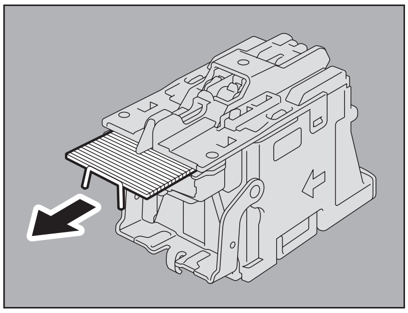
A: 針打ち部

⚠注意

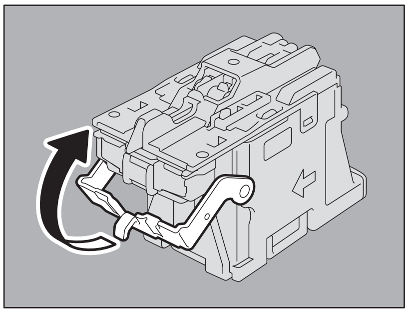
針打ち部には触れないこと
針先による、けがの原因となります。



5 つまっている針を取り除きます。

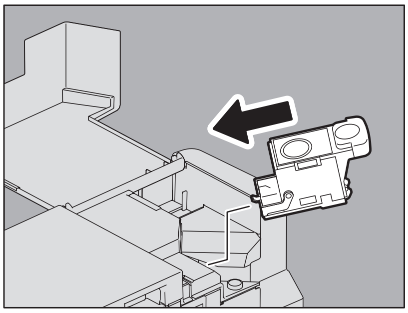


6 つまみを持ってガイドを上げ、元に戻します。

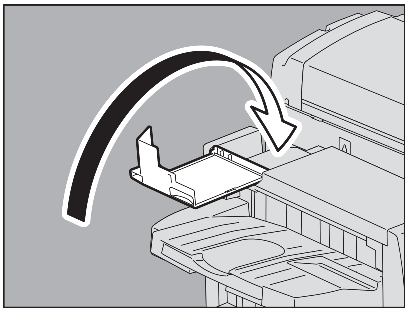


7 ステイプルカートリッジをステイプラに取り付けます。

ステイプルカートリッジにツメが掛かり、カチッと音がして固定されるまで入れてください。



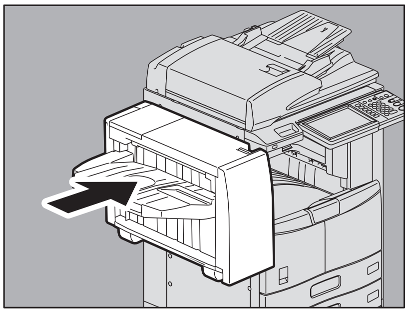
8 ステイプルカートリッジ部のカバーを閉めます。



9 フィニッシャを本機に接続します。

注 意

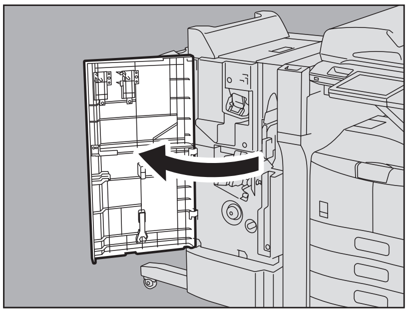
手をフィニッシャの前と奥に置き、静かに移動させてください。



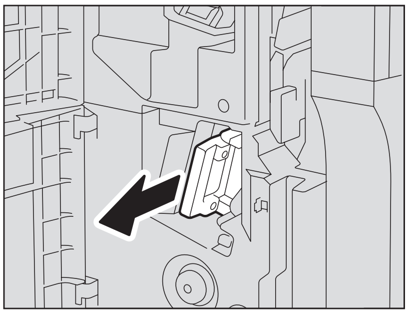
■ サドルステッチユニットのステイプラの針づまりの解除

サドルステッチフィニッシャ MJ-1024の、サドルステッチユニットのステイプラの針がつまったときは、以下の手順に従って針づまりを解除してください。

1 **フィニッシャの前面カバーを開けます。**

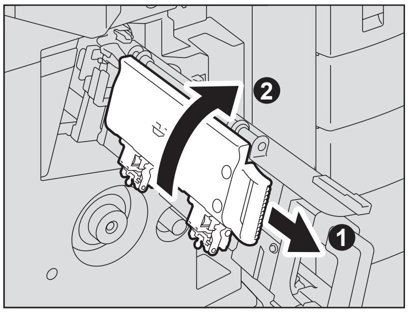


2 **サドルステッチユニットをゆっくり引き出します。**

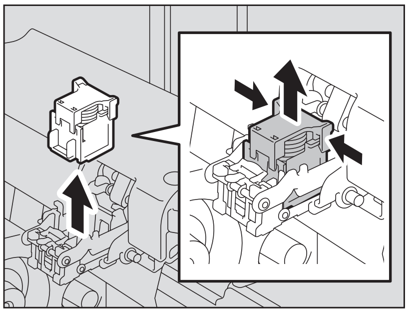


3 **サドルステッチユニットのステイプラの取っ手を手前に引いてロックを解除します。そのままステイプラを時計回りに約60度回します。**

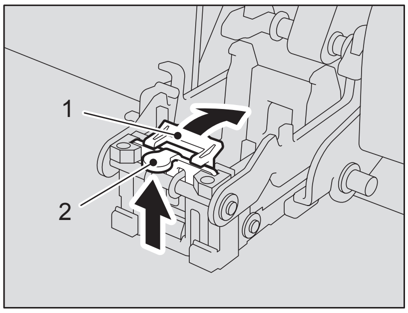
ステイプラは、ほぼ水平になったところでロックされ動かなくなります。



4 **ステイプルカートリッジを取り外します。**

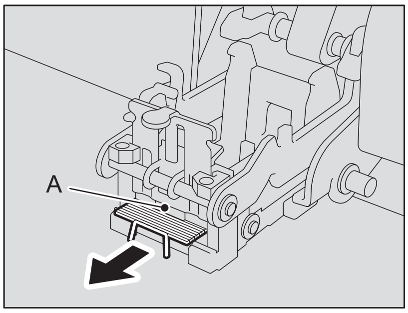


5 1を下側に押しながら、2のつまみを持って、シャッタを引き上げます。



6 つまっている針を取り除きます。

A: 針打ち部



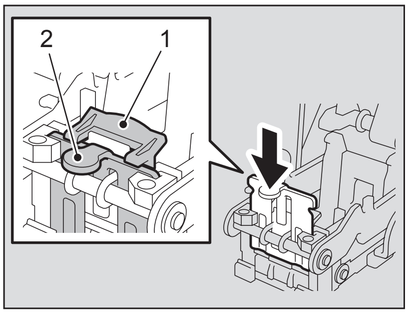
⚠注意

針打ち部には触れないこと

針先による、けがの原因となります。

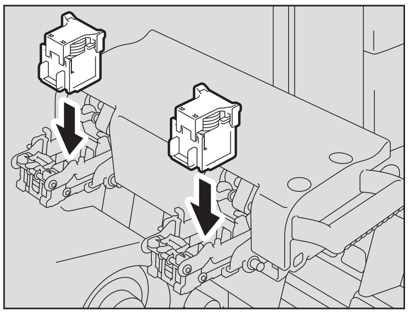
7 2のつまみを押して、元に戻します。

シャッタの上に、1のツメが掛かっていることを確認してください。

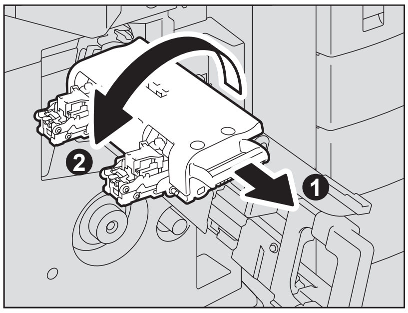


8 カートリッジを取り付けます。

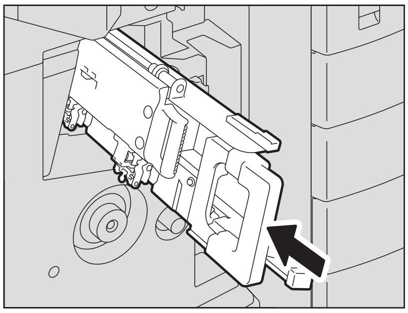
カートリッジを取り付けるときは、カチッと音がして固定されるまで押し下げてください。



9 ステイプラの取っ手を手前に引いてロックを解除し、元の位置に下ろします。



10 **サドルステッチユニットをフィニッシャにゆっくり入れます。**



11 **テストステイプルを実行するため、以下の2点を確認します。**

- フィニッシャが機体に確実に装着されていること
- A3、A4-R、B4のいずれかの用紙が、機体にセットされていること

12 **フィニッシャの前面カバーを閉めます。**

自動的にテストステイプルが実行されます。

注 意

手順11の条件を満たしていない状態でフィニッシャの前面カバーを閉めると、テストステイプルが行われません。テストステイプルは、空とじを防ぐために必要ですので、手順11の条件を満たした後、フィニッシャの前面カバーを再度開閉し、必ずテストステイプルを実行してください。

トナーカートリッジの交換

トナーカートリッジ内のトナーがなくなると、画面に「トナーがなくなりました　新しいカートリッジと交換してください」というメッセージが表示されます。このメッセージが表示されたときは、以下の手順に従ってトナーカートリッジを交換してください。

推奨トナーカートリッジについて

最適な印刷品質を得るため、東芝製純正トナーカートリッジのみの使用をお勧めします。推奨トナーカートリッジをお使いになりますと、本機が備える以下の3つの機能がご利用いただけます。

カートリッジチェック機能：トナーカートリッジが本機に正しく挿入されているかチェックし、挿入されていない場合にお客様にお知らせする機能です。
トナー残量チェック機能：トナーが残り少なくなるとお客様にお知らせする機能です。また、トナーが少なくなったことを弊社販売店に自動的に連絡する機能も備えています。
画質最適化機能：トナーの特性に応じた制御を行うことで、最適な画質で印刷する機能です。

推奨品以外のトナーカートリッジをお使いの場合は、トナーカートリッジが挿入されているかどうか認識できない可能性があります。そのため、カートリッジが挿入されていても、画面に「トナーが認識されません」とメッセージが表示され、通常動作ができず、トナー残量チェック機能、弊社販売店への自動連絡機能および画質最適化機能もご利用になれない可能性があります。

推奨品以外のトナーカートリッジをお使いになるお客様で、不都合を感じる場合は、弊社販売店までご連絡いただければチェック機能の解除も可能です。ただし、この機能を解除しますと、推奨トナーカートリッジをお使いの場合でも、上記の機能をご利用になれなくなりますので十分にご注意ください。

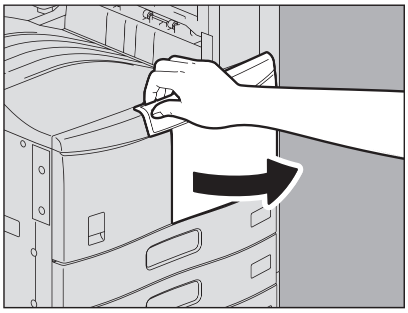
⚠警告

トナーカートリッジを火の中に入れないこと
火の中に入れると爆発・破裂の原因となります。また、使用済みのトナーカートリッジは廃棄しないでください。弊社販売店のサービスエンジニアが回収します。

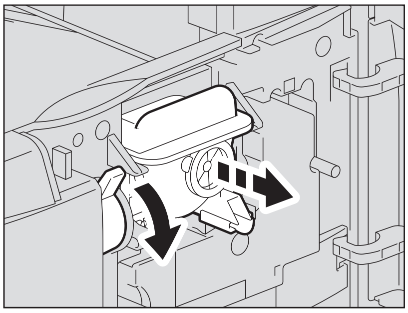
補足

「トナーが少なくなっています」というメッセージが表示されている間は、まだトナーカートリッジ内にトナーが残っています。この状態でもトナーカートリッジを交換できますが、交換する場合には必ず「トナーが完全になくなる前にトナーカートリッジを交換するときの対処」（📖 P.57）の手順に沿って交換してください。

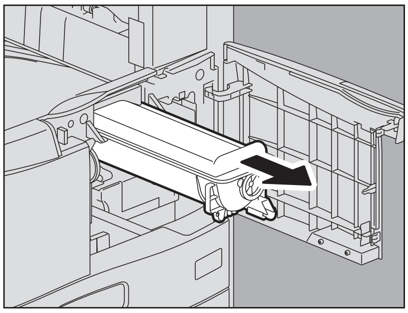
1 **前面カバーを開けます。**



2 **緑色のレバーを押し下げます。**
トナーカートリッジが少し押し出されます。



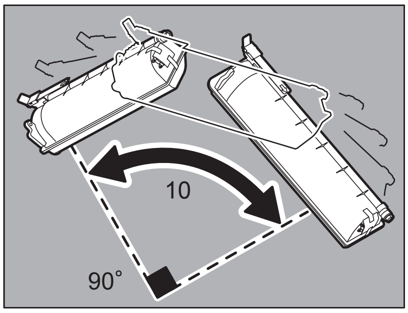
3 トナーカートリッジを引き抜きます。



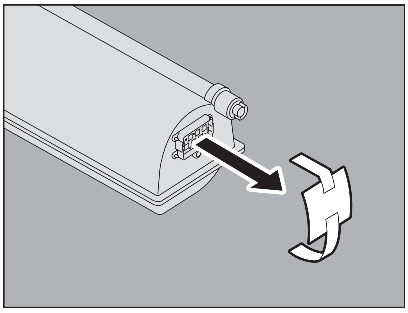
⚠警告

トナーカートリッジを火の中に入れないこと
火の中に入れると爆発・破裂の原因となります。また、使用済みのトナーカートリッジは、廃棄しないでください。弊社販売店のサービスエンジニアが回収します。

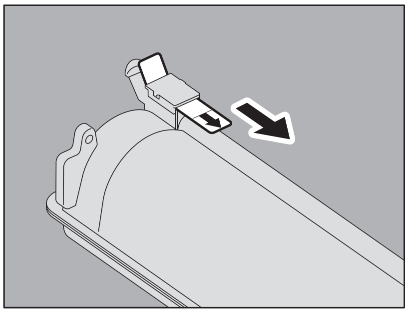
4 新しいトナーカートリッジを、ラベル面を下にして強く振って、中のトナーをほぐします。



5 基板上のシールをはがします。

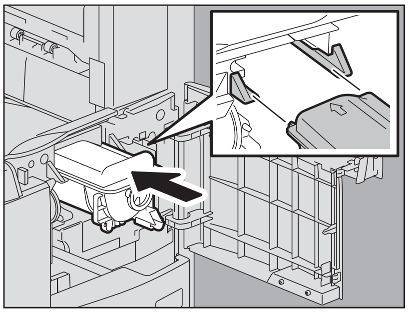


6 シールを、矢印の方向に引き抜きます。



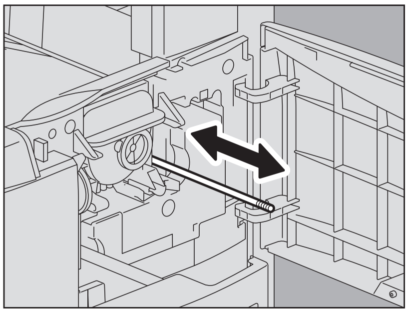
7 新しいトナーカートリッジを、レールに沿って差し込みます。

カチッと音がするまで差し込んでください。



8 チャージャをクリーニングします。

チャージャのクリーニング用つまみをつまんで、手前側に静かに止まるまで引き出した後、静かに元の位置までまっすぐに押し込みます。この動作を2、3回繰り返します。



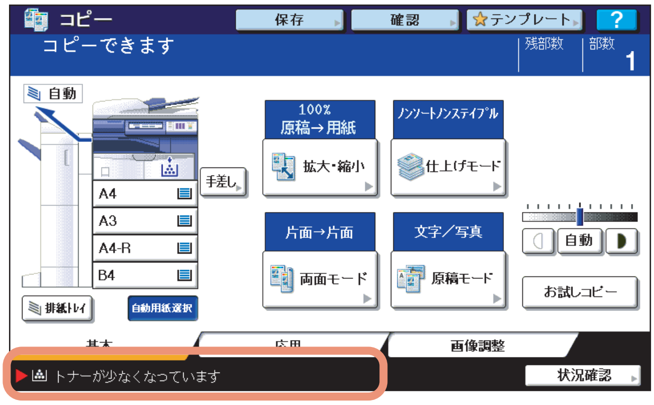
注 意

クリーニング終了後、チャージャのクリーニング用つまみが奥まで押し込まれていることを確認してください。

9 前面カバーを閉めます。

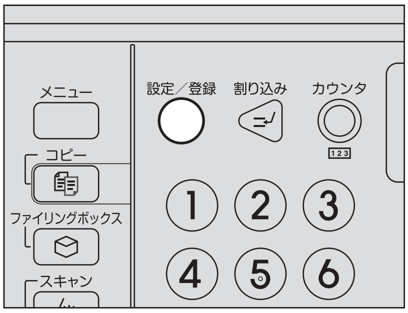
■ トナーが完全になくなる前にトナーカートリッジを交換するときの対処

トナーカートリッジ内のトナーが残り少なくなると、画面上には「トナーが少なくなっています」というメッセージが表示されます。



このメッセージが表示されている間は、まだトナーカートリッジ内にトナーが残っています。この状態でもトナーカートリッジを交換できますが、交換する場合には必ず以下の手順に沿って交換してください。

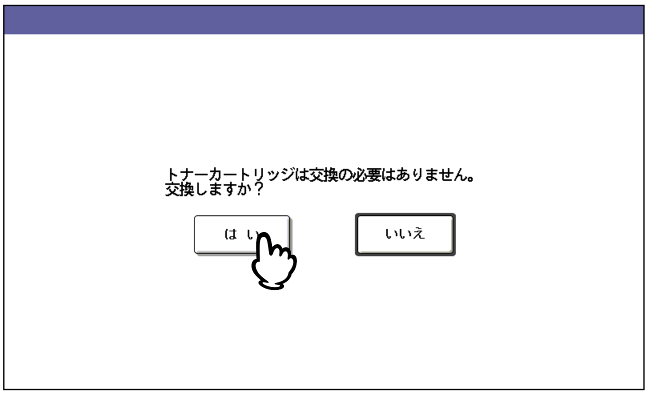
1 **操作パネル上の［設定 / 登録］ボタンを押します。**



2 **［ユーザ設定］タブを押してユーザ設定メニューに入り、［機器設定］を押します。**

3 ［トナーカートリッジ交換］を押します。

4 トナーカートリッジを交換してよければ［はい］を、交換しない場合は［いいえ］を押します。



5 トナーカートリッジを交換します。

「トナーカートリッジの交換」（P.54）の手順に従って交換してください。

6 ［交換終了］を押します。

7 操作パネルの［設定/登録］ボタン、または［コピー］ボタンを押します。

基本画面に戻ります。

ステイプラの針の補充

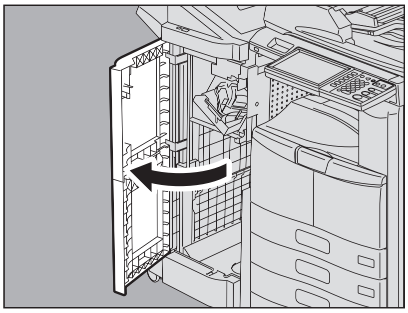
フィニッシャおよびサドルステッチユニットのステイプラの針がなくなったときは、以下の手順に従って針を補充してください。

📖 P.59 「フィニッシャのステイプル針の補充」
📖 P.66 「サドルステッチユニットのステイプル針の補充」

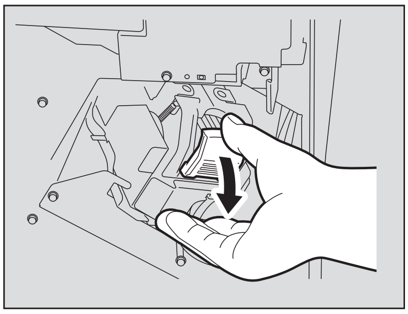
■ フィニッシャのステイプル針の補充

□ フィニッシャ MJ-1101

1 フィニッシャの前面カバーを開けます。

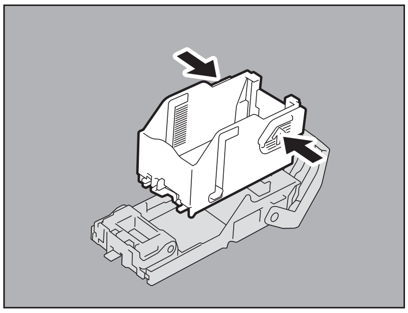


2 ステイプルカートリッジを取り外します。



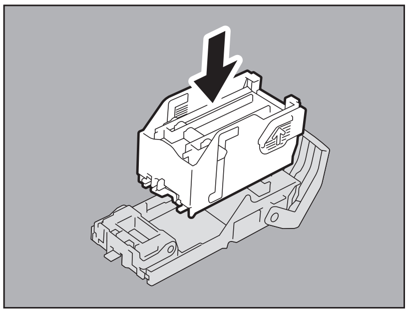
3 カートリッジから、空の針ケースを取り外します。

空の針ケースを、図のように両側から押しながら上へ引き上げます。



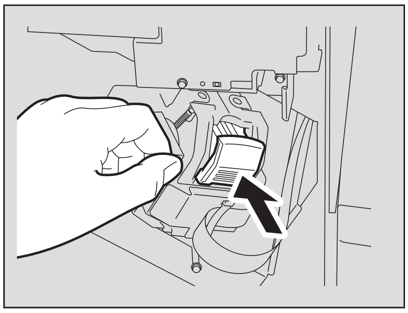
4 ステイプルカートリッジに、新しい針ケースを取り付けます。

針ケースのフックをステイプルカートリッジの受け部に合わせ、カチッと音がするまで押し込んでください。



5 **ステイプルカートリッジをステイプラに取り付けます。**

カートリッジを取り付けるときは、ブラケットの緑色のラベル部分を片手でしっかりつかんでブラケットを固定してください。
ステイプルカートリッジにツメが掛かり、カチッと音がして固定されるまで入れてください。



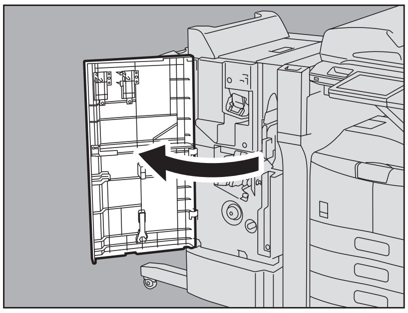
6 **フィニッシャの前面カバーを閉めます。**

補 足

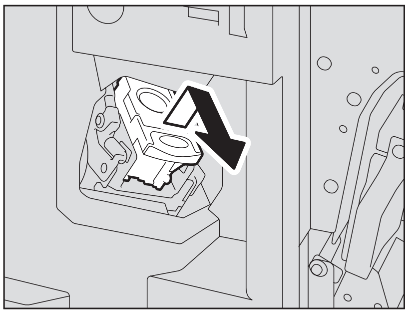
「ステイプラーの針を補給してください」というメッセージが消えない場合は、再度、手順1～6の操作を行ってください。

□ サドルステッチフィニッシャ MJ-1024

1 **フィニッシャの前面カバーを開けます。**

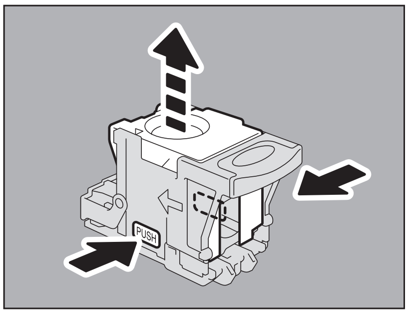


2 **ステイプルカートリッジを取り外します。**

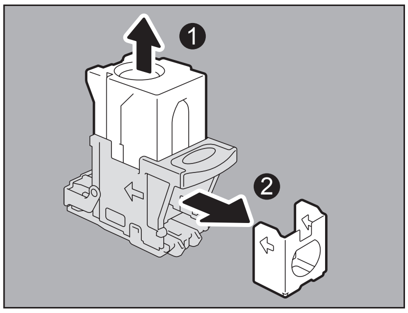


3 **カートリッジの両側のボタンを押します。**

カートリッジのクリアケースが上に引き上げられます。



4 **クリアケースを引き上げてから、空の針ケースを取り出します。**

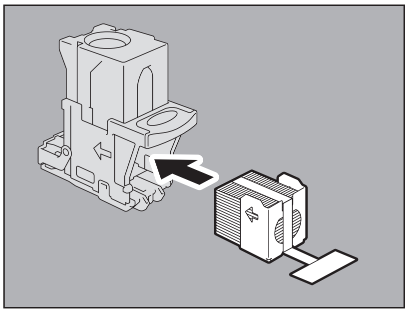


5 **ステイプルカートリッジに、新しい針ケースを取り付けます。**

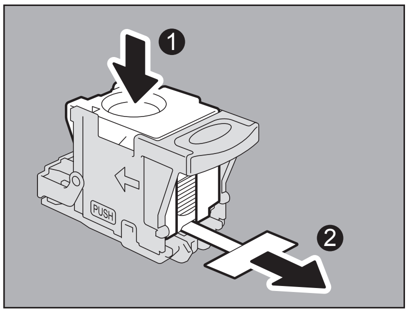
カチッと音がするまで押し込んでください。

注 意

針を留めているシールはまだはがさないでください。

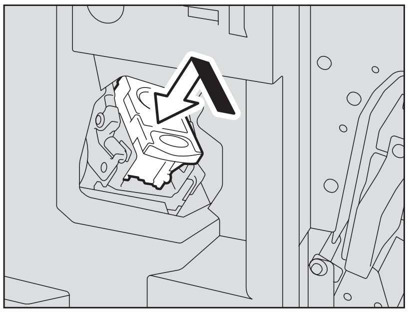


6 **クリアケースを押し下げてから、針を留めているシールを引き抜きます。**



7 **ステイプルカートリッジをステイプラに取り付けます。**

ステイプルカートリッジにツメが掛かり、カチッと音がして固定されるまで入れてください。



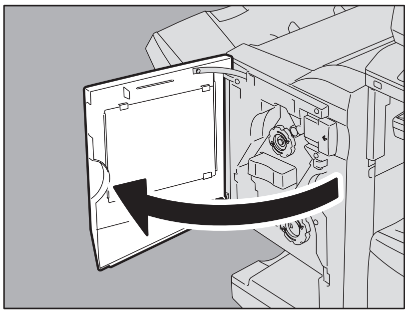
8 **フィニッシャの前面カバーを閉めます。**

補 足

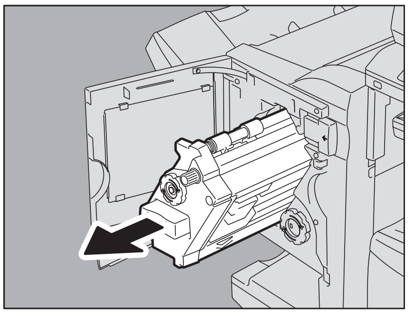
「ステイプラーの針を補給してください」というメッセージが消えない場合は、再度、手順1～8の操作を行ってください。

□ サドルステッチフィニッシャ MJ-1025

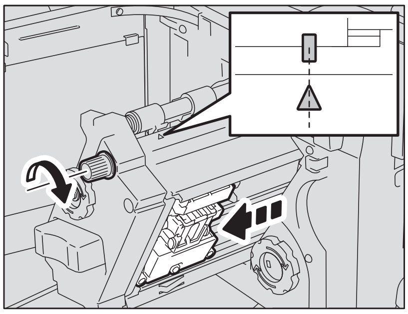
1 フィニッシャの前面カバーを開けます。



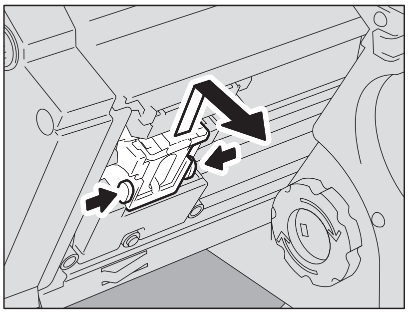
2 緑色の取っ手を持ち、ステイプルユニットを引き出します。



3 一番上の緑色のノブを時計回りに回し、右図のように目印の位置を合わせ、ステイプラを手前に出します。

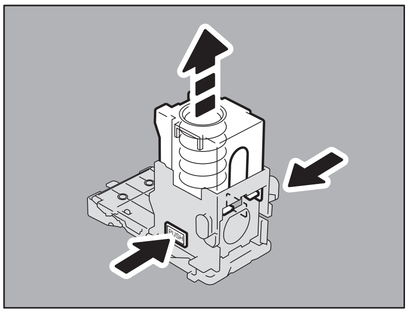


4 ステイプルカートリッジの緑色の部分を両側からつまんで、ステイプラから取り出します。

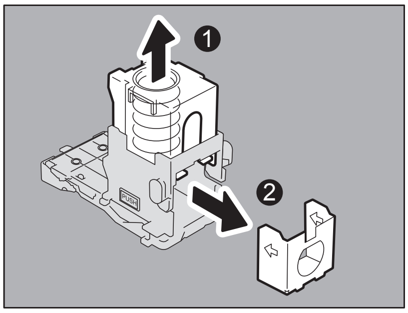


5 カートリッジの両側のボタンを押します。

カートリッジのクリアケースが上に引き上げられます。



6 クリアケースを引き上げてから、空の針ケースを取り出します。

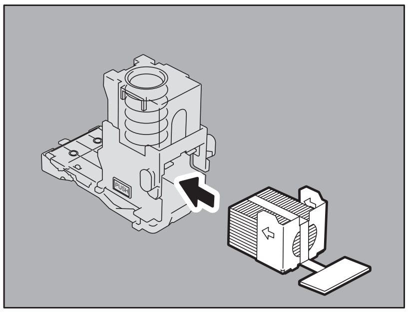


7 ステイプルカートリッジに、新しい針ケースを取り付けます。

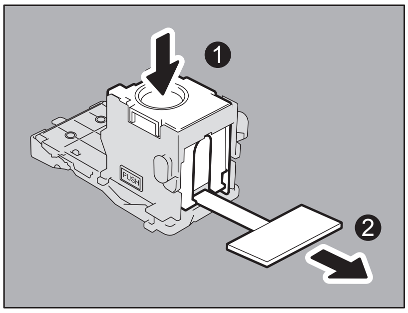
カチッと音がするまで押し込んでください。

注 意

針を留めているシールはまだはがさないでください。

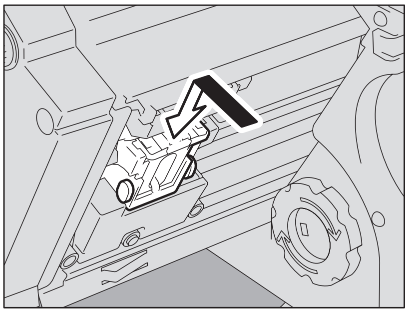


8 クリアケースを押し下げてから、針を留めているシールを引き抜きます。

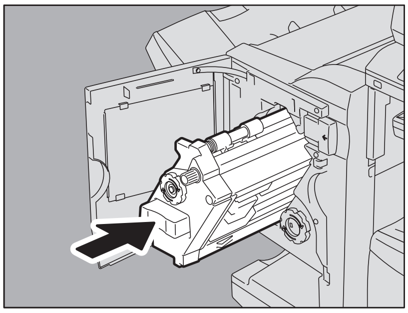


9 ステイプルカートリッジをステイプラに取り付けます。

カチッと音がして固定されるまで入れてください。



10 ステイプルユニットをフィニッシャに戻します。



11 フィニッシャの前面カバーを閉めます。

補 足

「ステイプラーの針を補給してください」というメッセージが消えない場合は、再度、手順1～11の操作を行ってください。

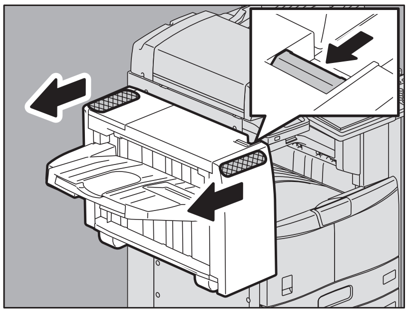
□ ハンギングフィニッシャ MJ-1031

⚠注意

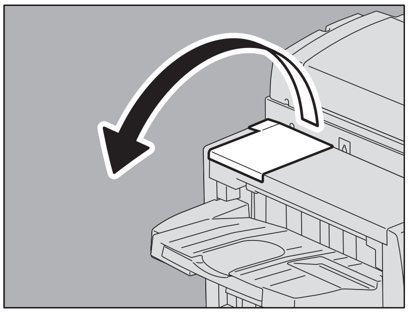
機体とフィニッシャ（オプション）の間に指を挟まないように注意すること
けがの原因となります。

1 フィニッシャを本機から離します。

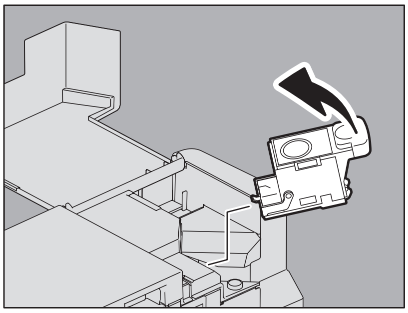
レバーを押してロックを解除し、手をフィニッシャの前と奥に置き、フィニッシャをゆっくり離します。



2 ステイプルカートリッジ部のカバーを開けます。

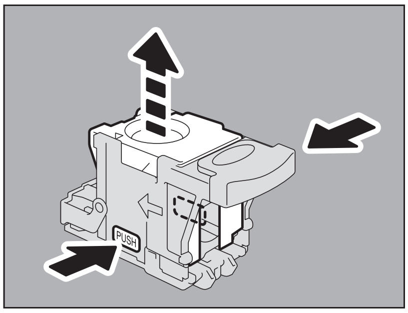


3 ステイプルカートリッジを取り外します。

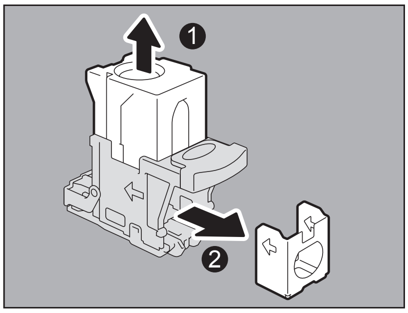


4 カートリッジの両側のボタンを押します。

カートリッジのクリアケースが上に引き上げられます。



5 クリアケースを引き上げてから、空の針ケースを取り外します。

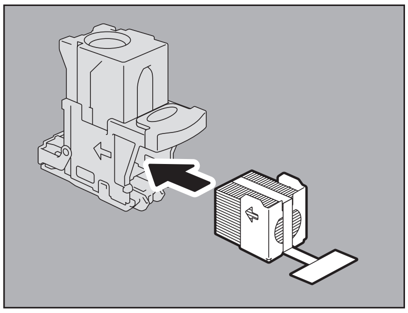


6 ステイプルカートリッジに、新しい針ケースを取り付けます。

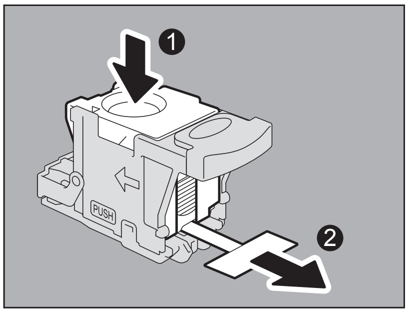
カチッと音がするまで押し込んでください。

注 意

針を留めているシールはまだはがさないでください。

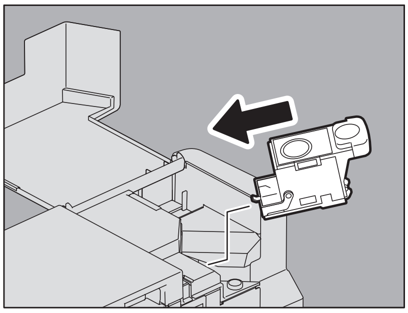


7 クリアケースを押し下げてから、針を留めているシールを引き抜きます。

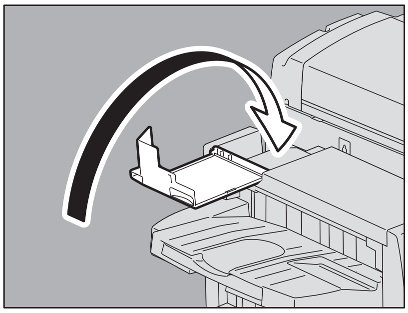


8 ステイプルカートリッジをステイプラに取り付けます。

ステイプルカートリッジにツメが掛かり、カチッと音がして固定されるまで入れてください。



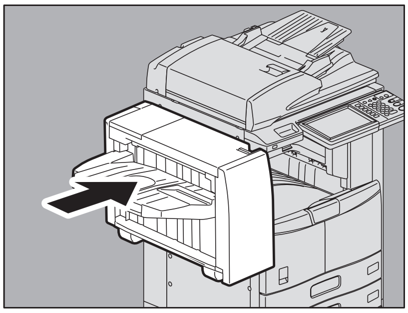
9 ステイプルカートリッジ部のカバーを閉めます。



10 フィニッシャを本機に接続します。

注 意

手をフィニッシャの前と奥に置き、静かに移動させてください。



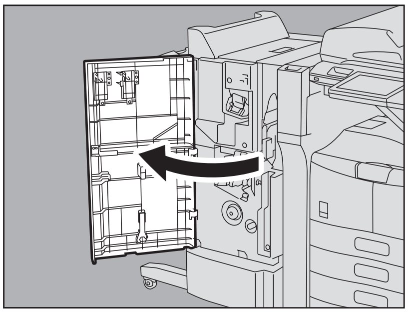
補 足

「ステイプラーの針を補給してください」というメッセージが消えない場合は、再度、手順1〜10の操作を行ってください。

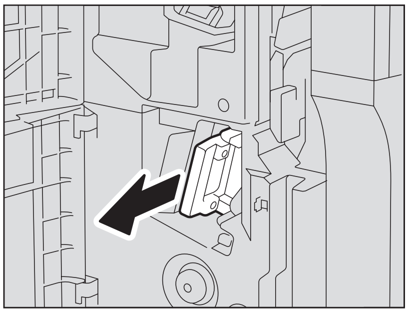
■ サドルステッチユニットのステイプル針の補充

サドルステッチフィニッシャ MJ-1024の、サドルステッチユニットのステイプラの針がなくなったときは、以下の手順に従って針を補充してください。

1 フィニッシャの前面カバーを開けます。

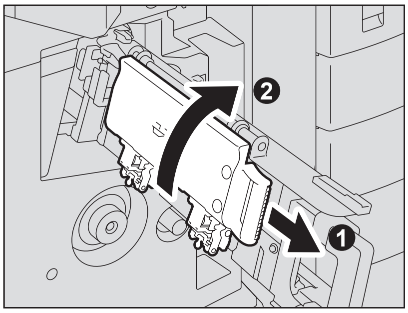


2 サドルステッチユニットをゆっくり引き出します。



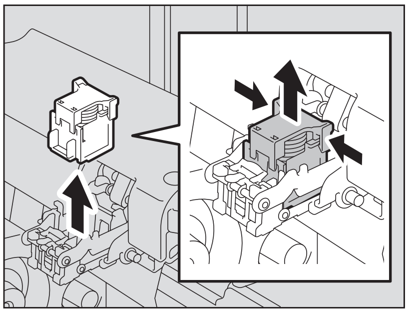
3 **サドルステッチユニットのステイプラの取っ手を手前に引いてロックを解除します。そのままステイプラを時計回りに約60度回します。**

ステイプラは、ほぼ水平になったところでロックされ動かなくなります。



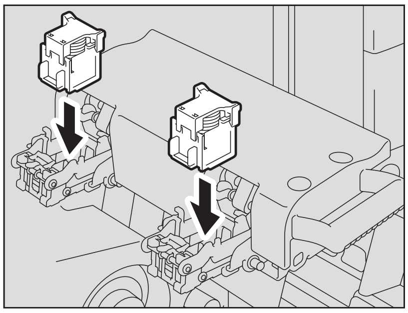
4 **空になったステイプルカートリッジを取り外します。**

カートリッジは2つとも同時に交換してください。

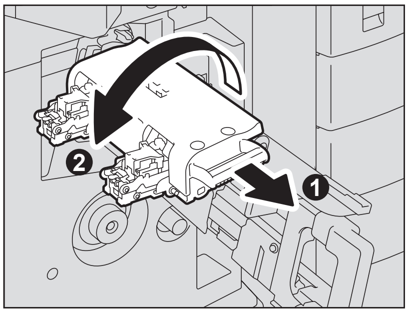


5 **新しいカートリッジを取り付けます。**

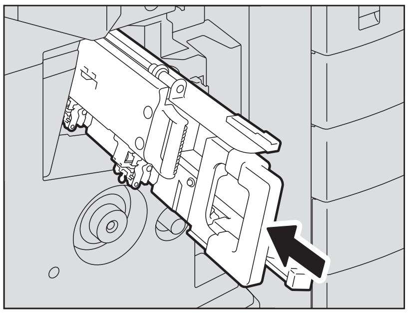
カートリッジを取り付けるときは、カチッと音がして固定されるまで押し下げてください。



6 **ステイプラの取っ手を手前に引いてロックを解除し、元の位置に下ろします。**



7 **サドルステッチユニットをフィニッシャにゆっくり入れます。**



8 テストステイプルを実行するため、以下の2点を確認します。

- フィニッシャが機体に確実に装着されていること
- A3、A4-R、B4のいずれかの用紙が、機体にセットされていること

注 意

画面に「サドルステッチユニットのステイプラーの針を補給してください」と表示されていた場合は、この手順は不要です。手順9に進んでください。

9 フィニッシャの前面カバーを閉めます。

画面に「コピーできます（サドル針なし）」と表示されていた場合は、自動的にテストステイプルが実行されます。

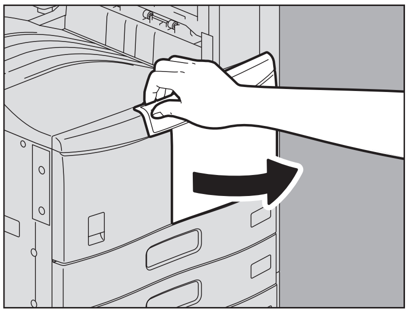
注 意

手順8の条件を満たしていない状態でフィニッシャの前面カバーを閉めると、テストステイプルが行われません。テストステイプルは、空とじを防ぐために必要ですので、手順8の条件を満たした後、フィニッシャの前面カバーを再度開閉し、必ずテストステイプルを実行してください。

チャージャのクリーニング

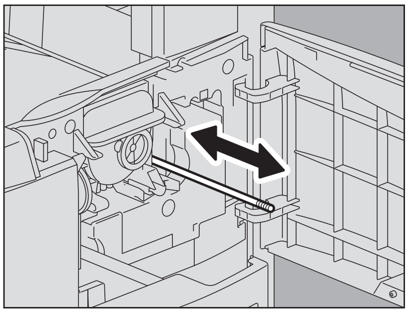
チャージャの内側が汚れるとコピーが汚れます。以下の手順に従ってチャージャをクリーニングしてください。

1 **前面カバーを開けます。**



2 **チャージャをクリーニングします。**

チャージャのクリーニング用つまみをつまんで、手前側に静かに止まるまで引き出した後、静かに元の位置までまっすぐに押し込みます。この動作を2、3回繰り返します。



注 意

クリーニング終了後、チャージャのクリーニング用つまみが奥まで押し込まれていることを確認してください。

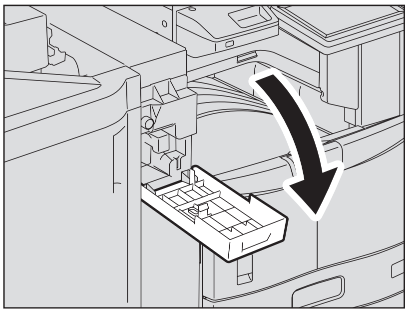
3 **前面カバーを閉めます。**

パンチ屑ケースの清掃

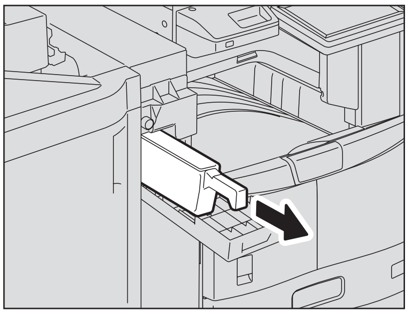
ホールパンチユニットのパンチ屑がいっぱいになったときは、以下の手順に従ってパンチ屑を捨ててください。

■ ホールパンチユニット MJ-6101E / MJ-6004E

1 ホールパンチユニットのカバーを開けます。



2 パンチ屑ケースを引き出します。



3 パンチ屑を捨てます。

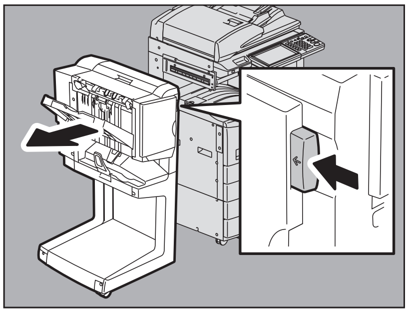
4 パンチ屑ケースを取り付けます。

5 ホールパンチユニットのカバーを閉めます。

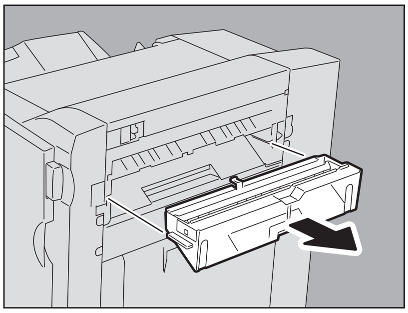
■ ホールパンチユニット MJ-6005E

1 フィニッシャを本機から離します。

レバーを押してロックを解除し、手をフィニッシャの前と奥に置き、フィニッシャをゆっくり離します。



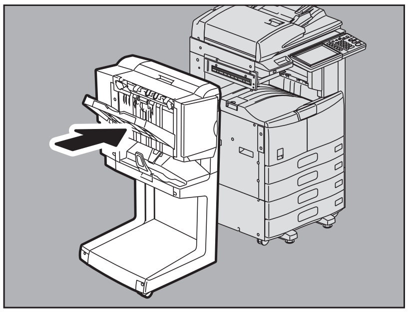
2 ホールパンチユニットから、パンチ屑ケースを引き出します。



3 パンチ屑を捨てます。

4 パンチ屑ケースを取り付けます。

5 フィニッシャを本機に接続します。



注 意

手をフィニッシャの前と奥に置き、静かに移動させてください。

排紙補助トレイの脱着

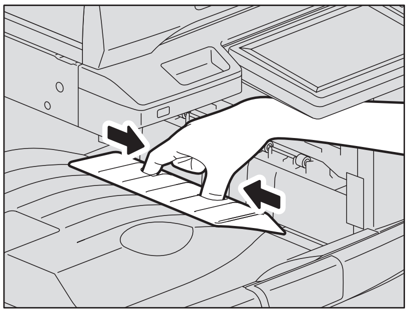
一度に大量の印刷を行うと、排紙トレイから用紙が押し出されることがあります。300枚を超えるような大量の印刷を行うときには、本機の排紙トレイ上にある排紙補助トレイを取り外してください。
排紙補助トレイを取り外すと、大量に印刷するときの排紙の整合性が向上します。これにより、弊社推奨の普通紙の場合で約500枚の用紙を排紙トレイ上に排紙できるようになります。

注 意

- 通常使用時の排紙の整合性を保つため、大量に印刷するとき以外は排紙補助トレイを取り付けた状態でお使いください。
- 本機にフィニッシャ類やインナートレイを装着している場合には、排紙補助トレイを常に取り付けた状態でお使いください。（ただし、e-STUDIO255にインナートレイやオフセットインナートレイを装着している場合には、排紙補助トレイはありません。）

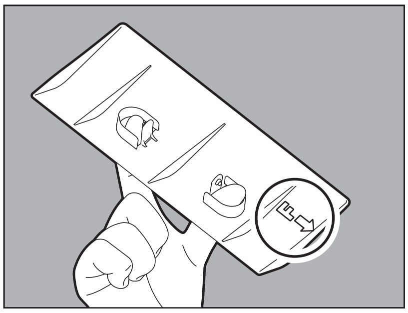
排紙補助トレイを取り外す

1 排紙補助トレイの2つのくぼみに指を入れ、内側に押しながら上に持ち上げます。



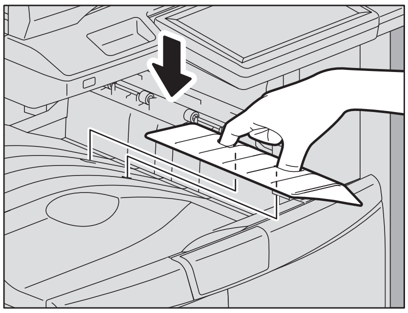
排紙補助トレイを取り付ける

1 排紙補助トレイの裏面にある「F」の文字が見える方を手前に向けます。



2 排紙トレイ上の取り付け用穴に、排紙補助トレイを取り付けます。

排紙補助トレイの裏面にある突起を排紙トレイ上の穴に合わせ、カチッと音がするまで押し下げます。



2

コピーに関するトラブル

本章では、コピー機能に問題があるときやコピー結果が思いどおりにならないときの原因と対処法を説明します。

コピー機能のトラブル 74

コピー機能のトラブル

コピー機能の動作に問題があるときや、コピーの結果が思わしくない場合は、以下の一覧を参照して対処を行ってください。

症状	原因	対処のしかた
コピー機能が設定できない。	同時に使用できない他の機能をすでに設定している。	機能によっては、他の機能と同時に使用できないものがあります。 詳しくは、**コピーガイド第8章**を参照してください。
原稿読み込み中に動作が停止する。(画面に「読み込み可能枚数を超えました　読み込んだ原稿を印刷しますか?」と表示される。)	最大読み込み可能枚数を超えた。	読み込んだところまでコピーするときは［はい］を押してください。読み込んだ内容を取り消すときは［いいえ］を押してください。
原稿読み込み中に動作が停止する。(画面に「メモリ容量が足りません　読み込んだ原稿を印刷しますか?」と表示される。)	本機の内蔵メモリの空き容量が不足した。	読み込んだところまでコピーするときは［はい］を押してください。読み込んだ内容を取り消すときは［いいえ］を押してください。
コピーが薄い。	トナーがなくなった。	トナーがなくなると、画面に「トナーがなくなりました　新しいカートリッジと交換してください」と表示されます。このメッセージが表示されたら、トナーカートリッジを新しいものと交換してください。 P.54「トナーカートリッジの交換」
	コピー濃度が薄めに設定されている。	手動で濃度を調整している場合は濃度を濃いめに調整してください。または自動濃度モードでコピーしてください。
コピーが濃い。	コピー濃度が濃いめに設定されている。	手動で濃度を調整している場合は濃度を薄めに調整してください。または自動濃度モードでコピーしてください。
コピーが汚れる。	原稿カバー(オプション)や自動両面原稿送り装置(オプション)が確実に閉まっていない。	確実に閉めて、外からの光をシャットアウトしてください。
	原稿ガラス、原稿押さえ、原稿読み取り部、ガイド部が汚れている。	クリーニングしてください。 P.124「日常のお手入れ」
	コピー濃度が濃いめに設定されている。	手動で濃度を調整している場合は濃度を薄めに調整してください。または自動濃度モードでコピーしてください。
	OHPフィルムやトレーシングペーパーなど、透明度が高い原稿を使っている。	原稿と同じかそれ以上の大きさの白紙を原稿の上に載せてコピーしてください。
コピーが傾く。	自動両面原稿送り装置(オプション)にセットした原稿が斜めに送られた。	自動両面原稿送り装置のサイドガイドを原稿の幅に合わせ、原稿をまっすぐセットしてください。
コピーが欠ける。	用紙と原稿のサイズや向き、コピー倍率の設定が正しくない。	原稿と同じサイズの用紙にコピーするか、用紙サイズに合ったコピー倍率に設定してください。
	とじしろ幅が広過ぎる。	とじしろ幅を設定し直してください。 詳しくは、**コピーガイド第4章**を参照してください。
	印刷可能な範囲からはみ出している。	印刷可能な範囲からはみ出た部分は印刷されません。
コピーがぼやける。 	原稿ガラス上に置いた原稿が浮いている。	原稿ガラスに原稿が密着するように、原稿カバー(オプション)や自動両面原稿送り装置(オプション)を閉めてください。
	用紙が湿っている。	乾いた用紙と交換してください。

症状	原因	対処のしかた
横方向にムラが出る。 	チャージャが汚れている。	チャージャをクリーニングしてください。 📖 P.69 「チャージャのクリーニング」
横方向に黒いスジが入る。 	原稿読み取り部、ガイド部が汚れている。	原稿読み取り部およびガイド部をクリーニングしてください。 📖 P.124 「日常のお手入れ」
	チャージャが汚れている。	チャージャをクリーニングしてください。 📖 P.69 「チャージャのクリーニング」

3

印刷に関するトラブル

本章では、印刷機能に関するトラブルと対処方法について説明します。

印刷ジョブのトラブル 78
印刷ジョブエラーを解除するには 78
プライベート印刷の文書パスワードを忘れてしまい、印刷できない 80

プリンタドライバのトラブル 81
印刷が実行できない（ポート設定の問題）..... 81
コマンドラインオプションが処理されない 81
プリンタ設定の取り込みに失敗した 81
PS3プリンタドライバで印刷したが、期待した結果が出力されない 82
［フォント］タブ、［構成］タブが操作できない 82

ネットワーク接続のトラブル 83
印刷が実行できない（ネットワーク接続の問題）..... 83
SMB印刷ができない 83
AppleTalk印刷で印刷不良が出る 84

クライアントのトラブル 85
クライアントの状況を確認する 85

ハードウェアのトラブル 86
スタートアップページを印刷しない 86
印刷ジョブを出力しない 86

印刷ジョブのトラブル

このセクションでは、印刷ジョブエラーの解除方法について説明します。

■ 印刷ジョブエラーを解除するには

状況

コンピュータからプリントしたときに、指定したサイズの用紙が本機のカセットにセットされていないと、印刷ジョブエラーになり、［状況確認］ボタンが点滅します。

対処方法

以下の手順で印刷を実行して、印刷ジョブエラーを解除してください。

用紙を手差しトレイにセットして印刷する場合

1 **点滅している［状況確認］を押します。**

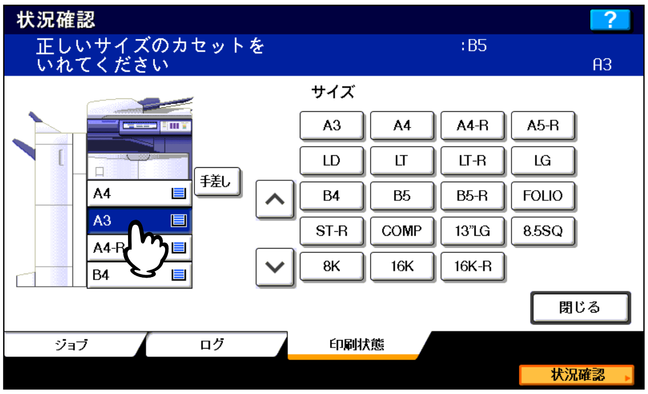
2 **印刷時に指定したサイズの用紙を手差しトレイに載せ、［スタート］ボタンを押します。**

印刷が実行されます。印刷が完了したら、［状況確認］を押してください。

用紙をカセットにセットし直して印刷する場合

1 **点滅している［状況確認］を押します。**

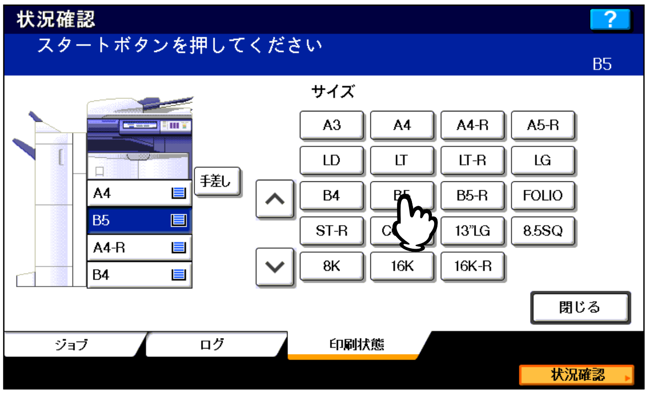
2 **タッチパネル上のカセット部で、用紙サイズを変更するカセットを押します。**



∧または∨を押してカセットを選択することもできます。

3 **カセットに用紙をセットします。**

4 **セットした用紙の用紙サイズのボタンを押します。**



5 **［スタート］ボタンを押します。**

印刷が実行されます。印刷が完了したら、［状況確認］ボタンを押してください。

カセットにセットされている用紙で印刷する場合

現在カセットにセットされている用紙で印刷することもできます。カセットにセットされている用紙が、指定したサイズよりも小さい場合は、画像の一部が印刷されない場合があります。

タッチパネル上のカセット部で、使用するカセットを押し、［スタート］ボタンを押してください。

■ プライベート印刷の文書パスワードを忘れてしまい、印刷できない

状況

プライベート印刷ジョブを送信後に文書パスワードを忘れてしまい、印刷ができない。

対処方法

プライベート印刷ジョブを送信後に文書パスワードを確認する方法はありません。プライベート印刷ジョブの再実行をするには、印刷できなかった文書を再度別のプライベート印刷ジョブとして送信します。

パスワードを忘れたプライベート印刷ジョブはジョブ一覧に残ります。これを削除するには、次のいずれかの方法があります。本機の管理者にお問い合わせください。

- 本機タッチパネルのプライベート印刷ジョブ一覧画面で管理者パスワードを入力し、ジョブを削除します。
  詳細は、**印刷ガイド**を参照してください。
- TopAccessに管理者パスワードでログインし、印刷ジョブ一覧からプライベート印刷ジョブを削除します。
  詳細は、**TopAccessガイド**を参照してください。

プリンタドライバのトラブル

このセクションでは、プリンタドライバに関するトラブルと対処方法について説明します。

注 意

プリンタドライバのインストール時に表示されるエラーメッセージについては、**インストールガイド**を参照してください。

■ 印刷が実行できない（ポート設定の問題）

状況

印刷が実行できない。

対処方法

クライアントのプリンタドライバに誤ったネットワークのポートが割り当てられている場合、ジョブキューに表示されず、印刷は行われません。以下の手順で対処してください。

1. コントロールパネルからプリンタフォルダを開きます。
2. 本機プリンタアイコンを右クリックします。
3. 表示されたショートカットメニューから「プロパティ」を選択します。
4. ［ポート］タブを選択します。
5. プリンタへのネットワークパスおよび装置名が正しいかを確認します。
   ￥￥<装置名>￥print
   <装置名>は、タッチパネルから本機に設定した装置名になります。「print」は使用しているドライバの種類に応じて「pcl6」または「ps3」のいずれかになる場合があります。
6. ［全般］タブを選択し、［テストページの印刷］をクリックして、正しく印刷が行われるかを確認します。

■ コマンドラインオプションが処理されない

状況

すべての印刷オプションは、印刷ジョブのはじめに本機へと送信されます。印刷ファイルがすでにプリントコマンドを含む場合は、そのプリントコマンドで設定したプリントオプションを上書きして印刷を行います。たとえば、印刷ファイルがA4サイズを指定している場合、lpコマンドでA3サイズを指定しても、印刷ファイルはA4サイズで印刷されます。

対処方法

印刷する文書のプロパティを再設定し、印刷ファイルを作成します。lpコマンドでオプション設定をせずに印刷ファイルの印刷を行います。

■ プリンタ設定の取り込みに失敗した

状況

プリンタのプロパティにアクセス中に、システムが「プリンタ設定の取り込みに失敗しました」を表示した。

対処方法

プリンタドライバが本機と通信できていません。以下のチェックリストを確認し、対処を行ってください。

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	本機の電源は入っていますか？	次へ ⇩	⇨	本機の電源を入れてください。
2	TopAccessを経由して本機に接続できますか？	次へ ⇩	⇨	本機を再起動してください。
3	再度、プリンタドライバのプロパティにアクセスすると、同じエラーメッセージが表示されますか？	⇨	End	プリンタドライバポートの割り当てを確認し、正しく割り当て直してください。

■ PS3プリンタドライバで印刷したが、期待した結果が出力されない

状況

PS3プリンタドライバを使用してAdobe Acrobatなど印刷時にPostScriptコードを独自に作成するアプリケーションから印刷する場合は、以下の印刷オプションは正常に機能しないことがあります。

- 手動倍率
- 用紙サイズ
- 用紙タイプ
- 表紙挿入
- 裏表紙挿入
- 指定ページに挿入
- 1ページ毎に挿入
- マガジンソート
- Nin1
- 効果タブの全機能
- 画質タブの全機能

対処方法

PS3プリンタドライバで「PostScript設定」ダイアログボックスの「アプリケーションのPostScriptを優先」を無効にして印刷してください。

■ ［フォント］タブ、［構成］タブが操作できない

状況

［フォント］タブ、［構成］タブが灰色表示になり、操作できない。

対処方法

［フォント］、［構成］タブの操作を行うには、プリンタドライバの設定を変更する権限を持ったユーザでコンピュータにログインする必要があります。AdministratorあるいはPower Userでログインしてください。

ネットワーク接続のトラブル

このセクションでは、ネットワーク接続環境での印刷に関するトラブルと対処方法について説明します。

補 足

OS環境と印刷方法別のチェックリストは、📖 P.98 「印刷に関するトラブル」を参照してください。

■ 印刷が実行できない（ネットワーク接続の問題）

状況

印刷が実行できない。

対処方法

以下のチェックリストを参照し、問題がネットワーク関連に起因するかを確認してから、OS環境と印刷方法別のチェックリストを記載している本書📖 P.98 「印刷に関するトラブル」を参照し、対処を行ってください。

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	お使いのネットワークやクライアントのプロトコルに合ったプロトコルが設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しいプロトコルを設定してください。
2	サポートしているタイプの印刷サービスが正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	お使いの印刷環境に必要な設定か確認してください。
3	Novell印刷サービス の場合、Novell側のプリントサーバーの作成や印刷キューの設定などのネットワーク印刷設定は済んでいますか？	次へ ⇩	⇨	NetWareサーバーを設定してください。Novell印刷の設定については、**インストールガイド**を参照してください。
4	Novell 印刷サービスを設定した場合、PCONSOLEや NWAdminで印刷ジョブを確認できますか？	次へ ⇩	⇨	これらのユーティリティの操作方法については、Novell PCONSOLE またはNWAdmin の説明書を参照してください。
5	本機のゲートウェイとサブネットマスクの設定が、印刷をしようとしているクライアントのネットワークのゲートウェイに含まれていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくTCP/IPを設定してください。
6	ネットワーク上の他のサービスや通信が正常で予期した結果を得られますか？	**End**	⇨	📖 P.98「印刷に関するトラブル」およびネットワークの資料を参照してください。ネットワークの問題を診断するユーティリティを使って調査してください。

■ SMB印刷ができない

状況

SMB接続環境で印刷を実行すると、「コンピュータの接続の受け入れられる限界です」または「接続できません」などのエラーメッセージが繰り返し表示され、印刷できない。

対処方法

SMB印刷は小規模ネットワークで利用することを想定しています。Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows Server 2003、Windows Server 2008のいずれかをプリントサーバーとしてご利用いただけるネットワーク環境がある場合は、Windowsプリントサーバー経由で印刷することをお勧めします。
Windowsプリントサーバーをご利用いただけるネットワーク環境がない場合は、LPR印刷をご利用ください。

■ AppleTalk印刷で印刷不良が出る

状況

- メール受信文書を印刷すると文字部分が帯状の棒として印刷される。
- ファイル印刷をすると、文字が出る部分と出ない部分がある。
- ブラウザから印刷すると、データは送られるが印刷されないことがある。

対処方法

AppleTalk印刷を使用した場合に上記内容の印刷不良が出る場合は、LPR印刷に変更してください。

クライアントのトラブル

このセクションでは、本機と接続されたクライアント*に起因するトラブルを特定する方法について説明します。

＊　一例として、ジョブを送信して本機に印刷を実行させるコンピュータが該当します。

■ クライアントの状況を確認する

印刷が実行できない原因として、プリンタドライバの設定、ネットワーク接続や設定の不具合などがあります。まず、これらの要因に関する問題が発生していないかを管理者に確認するか、以下を参照してください。

P.81「プリンタドライバのトラブル」
P.83「ネットワーク接続のトラブル」
P.98「印刷に関するトラブル」

そのほかの要因として、クライアントに起因するトラブルも考えられます。ネットワーク内の特定のクライアントからの印刷が実行できない場合は、そのクライアントに原因があることが考えられます。

状況

クライアントから送信したジョブが印刷されない。

対処方法

以下のチェックリストを確認し、対処を行ってください。問題が解決できない場合は、サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	本機は正常に機能していますか？コピージョブは正常に出力しますか？	次へ ⇩	⇨	TopAccessの「装置」タブページで表示される、装置の状態を確認してください。 P.106「TopAccess［装置］タブの状態表示アイコン」
2	TopAccessの装置ページを確認してください。ジョブに指定されているオプションは、ハードウェア構成でサポートされていますか？	次へ ⇩	⇨	サポートされていなければ、ジョブを削除し、必要なコンポーネントを設置し、再度実行してください。詳しくは、サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。
3	別のクライアントからジョブを印刷することができますか？	次へ ⇩	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 P.83「印刷が実行できない（ネットワーク接続の問題）」
4	これまでに、このクライアントから正常に印刷されたことがありますか？	次へ ⇩	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 P.81「印刷が実行できない（ポート設定の問題）」
5	SMB接続以外でプリンタドライバをセットアップしていますか？	次へ ⇩	⇨	以下の項を参照して問題を解決してください。 P.83「SMB印刷ができない」
6	Macintoshの場合、作成した本機が、セレクタに表示されますか？	次へ ⇩	⇨	以下を参照して問題を解決してください。 **インストールガイド**
7	この時点で、クライアント側の問題であるとほぼ断定できます。**印刷ガイド**を参照して対処を行ってください。			

ハードウェアのトラブル

このセクションでは、ハードウェア（本機機体）に起因するトラブルについて説明します。

トラブルを示すアイコンやメッセージが表示されない、プリンタドライバやネットワーク接続に関するトラブルの原因を調べても特定できないといった場合は、ハードウェアに原因があることが考えられます。

ハードウェアのトラブルには次のような要因があります。
- システムボード、ケーブル、コネクタ
- 本機機体や、本機を構成するフィニッシャや両面ユニットなどの（オプション）ユニット
- システムソフトウェアや本機のファームウェア

■ スタートアップページを印刷しない

状況

「スタートページ印刷」を「有効」に設定して、本機の電源を入れてもスタートアップページを印刷しない。
スタートページ印刷の設定については、**TopAccessガイド**を参照してください。

対処方法

1.「スタートページ印刷」が有効になっているか確認します。
2. 本機の電源を入れます（すでに電源が入っている場合は、シャットダウンしたのち再び電源を入れます）。
3. スタートアップページが印刷されるかを確認します。

「スタートページ印刷」が「有効」に設定されていると、通常はスタートアップページが自動的に印刷されます。印刷されない場合は、ハードウェアの問題であると考えられます。サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。

■ 印刷ジョブを出力しない

状況

ネットワーク内のすべてのクライアントからの印刷ジョブを出力しない。

対処方法

ドライバのプロパティが適切でない場合など、ソフトウェアエラーが原因である可能性がありますが、どのコンピュータからも印刷ジョブが出力できない場合は、ハードウェアエラーであることが考えられます。以下のチェックリストを確認し、対処を行ってください。これらの対処によっても問題が解決できない場合は、サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	すべての接続するクライアントコンピュータからの印刷が禁止されていませんか？	次へ ⇩	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 📖 P.83「印刷が実行できない（ネットワーク接続の問題）」
2	TopAccessやPCONSOLE、Print Managerなど他の印刷監視ユーティリティから印刷ジョブを確認できますか？	次へ ⇩	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 📖 P.94「本機をネットワークで検出できない」
3	エラーメッセージやエラーコードから問題を特定し解決することはできますか？	**End**	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 📖 P.108「メッセージ一覧」 📖 P.112「エラーコード一覧」

プリンタドライバ設定に起因する出力エラーに関しては、**印刷ガイド**を参照してください。

4

スキャンに関するトラブル

本章では、スキャン機能に関するトラブルと対処方法について説明します。

スキャンデータのトラブル 88

スキャンデータをEメール送信できない 88

共有フォルダに保存したスキャンデータが見つからない 88

スキャンデータのトラブル

このセクションでは、スキャンデータの利用に関するトラブルと対処方法について説明します。

■ スキャンデータをEメール送信できない

状況

原稿をスキャンしてEメールの添付ファイルとして送信したが、送信先Eメールアドレスに届かない。

対処方法

以下を確認してください。

- 正しいEメールアドレスに送信している
- 本機のネットワークへの接続および設定が適切に行われている
- SMTPクライアント設定で、SMTPサーバーアドレスが正しく設定されている
- SMTPクライアント設定で、ポート番号が正しく設定されている
- SMTPクライアント設定で、SSLや認証の設定が適切に行われている
- 送信している添付ファイルのデータサイズが、受信側で設定されている受信可能データサイズの許容範囲内である

ネットワーク設定についての詳細は、**TopAccessガイド**を参照してください。
スキャンデータのEメール送信についての詳細は、**スキャンガイド**を参照してください。

■ 共有フォルダに保存したスキャンデータが見つからない

状況

原稿をスキャンして本機の共有フォルダに保管したが、保管されたファイルの場所を特定できない。

対処方法

- Windowsをお使いの場合は、エクスプローラの検索機能を使ってネットワーク上の本機を検索してください。スキャンデータは本機の「FILE_SHARE」という名称の共有フォルダに保存されています。
- Macintoshをお使いの場合は、Mac OS X 10.3.x以降のバージョンであるか確認してください。Mac OS X 10.2.xより前のバージョンのMacintoshコンピュータでは、本機の共有フォルダにアクセスできません。Mac OS X 10.3.x以降の場合は、Finder上でネットワーク上の本機を検索し、「FILE_SHARE」フォルダにアクセスしてください。
- ネットワーク上で本機を検索できない場合は、ネットワーク設定でSMBサーバープロトコルが有効になっているか確認してください。

ネットワーク設定についての詳細は、**TopAccessガイド**を参照してください。
保存したスキャンデータの使用についての詳細は、**スキャンガイド**を参照してください。

5

ファイリングボックスに関するトラブル

本章では、ファイリングボックス機能に関するトラブルと対処方法について説明します。

ファイリングボックスWebユーティリティのトラブル.......... 90
ファイリングボックスWebユーティリティが終了する..........90
多数のサブウィンドウが繰り返し表示される..........90
コンテンツフレームの表示に時間がかかる..........90
エラーメッセージ..........91

ファイリングボックスWebユーティリティのトラブル

このセクションでは、Webブラウザ上で操作するファイリングボックスWebユーティリティに関するトラブルと対処方法について説明します。エラーメッセージ一覧とそれぞれの対処方法も記載されています。

■ ファイリングボックスWebユーティリティが終了する

状況
「この操作はファイリングボックスのセッションを終了させます」というメッセージが表示され、ファイリングボックスWebユーティリティの起動時画面に戻る。

対処方法1
ブラウザの［戻る］、［更新］、［ホーム］ボタンや［ログイン］リンクをクリックすると、「この操作はファイリングボックスのセッションを終了させます」というメッセージが表示され、ファイリングボックスWebユーティリティの起動時画面に戻ります。この場合は、途中で終了した操作をはじめからやり直してください。

対処方法2
ウィンドウをブラウザの［×］ボタンをクリックして閉じると、「この操作はファイリングボックスのセッションを終了させます」というメッセージが表示され、ファイリングボックスWebユーティリティが終了します。
ウィンドウは、行っている操作が終了してから閉じてください。

対処方法3
サブウィンドウが開いているときにメインウィンドウを操作すると、「この操作はファイリングボックスのセッションを終了させます」というメッセージが表示され、サブウィンドウに表示されている処理が終了します。
メインウィンドウでの操作をするときは、サブウィンドウに表示されている処理が終了するまでお待ちください。

■ 多数のサブウィンドウが繰り返し表示される

状況
多数のサブウィンドウが繰り返し表示され、操作ができない。

対処方法
すべてのウィンドウを閉じ、ブラウザを終了してください。その後ブラウザを再起動し、「インターネットオプション」（Internet Explorerの場合）を開いてCookieの削除を行ってください。

■ コンテンツフレームの表示に時間がかかる

状況
コンテンツフレームの内容が表示されるまでに時間がかかる。

対処方法
コンテンツフレームに100以上のボックス、フォルダ、文書の項目がある場合、表示に時間がかかることがあります。コンテンツフレーム内の文書などの数を少なくすることで、表示にかかる時間を短縮することができます。

■ エラーメッセージ

エラーメッセージが表示された場合は、以下の表を参照し対処を行ってください。

エラーメッセージ	対処方法
致命的なエラーが発生しました。ファイリングボックスをリスタートして下さい。	本機の電源を入れ直し、再度ファイリングボックスにアクセスしてください。エラーメッセージが引き続き表示される場合は、システム管理者またはサービスエンジニアにご連絡ください。
セッションタイムアウトです。ファイリングボックスをリスタートしてください。	ブラウザを終了し、TopAccess管理者モードの設定ページでセッション確保時間を長く設定してから、再度アクセスしてください。
そのアイテムは更新中です。	他のユーザが操作中です。しばらくしてから、再度操作を行ってください。ファイリングボックスが使用できません。ディスクがいっぱいです。タッチパネルから不要なボックスデータを削除してください。タッチパネルからボックスデータを削除する操作方法については、**ファイリングボックスガイド**を参照してください。
ボックスは作成出来ません。ディスクがいっぱいです。	管理者機能や、各ユーザでの削除機能を使って、不要なデータを削除し、再度操作を行ってください。
フォルダは作成出来ません。ディスクがいっぱいです。	管理者機能や、各ユーザでの削除機能を使って、不要なデータを削除し、再度操作を行ってください。
文書は編集出来ません。ディスクがいっぱいです。	管理者機能や、各ユーザでの削除機能を使って、不要なデータを削除し、再度操作を行ってください。
ページは挿入出来ません。ディスクがいっぱいです。	管理者機能や、各ユーザでの削除機能を使って、不要なデータを削除し、再度操作を行ってください。
文書は圧縮出来ません。ディスクがいっぱいです。	管理者機能や、各ユーザでの削除機能を使って、不要なデータを削除し、再度操作を行ってください。
圧縮ファイルは展開出来ません。ディスクがいっぱいです。	管理者機能や、各ユーザでの削除機能を使って、不要なデータを削除し、再度操作を行ってください。
切り取りに失敗しました。ディスクがいっぱいです。	管理者機能や、各ユーザでの削除機能を使って、不要なデータを削除し、再度操作を行ってください。
コピーに失敗しました。ディスクがいっぱいです。	管理者機能や、各ユーザでの削除機能を使って、不要なデータを削除し、再度操作を行ってください。
貼り付けに失敗しました。ディスクがいっぱいです。	管理者機能や、各ユーザでの削除機能を使って、不要なデータを削除し、再度操作を行ってください。
保存に失敗しました。ディスクがいっぱいです。	管理者機能や、各ユーザでの削除機能を使って、不要なデータを削除し、再度操作を行ってください。
フォルダは作成出来ません。最大フォルダ数に達しました。	不要なフォルダを削除し、再度操作を行ってください。100以上のフォルダを1つのボックス内に作成することはできません。
文書は作成出来ません。最大文書数に達しました。	不要な文書を削除し、再度操作を行ってください。400以上の文書を1つのボックスまたはフォルダ内に作成することはできません。
ページは挿入出来ません。最大ページ数に達しました。	不要なページを削除し、再度操作を行ってください。200以上のページを1つの文書内に作成することはできません。
貼り付けに失敗しました。最大ページ数に達しました。	不要なページを削除し、再度操作を行ってください。200以上のページを1つの文書内に作成することはできません。
切り取りに失敗しました。項目は削除または更新されています。	他のユーザにより削除されたか、または編集中です。表示を更新して操作対象の項目が削除されていないかまたは編集中でないか確認してください。
コピーに失敗しました。項目は削除または更新されています。	他のユーザにより削除されたか、または編集中です。表示を更新して操作対象の項目が削除されていないかまたは編集中でないか確認してください。
貼り付けに失敗しました。項目は削除または更新されています。	他のユーザにより削除されたか、または編集中です。表示を更新して操作対象の項目が削除されていないかまたは編集中でないか確認してください。
削除に失敗しました。項目は削除または更新されています。	他のユーザにより削除されたか、または編集中です。表示を更新して操作対象の項目が削除されていないかまたは編集中でないか確認してください。
正しいパスワードを入力して下さい。	パスワードが間違っています。正しいパスワードを入力してください。
同じ名称のフォルダがあります。名称を変更して入力して下さい。	ボックスに存在しない名前で再度操作を行ってください。

エラーメッセージ	対処方法
他のユーザが圧縮 または 展開中です。時間をおいて再度操作してください。	他のユーザが圧縮または展開中です。しばらくしてから、再度操作を行ってください。
アーカイブ可能なファイルサイズを越えています。アーカイブすることができません。	2GB以上のアーカイブファイルを作成することはできません。アーカイブファイルが2GB以下になるように分けてアーカイブしてください。
ボックス内の文書が使用中のため、使用中のボックスが削除できませんでした。	ボックス内の文書を他のユーザが操作中です。しばらくしてから、再度操作を行ってください。
その文書は使用中です。時間をおいて再度操作してください。	文書を他のユーザが操作中です。しばらくしてから、再度操作を行ってください。
ファイル形式が違います。管理者に連絡を取ってください。	管理者に連絡し、アーカイブファイルを変換してから再度操作を行ってください。
ファイリングボックス操作の準備ができていません。時間をおいて再度操作してください。	ファイリングボックスは起動中です。しばらくしてから再度操作を行ってください。

6

ネットワーク接続に関するトラブル

本章では、ネットワーク接続に関するトラブルと対処方法について説明します。

本機の検出に関するトラブル 94
本機をネットワークで検出できない 94
本機をローカル検索で検出できない 95
本機がpingコマンドに応答しない 96
LDAP検索と認証に関するトラブル 97
LDAP検索後タッチパネルがロックする、またはネットワークが停止する 97
LDAP認証に時間がかかる 97
印刷に関するトラブル 98
Windows環境のSMB印刷およびポイントアンドプリント印刷 98
Windows環境のRaw TCP印刷またはLPR印刷 99
Windows環境のIPP印刷 99
NetWare環境のNovell印刷 99
Macintosh環境 100
UNIX/Linux環境 100
N/W-Faxドライバに関するトラブル 101
N/W-Faxドライバ・インストール・エラーメッセージ 101
N/W-Faxドライバエラー 102

本機の検出に関するトラブル

■ 本機をネットワークで検出できない

状況
本機のネットワークへの接続と設定を行っても、ネットワークで本機を検出できない。

対処方法
設定が適切でないことに起因すると考えられます。以下のチェックリストを確認し、対処を行ってください。問題が解決できない場合は、サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	スタートページを印刷できますか？印刷できない場合は、オンライン状態になるまで待ちます。スタートページが印刷されたら、プロトコル設定を調べます。プロトコルは正しいですか？	次へ ⇩	⇨	正しいプロトコルを設定してください。
2	設定リストを印刷します。お使いのネットワークの環境とネットワークの設定が一致していることを確認します。必要に応じてネットワークの設定を変更します。Windowsネットワークで別のコンピュータの検索ユーティリティを使って本機に与えた装置名を検索します。本機が検索できましたか？	次へ ⇩	⇨	必要に応じて正しいプロトコルを設定してください。 本機を検出できたら、機器のポート設定を正しく設定してください。
3	本機と同じネットワーク上の他のコンピュータを検出できますか？	次へ ⇩	⇨	クライアントコンピュータのネットワーク設定が、本機のネットワーク設定と同じであることを確認します。
4	本機とコンピュータのハブとNICのリンクLEDが作動しているか確認します。ハードウェアコンポーネントは、正常に機能していますか？	次へ ⇩	⇨	サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。
5	本機の装置名がネットワーク内で重複していないことを確認します。WINSサーバーやDNSサーバーのデータベースでデジタル複写機のネットワーク設定の名前と競合していないことを確認します。必要に応じて、本機のネットワーク設定を変更します。再起動後に本機がオンラインになったら、ネットワークで本機を検出できますか？	次へ ⇩	⇨	装置のNetBIOS名を正しく設定してください。
6	複雑なサブネットで構成されているネットワーク環境の場合、本機に使われているIPアドレスは、有効な範囲のアドレスを使用していますか？	**End**	⇨	詳細については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

■ 本機をローカル検索で検出できない

状況

ローカル検索によって本機を検出することができない。

対処方法

本機はSNMPを使って自動的に検出することができますが、TWAINドライバ、ファイルダウンローダ、AddressBook Viewer、Backup/Restore Utility、Remote Scanドライバがネットワークで本機を自動的に検出できない場合は、コンピュータでサポートするプロトコルの制限によることが原因だと考えられます。ネットワークコンポーネントの追加や更新が必要な場合がありますが、まず以下のチェックリストを確認し、対処を行ってください。

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	SNMPのバージョンを確認してください。SNMP V3が設定されていますか？	⇨	次へ ⇩	お使いの環境がSNMP V3に対応しているかを確認してください。
2	本機でSNMPが有効に設定されていますか？リードコミュニティが「public」に設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	SNMP（MIB）を有効にし、リードコミュニティの設定を確認してください。
3	クライアントコンピュータにインストールされているプロトコルスーツは、OS用の最新ソフトウェアに更新されているか確認します。お使いのネットワークがIPX/SPXプロトコルのみサポートしている場合は、最新のNovellクライアントソフトウェアがインストールされていることを確認してください。	次へ ⇩	⇨	製品のアップデートとテクニカルサポートについての情報は、ベンダーのWebサイトを参照してください。
4	本機でスタートページを印刷します。本機でネットワークと同じプロトコルをサポートしていますか？	次へ ⇩	⇨	正しいプロトコルを設定してください。
5	必要に応じTopAccessからプロトコルを変更します。そして変更を有効にするためにコントローラを再起動します。手順2を繰り返し行います。装置は検出できましたか？	**End**	次へ ⇩	
6	スタートページを確認します。IPアドレスとサブネットマスクの設定は正しいですか？	次へ ⇩	⇨	正しくTCP/IP設定を行います。
7	ルーターが本機をフィルタアウトしていないことを確認してください。本機のパケットのルーター処理は正しいですか？	次へ ⇩	⇨	ルーター設定を調整してください。
8	同じセグメント内の他のコンピュータでは、本機を検出できますか？	次へ ⇩	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 📖 P.98「印刷に関するトラブル」
9	スタートページを確認してください。装置名はMACアドレスの部分になっていますか？	次へ ⇩	⇨	サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。
10	本機に使用されているネットワークケーブル、ハブ、スイッチの状態が正常かどうか確認してください。異常だと判断した場合は、ネットワークコンポーネントを交換します。	**End**	⇨	

■ 本機がpingコマンドに応答しない

状況

pingを試みても本機がpingコマンドに応答しない。

対処方法

以下のチェックリストでネットワーク設定を確認し、対処を行ってください。

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	TCP/IPプロトコルスーツがクライアントコンピュータにインストールされているか確認してください。	次へ ⇩	⇨	OS解説書のネットワークの項を参照
2	スタートページでTCP/IPの設定が正しいか確認してください。IPアドレスは入力されていて有効ですか？　ゲートウェイとサブネットの設定は正しいですか？	次へ ⇩	⇨	正しいTCP/IPを入力します。
3	本機を再起動してください。印刷したスタートページを確認してください。TCP/IP設定は正しいですか？	次へ ⇩	⇨	設定を行うことはできません。サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。
4	本機に再度pingしてください。本機はpingに応答しますか？	**End**	次へ ⇩	
5	同じネットワーク内の別のコンピュータから本機にpingを実行してください。応答がない場合は、本機に範囲外か無効なIPアドレスを割り当てている可能性があります。	次へ ⇩	⇨	ローカルネットワークの管理者に問い合わせて本機に有効なIPアドレスを割り当ててください。
6	同じネットワーク内のまた別のコンピュータからpingを実行できますか？	次へ ⇩	⇨	コンピュータのプロトコル設定のゲートウェイとサブネットマスクが正しいか確認してください。
7	装置名を変更した場合は、NICの設定をデフォルトに戻すことでNICが正しく機能しているかどうか確認することができます。本機が再起動し、スタートページを印刷したときに、装置名にNICのMACアドレスが含まれていますか？	次へ ⇩	⇨	NICが異常か、または正常にインストールされていません。サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。
8	本機に使用されている ネットワークケーブル、ハブ、スイッチの状態が正常かどうか確認してください。異常だと判断した場合は、ネットワークコンポーネントを交換します。本機にpingを実行できますか？	**End**	⇨	サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。

LDAP検索と認証に関するトラブル

■ LDAP検索後タッチパネルがロックする、またはネットワークが停止する

状況

LDAP検索を実行すると、ネットワークが停止する、またはタッチパネルがロックする。

対処方法

以下のチェックリストを確認し、対処を行ってください。問題が解決できない場合は、サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	LDAPサーバーは正常に起動していますか？	次へ ⇩	⇨	LDAPサーバーが正常に起動していることを確認してください。
2	LDAPサーバーは正しく設定されていますか？	**End**	⇨	LDAPサーバーを正しく設定してください。特にパスワードは伏せ字になっていますので、正しいパスワードを再入力してください。

■ LDAP認証に時間がかかる

状況

LDAP認証に時間がかかり、タッチパネルにログインできない。

対処方法

以下のチェックリストを確認し、対処を行ってください。問題が解決できない場合は、サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	LDAPサーバーは正常に起動していますか？	次へ ⇩	⇨	LDAPサーバーが正常に起動していることを確認してください。
2	LDAPサーバーは正しく設定されていますか？	**End**	⇨	LDAPサーバーを正しく設定してください。特にパスワードは伏せ字になっていますので、正しいパスワードを再入力してください。

印刷に関するトラブル

本機をネットワーク環境で使用するための設定にはいくつかの方法があります。もっと簡単な環境は、DHCPサーバーを使ったTCP/IP環境に本機を設置し、機器間でIPアドレスを自動取得する方法です。デフォルト設定（初期設定状態）のままでも簡単にネットワークの構築ができます（お使いのネットワーク環境に合わせ設定を変更する必要が生じることもあります）。
以下のチェックリストでは、代表的なネットワーク環境ごとに必要な設定項目を記載しています。現在ご使用の環境に該当するチェックリストを確認し、対処を行ってください。問題が解決できない場合は、サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。

補 足

- タッチパネルの画面からまたはTopAccess（管理者ページ）からネットワークプロトコルの変更ができます。
- プリンタドライバのインストール時に表示されるエラーメッセージについては、**インストールガイド**を参照してください。

■ Windows環境のSMB印刷およびポイントアンドプリント印刷

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	IPアドレスのプロパティは正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	IPアドレスを正しく設定してください。
2	Microsoftコンピュータ名（装置名）は独自に設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	装置名を正しく設定してください。
3	有効なログオン先名が正しく入力されていますか？	次へ ⇩	⇨	ログオン先を正しく設定してください。
4	WINSサーバーのアドレスは正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	WINSサーバーアドレスを正しく設定するか、「0.0.0.0」を設定しWINS検索を無効にしてください。
5	クライアントコンピュータが異なるセグメントにある場合にWINSサービスは正しく提供されていますか？	次へ ⇩	⇨	異なるセグメントのユーザがアクセスできるようにWINSサーバーを設定し、本機のWINSサービスを有効にしてください。
6	ネットワークコンピュータで本機を確認できますか？	次へ ⇩	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 📖 P.94 「本機をネットワークで検出できない」
7	正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	次へ ⇩	⇨	**インストールガイド**を参照し、正しいプリンタドライバをインストールしてください。
8	ドライバのポート名は有効ですか？	次へ ⇩	⇨	**インストールガイド**を参照し、正しいポートを設定してください。
9	本機で印刷できますか？	**End**	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 📖 P.83 「印刷が実行できない（ネットワーク接続の問題）」

■ Windows環境のRaw TCP印刷またはLPR印刷

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	IPアドレスのプロパティは正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくIPアドレスを設定してください。
2	Raw TCP印刷は正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくRaw TCP印刷サービスを設定してください。
3	LPR/LPD印刷は正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくLPD印刷サービスを設定してください。
4	正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	次へ ⇩	⇨	**インストールガイド**を参照し、正しいプリンタドライバをインストールしてください。
5	正しいIPアドレスにRaw TCPまたはLPRポートが設定されてますか？	次へ ⇩	⇨	**インストールガイド**を参照し、正しいポートを設定してください。
6	本機で印刷できますか？	**End**	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 P.83 「印刷が実行できない（ネットワーク接続の問題）」

■ Windows環境のIPP印刷

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	IPアドレスのプロパティは正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくIPアドレスを設定してください。
2	本機のHTTPサーバーは有効ですか？	次へ ⇩	⇨	HTTPネットワークサービスのHTTPサーバーを有効にしてください。
3	IPP印刷は正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくIPP印刷サービスを設定してください。
4	正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	次へ ⇩	⇨	**インストールガイド**を参照し、正しいプリンタドライバをインストールしてください。
5	IPPポートが正しいURLで設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	**インストールガイド**を参照し、正しいポートを設定してください。
6	本機で印刷できますか？	**End**	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 P.83 「印刷が実行できない（ネットワーク接続の問題）」

■ NetWare環境のNovell印刷

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	IPX/SPXプロトコルは有効ですか？正しいフレームタイプが選択されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくIPX/SPXを設定してください。
2	適応するならば、キューベースの印刷を正常に設定しましたか？	次へ ⇩	⇨	正しくNetWareサーバーを設定してください。
3	本機をNetWare接続に設定しましたか？	次へ ⇩	⇨	正しくNetWareネットワーク設定をしてください。
4	本機に Novell印刷サービスを設定しましたか？	次へ ⇩	⇨	正しくNovell印刷サービスを設定してください。
5	正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	次へ ⇩	⇨	**インストールガイド**を参照し、正しいプリンタドライバをインストールしてください。
6	IPPポートが正しいURLで設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	**インストールガイド**を参照し、正しいポートを設定してください。
7	ネットワークコンピュータで本機を確認できますか？	次へ ⇩	⇨	クライアントコンピュータでSMBプロトコルが有効か確認してください。
8	本機で印刷できますか？	**End**	⇨	以下の項を参照し問題を解決してください。 P.83 「印刷が実行できない（ネットワーク接続の問題）」

Macintosh環境

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	本機でAppleTalkが有効ですか？	次へ ⇩	⇨	AppleTalkを有効にしてください。
2	IPアドレスのプロパティは正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくIPアドレスを設定してください。
3	LaserWriter 8のプリンタアイコンをクリックしたときに、本機がセレクタで選択できますか？	次へ ⇩	⇨	MacintoshクライアントでAppleTalkゾーンがサポートされていることを確認してください。
4	Macintoshコンピュータから別のネットワーク機器にアクセスしますか？	次へ ⇩	⇨	Macintoshのネットワーク資料を参照するかMacintoshテクニカルサポートに連絡してください。
5	別のMacintoshコンピュータから本機でネットワーク印刷ができますか？印刷できれば、どの設定を変更すれば印刷できるようになるか設定を比較してください。	**End**	⇨	Macintoshのネットワーク資料を参照するかMacintoshテクニカルサポートに連絡してください。

UNIX/Linux環境

NO	チェック項目	YES	NO	参照項目
1	IPアドレスのプロパティは正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくIPアドレスを設定してください。
2	LPR/LPD印刷は正しく設定されていますか？	次へ ⇩	⇨	正しくLPD印刷サービスを設定してください。
3	正常に東芝UNIX/Linuxフィルタをインストールできましたか？	次へ ⇩	⇨	**インストールガイド**を参照し、UNIX/Linuxフィルタをインストールしてください。
4	印刷キューを正常に作成し設定しましたか？	次へ ⇩	⇨	**インストールガイド**を参照し、印刷キューを設定してください。
5	LPDをルートとして本機に印刷できましたか？	次へ ⇩	⇨	他のユーザがBourne shellから印刷することができるよう本機のUNIX/Linuxアクセスを設定します。詳細については、UNIX/Linux資料を参照してください。
6	お手元のコンピュータから本機にpingできますか？	次へ ⇩	⇨	別のサーバーからリモートpingしてみてください。そのサーバーから本機が検出できるようであれば、本機と現在のネットワークのセグメントが矛盾していないか確認してください。
7	LP Daemonは機能していますか？	次へ ⇩	⇨	Daemonを再ロードするかシステムを再起動してください。
8	本機で印刷できますか？	**End**	⇨	サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。

N/W-Faxドライバに関するトラブル

このセクションでは、N/W-Fax（ネットワークファクス）に関する問題と対処方法について説明します。

■ N/W-Faxドライバ・インストール・エラーメッセージ

注 意

トラブルシューティングの文中、「プリンタ」と表記されている部分は、必要に応じて「N/W-Fax」と読み換えてください。N/W-Faxドライバのインストール方法の詳細については、**インストールガイド**を参照してください。

□ Windows NTファイルをコピーしてください

状況

プリンタポートダイアログから誤ったポートタイプが選択された。

対処方法

1. プリンタの追加ウィザードが終了するまで［キャンセル］をクリックします。
2. プリンタフォルダで［ファイル］メニュー→［プリンタの追加］*1 を選択してプリンタの追加ウィザードを起動し、再度インストールを開始します。
   *1 Windows 2000の場合は、［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。
3. ポートの選択画面が表示された際、［ローカルポート］を選択し、プリンタの追加を行います。

□ クライアントソフトウェアCDが必要です

状況

プリンタの追加を行っているときに、ディスク使用からプリンタを選択せず、プリンタの一覧からプリンタを選択した。

対処方法

1. プリンタの追加ウィザードを終了します。
2. プリンタフォルダで［ファイル］メニュー→［プリンタの追加］*2 を選択してプリンタの追加ウィザードを起動し、再度インストールを開始します。
   *2 Windows 2000の場合は、［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。
3. プリンタの選択画面が表示された際、［ディスク使用］を選択します。
4. ［現在のドライバを使う］を選択して、現在のドライバのコピーを追加するか、またはインストールするプリンタのINFファイル（＊.inf）のあるサブディレクトリを開きINFファイルを選択し、プリンタの追加を行います。

□ クライアントCDに＊.DRVファイルがありません

状況

プリンタの追加を行っているときに、ディスク使用からプリンタを選択せず、プリンタの一覧からプリンタを選択した。

対処方法

1. プリンタの追加ウィザードを終了します。
2. プリンタフォルダで［ファイル］メニュー→［プリンタの追加］*3 を選択してプリンタの追加ウィザードを起動し、再度インストールを開始します。
   *3 Windows 2000の場合は、［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。
3. プリンタの選択画面が表示された際、［ディスク使用］を選択します。
4. インストールするプリンタのINFファイル（＊.inf）のあるサブディレクトリを開きINFファイルを選択し、プリンタの追加を行います。

□ 指定された場所にはハードウェア情報がありません

状況
ドライバをインストール中にINFファイルを指定したパス名が長過ぎる。または、パス名の文字数が多過ぎる。

対処方法
ローカルドライブにINFファイルを含むディレクトリをコピーし、インストールを行います。

□ このポートは現在プリンタが使っているので、削除できません

状況
ポートを削除しようとしたとき、ドライバが開いているか、印刷中か、もしくはポートが他のドライバで使用されている。

対処方法
ポートを削除する前に、すべての印刷ジョブが完了しているかを確認します。それでも削除できない場合は、すべてのアプリケーションを終了し削除してください。また、ポートが他のドライバで使用されていないかを確認してください。他のドライバで使用されている場合は、そのドライバのポートを変更してからポートを削除します。

□ 現在のプリンタ設定は正常ではありません

状況
インストールが正常に完了していないため、ドライバ設定が正しく設定されなかった。

対処方法
ドライバを削除し、CD-ROMから再インストール、または本機からダウンロードしてください。

■ N/W-Faxドライバエラー

□「MFPに接続できませんでした」とエラーダイアログが表示される

状況
N/W-Faxドライバのプロパティにアクセス中に“MFPに接続できませんでした”とエラーダイアログが表示される。

対処方法
N/W-Faxドライバが本機と通信できていません。本機が動作しているかを確認してください。動作していない場合は、本機の電源を入れてください。
TopAccessを経由して本機に接続してください。接続できない場合は、本機およびクライアントコンピュータを再起動してください。

□「ログ-送信」に該当ジョブの結果が記載されていない

状況
TopAccessの「ログ-送信」で送信確認をしたとき、該当ジョブの結果が記載されていない。

対処方法
本機のタッチパネルの「状況確認-Fax」で「状態」が「部門コード無し」のジョブを探し、そこに該当ジョブがある場合は、ジョブを選択後、[送信]ボタンで再送信してください。

□ 送信状を付けるとファクスを送信できない

状況

ファイル名が半角54文字以上のプリンタドライバを通常使うプリンタに設定している場合、IPPポートに設定したN/W-FAXドライバからMicrosoft Excelで送信状を付けてファクスを送信すると、送信状が出力されずXLエラーになる。

対処方法

プリンタドライバのファイル名を30文字以下に設定してください。

7

TopAccessによる状態の確認

本章では、TopAccessを使用して本機の状態を確認する方法について説明します。

TopAccess［装置］タブの状態表示アイコン 106

メッセージ一覧 108

エラーコード一覧 112

印刷ジョブに関するエラーコード 112

送受信に関するエラーコード 113

スキャンジョブに関するエラーコード 116

TopAccess［装置］タブの状態表示アイコン

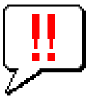
TopAccessの［装置］タブの本機機体イラスト表示部には、本機にエラーが発生したときやメンテナンスが必要なときに、その内容を示すアイコンが表示されます。以下にアイコンの意味と対処方法を説明します。

TopAccessの［装置］タブの詳細は、**TopAccessガイド**を参照してください。

プリンタエラー 1

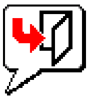
推奨トナーカートリッジやトナーボトル以外を使用したため、印刷を中止したときに表示されます。
P.54 「トナーカートリッジの交換」

プリンタエラー 2



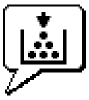
以下の場合に表示されます。
- 標準トレイから用紙を取り除く必要がある場合。
- フィニッシャのトレイから用紙を取り除く必要がある場合。
- フィニッシャでつまったステイプル針を取り除く必要がある場合。
  P.44 「フィニッシャのステイプラの針づまりの解除」
- サドルステッチユニットでつまったステイプル針を取り除く必要がある場合。
  P.51 「サドルステッチユニットのステイプラの針づまりの解除」
- ホールパンチユニットからホールパンチ屑を取り除く必要がある場合。
  P.70 「パンチ屑ケースの清掃」
- 推奨トナーカートリッジを使用していない場合。
  P.54 「トナーカートリッジの交換」
- 用紙サイズ混在の印刷にサドルステッチを行おうとした場合。
- 大容量給紙装置から用紙を給紙できない場合。
- 排紙トレイに用紙を排紙できない場合。

カバーオープン



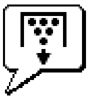
カバーを閉じる必要がある場合に表示されます。

トナー切れ



トナーがなくなった場合に表示されます。
P.54 「トナーカートリッジの交換」

廃トナーボックス交換



廃トナーボックスの交換が必要な場合に表示されます。

用紙切れ

カセットの用紙がなくなった場合に表示されます。
コピーガイドを参照してください。

紙づまり

本機機体イラストの、紙づまりが発生したと考えられる場所に表示されます。
P.12「紙づまりの解除」

ステイプル切れ

フィニッシャにステイプル針を補充する必要がある場合に表示されます。
P.59「ステイプラの針の補充」

サービスマンコール

このアイコンが表示された場合は、サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。

メッセージ一覧

以下のメッセージがTopAccessの[装置]タブのウィンドウ内に表示された場合は、右欄に従って対処を行ってください。

TopAccessメッセージ	対処方法
フロントカバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	フロントカバーを閉じてください。
給紙カバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	給紙カバーを閉じてください。
転写／搬送ユニットが開いています - カバーを閉じて下さい。	転写／搬送ユニットを閉じてください。
大容量給紙カセットが開いています - カセットを閉じて下さい。	大容量給紙装置のカバーを閉じてください。
カセットが開いています - カセットを閉じて下さい。	カセットを閉じてください。
自動両面ユニットのカバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	自動両面ユニットのカバーを閉じてください。
中継ユニットカバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	中継ユニットのカバーを閉じてください。
フィニッシャジョイントカバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	フィニッシャジョイントカバーを閉じてください。
ステイプルカバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	ステイプラのカバーを閉じてください。
サドル排紙カバーが開いています - カバーを閉じてください。	サドル排紙カバーを閉じてください。
サドル前カバーが開いています - カバーを閉じてください。	サドル前カバーを閉じてください。
パンチユニット前カバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	パンチユニット前カバーを閉じてください。
パンチユニットカバー上カバーが開いています - カバーを閉じてください。	パンチユニットカバー上カバーを閉じてください。
自動両面ユニットで紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	タッチパネルのガイダンスを参照し用紙を取り除いてください。
給紙所で紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	タッチパネルのガイダンスを参照し用紙を取り除いてください。
プリンタ内で紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	タッチパネルのガイダンスを参照し用紙を取り除いてください。
排紙所で紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	タッチパネルのガイダンスを参照し用紙を取り除いてください。
フィニッシャでステイプル詰まりです - ステイプルを取除いて下さい。	以下を参照してステイプル針を取り除いてください。 P.44 「ステイプラの針づまりの解除」
フィニッシャで紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	以下を参照して用紙を取り除いてください。 P.12 「紙づまりの解除」
サドルフィニッシャでステイプル詰まりです - 用紙を取り除いて下さい。	以下を参照してステイプル針を取り除いてください。 P.44 「ステイプラの針づまりの解除」
廃トナーがいっぱいです - 交換して下さい。	廃トナーボックスを交換してください。
トナーが認識されません - トナーを確認してください。	トナーカートリッジが正しく装着されているか確認してください。
ブラックトナーが空です - トナーを補給して下さい。	以下を参照してブラックトナーを交換してください。 P.54 「トナーカートリッジの交換」
シアントナーが空です - トナーを補給して下さい。	シアントナーを交換してください。
マゼンタトナーが空です - トナーを補給して下さい。	マゼンタトナーを交換してください。
イエロートナーが空です - トナーを補給して下さい。	イエロートナーを交換してください。
廃トナーボックスの装着を確認し廃トナーボックスカバーを閉めてください	廃トナーボックスカバーを閉めてください。
両面ユニットのカバーを閉めてください	両面ユニットのカバーを閉めてください。
排紙トレイ下カバーを閉めてください	排紙トレイの下カバーを閉めてください。
新しい廃トナーボックスを準備してください	新しい廃トナーボックスを準備してください。
TRUボックス交換　サービスマンに連絡してください	TRUボックス交換が必要です。サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。
自動両面原稿送り装置異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。
自動両面原稿送り装置のアライメント異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。
自動両面原稿送り装置のモータ異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。
自動両面原稿送り装置のI/F異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。
プリンタエラーです - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。
プリンタ給紙異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。

TopAccessメッセージ	対処方法
プリンタ排紙異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店にご連絡ください。
共有フォルダから期限切れのスキャンドキュメントが削除されました	本機共有フォルダの「SCAN」フォルダから期限切れの文書が削除されました。
共有フォルダから期限切れのファクス送信ドキュメントが削除されました	本機共有フォルダの「TX」フォルダから期限切れの文書が削除されました。
共有フォルダから期限切れのファクス受信ドキュメントが削除されました	本機共有フォルダの「RX」フォルダから期限切れの文書が削除されました。
ユーザからの要求によりスキャンドキュメントが削除されました	ユーザにより本機共有フォルダの「SCAN」フォルダから文書が削除されました。
ユーザからの要求によりファクス送信ドキュメントが削除されました	ユーザにより本機共有フォルダの「TX」フォルダから文書が削除されました。
ユーザからの要求によりファクス受信ドキュメントが削除されました	ユーザにより本機共有フォルダの「RX」フォルダから文書が削除されました。
ファイルの削除に失敗しました	共有フォルダ内の文書の削除に失敗しました。
リソースの確保に失敗しました	共有フォルダから文書の取り込みに失敗しました。
保存期限切れの近いドキュメントがあります	ファイリングボックスに保存期限切れに近い文書があります。削除される前に、必要な文書かどうかを確認してください。
ドキュメントボックス用のHDD容量が少なくなっています	ファイリングボックスに保管された不要な文書を削除し、空き容量を増やしてください。
ドキュメントのリストア中に電源断が発生しました	文書の保存中に電源断が発生したため、文書の保存に失敗しました。
SMTP受信で宛先に自局メールアドレスが無かったので削除しました。	本機は送信元のEメールアドレス情報を含まないEメールを受信することはできません。送信者に送信元のEメールアドレス情報を付加して再送するようご連絡ください。
OffRampでファクス転送先が40件を超えたので、41件目以降は転送されません。	本機は41件以上の宛先にオフランプ転送することはできません。送信者に、オフランプの宛先を40件ごとに分けて送信するようご連絡ください。
OffRampでファクスユニットが無かったため受信したEメールを削除しました。	オフランプ転送するには、オプションのFAXユニットが装着されている必要があります。
POP3サーバに接続できませんでした。	POP3サーバーが正常に動作しているか確認してください。または、正しいPOP3サーバーのIPアドレスを指定しているか確認してください。
POP3サーバと通信中にタイムアウトが発生しました。	ネットワークが正しく接続されているか確認してください。また、POP3サーバーが正しく動作しているか確認してください。
POP3サーバへのログインに失敗しました。	POP3ログイン名およびパスワードが正しく設定されているか確認してください。
POP3サーバに接続する時のログインタイプに誤りがあります。	POP3サーバーへのログインタイプ（自動、POP3、APOP）が正しいか確認してください。
ハードディスクにアクセスできませんでした。	電源を入れ直し、再度インターネットファクス受信を行ってください。受信できない場合は、送信者にTIFFまたはテキスト以外の添付ファイルをインターネットファクスに添付していないか確認してください。
共有フォルダ用のHDD容量が少なくなっています	共有フォルダに保存されていた不要な文章を削除し、空き領域を増やしてください。
ドメイン認証エラー	本機のネットワーク設定を確認し、再度ドメインコントローラに接続してください。
ドメイン認証エラー：不正なユーザ名またはパスワード	本機のユーザ名またはパスワードが誤っていないかを確認してください。また、大文字小文字は正しく指定してください。
ドメイン認証エラー：無効なサーバ	サーバーがダウンしていないかを確認してください。また、本機のネットワーク設定を確認してください。ドメイン名の名前解決を使用している場合は、DNSおよびDDNSの設定を確認してください。
ドメイン認証エラー：無効なユーザアカウント	Windows Server 2000/2003/2008の場合は、「Active Directory ユーザーとコンピュータ」のユーザ・アカウントが無効になっていないか設定を確認してください。

TopAccessメッセージ	対処方法
ドメイン認証エラー：期限切れのユーザアカウント	Windows Server 2000/2003/2008の場合は、 「Active Directory ユーザーとコンピュータ」のユーザ・アカウントが、期限切れになっていないか設定を確認してください。
ドメイン認証エラー：ロックされたユーザアカウント	サーバー上のアカウント・ロックアウトの設定を確認してください。
ドメイン認証エラー：不正なログオン時間	Windows Server 2000/2003/2008の場合は、 「Active Directory ユーザーとコンピュータ」のユーザ・アカウントのログオン時間設定を確認してください。
Active Directoryドメイン認証エラー：時刻同期エラー	本機の時刻とドメインコントローラの時刻を合わせてください。また、ネットワーク環境にSNTPサーバがある場合は、SNTPの使用を推奨します。
Active Directoryドメイン認証エラー：期限切れのKerberosチケット	Kerberosサーバー上のKerberosチケットが、期限切れになっていないか設定を確認してください。
Active Directoryドメイン認証エラー：Kerberosチケット認証エラー	本機のユーザ名またはパスワードが誤っていないかを確認してください。もし問題が解決しない場合は、Windows Server管理者に問い合わせてください。
Active Directoryドメイン認証エラー：不正なレルム名	本機のActive Directoryサーバーのレルム名が誤っていないかを確認してください。もし問題が解決しない場合は、Windows Server管理者に問い合わせてください。
ユーザ認証に失敗しました	ドメイン名/ユーザ名/パスワードを確認してください。
SNTPサーバ接続エラー	SNTP Serverへの接続に失敗しました。SNTPの設定を確認してください。
IKE Phase1のプロポーザルで何も選択されませんでした。	本機と対抗機のIKEv1/IPsecのプロポーザルのパラメータ（暗号化／認証アルゴリズム、DHグループ、認証方法など）を確認してください。
IKEの証明書認証に失敗しました。	以下の3点を確認してください。 1.本機と対抗機双方のCA（認証局）とCA署名済証明書（証明書のタイムスタンプとIPsec証明書テンプレートが有効である必要があります）。 2.本機のホストテーブルまたはDNSエントリにCRL DP（証明書失効リストの配布ポイント）のサーバー名が割り当てられていること。 3.CRL（証明書失効リスト）に対する証明書
IKEの事前共有鍵認証に失敗しました。	IKEv1事前共有キーが一致していません。本機と対抗機のPSK（事前共有キー）を確認してください。
証明書が有効ではありませんでした。	本機と対抗機のCA証明書とユーザ証明書を確認してください。
証明書の種類がサポートされていませんでした。	ユーザ証明書の種類を確認してください。証明書の種類は拡張子「.pfx」のファイルのみサポートされています。
証明書が有効ではありませんでした。	本機と対抗機のCA証明書を確認してください。
利用可能な証明書がありませんでした。	証明書ストアから証明書が削除されています。Security Servicesを使用して対応する証明書を再度アップロードしてください。
SAが確立されませんでした。	本機と対抗機のIKEv1/IPsecのプロポーザルのパラメータ（暗号化／認証アルゴリズム、DHグループ、認証方法など）を確認してください。また、以下の3点を確認してください。 1.本機と対抗機双方のCA証明書とユーザ証明書（証明書のタイムスタンプとIPsec証明書テンプレートが有効である必要があります）。 2.本機のホストテーブルまたはDNSエントリにCRL DP（証明書失効リストの配布ポイント）のサーバー名が割り当てられていること。 3.CRL（証明書失効リスト）に対する証明書
署名が有効ではありませんでした。	署名ペイロード（MACまたはIV）が一致していません。本機と対抗機のCA証明書とユーザ証明書を確認してください。
IKEv2のプロポーザルで何も選択されませんでした。	本機と対抗機でIKEv2/IPsecのプロポーザルのパラメータ（暗号化／認証アルゴリズム、DHグループ、認証方法）を確認してください。

TopAccessメッセージ	対処方法
IKEv2の証明書認証に失敗しました。	以下の3点を確認してください。 1.本機と対抗機双方のCA証明書とユーザ証明書（証明書のタイムスタンプとIPsec証明書テンプレートが有効である必要があります)。 2.本機のホストテーブルまたはDNSエントリにCRL DP（証明書失効リストの配布ポイント）のサーバー名が割り当てられていること。 3.CRL（証明書失効リスト）に対する証明書
IKEv2の事前共有鍵認証で失敗しました。	IKEv2の事前共有キーが一致していません。本機と対抗機のPSK（事前共有キー）を確認してください。
IKEv2からIKEv1へのフォールバックが行われました。	対抗機がIKEv2をサポートしていません。IKEv1を使用してください。
ISAKMP SAが使えませんでした。（削除されました）	対抗機のIPsecサービスを再起動し、やり直してください。
IKEv2での暗号化に失敗しました。	証明書が使用中の場合は、Security Servicesを使って対応する証明書を再度アップロードしてください。その後、本機でIPsecサービスを再起動してください。
キー情報が有効ではありませんでした。	本機と対抗機のIKE設定を確認してください。
信頼された証明書機関から発行されていませんでした。	本機と対抗機のCA証明書を確認してください。CA証明書のタイムスタンプを確認してください。
認証方法が一致しませんでした。	IKE認証の種類が一致していません。本機と対抗機の認証の種類を確認してください。
IKEバージョンが一致しませんでした。	IKEのバージョンが一致していません。本機と対抗機のIKEのバージョンを確認してください。
カプセル化が一致しませんでした。	本機と対抗機のIPsecのモード（転送／トンネル）を確認してください。
ピアのIPアドレスが一致しませんでした。	リモート・トラフィックのセレクタが一致していません。IPsecフィルタでデスティネーションのアドレスとポートを確認してください。
ローカルのIPアドレスが一致しませんでした。	ローカル・トラフィックのセレクタが一致していません。IPsecフィルタでソースのアドレスとポートを確認してください。
ローカルIDが一致しませんでした。	本機のユーザ証明書を確認してください。
リモートIDが一致しませんでした。	対抗機のユーザ証明書を確認してください。
IKEv1/IKEv2がタイムアウトしました。	本機と対抗機のネットワーク接続を確認してください。フラッシュ接続オプションを選択し、接続し直してください。
証明書の取得に成功しました。	証明書の取得に成功しました。
SCEPで不明なエラーが発生しました。	ネットワーク設定を確認し、再度証明書の取得を行ってください。
タイムアウトエラー	1. 認証局のIPアドレスとFQDNを確認し、ネットワーク設定の確認も行ってください。 2.タイムアウト値を大きくし、証明書の取得をもう一度行ってください。
ファイル保存エラー	証明書の取得をもう一度行ってください。
SCEPオペレーションに失敗しました。	チャレンジフレーズが間違っていないか確認してください。

エラーコード一覧

TopAccess［ログ］タブの［印刷］、［送信］、［受信］、［スキャン］の各ページにはジョブ一覧が記録されており、各ジョブにエラーコードが表示されていることがあります。エラーが発生した場合の原因を特定する際にお役立てください。また、サービスエンジニアおよび弊社販売店へご連絡いただくときに、表示されたエラーコードのメモを取っておかれることをお勧めします。

補 足

エラーコードは本機タッチパネルの［ログ］画面にも表示されます。タッチパネルに表示されたエラーコードの内容を調べたいときも、以下の一覧を参照してください。

■ 印刷ジョブに関するエラーコード

エラーコード	内容	対処方法
402F	PMサイズエラー	オプションの拡張メモリがない場合、1200dpiの印刷ジョブを印刷することはできません。600dpiの設定で印刷ジョブを再送してください。
4031	プリント時HDDフル	不要なプライベート印刷ジョブや部門コードなしジョブを削除してから、印刷をやり直してください。
4032	プライベート印刷限定制限エラー	プライベート印刷以外のジョブのプリントはできません。プライベート印刷してください。
4033	プリント保存制限エラー	HDDにいったんデータを保存する印刷（お試し印刷、プライベート印刷、スケジュール印刷など）はできません。通常印刷してください。
4034	ファイリングボックス保存制限エラー	HDDにデータを保存する印刷（プリント&ファイリングボックス、プリントtoファイリングボックスなど）はできません。通常印刷してください。
4035	ローカルファイル保存制限エラー	ネットワークファクスおよびインターネットファクスで、ファイル保存先にローカルを選択して送信することはできません。ファイルの保存先には、リモート（SMB/FTP）を選択してください。
4036	ユーザ認証エラー	プリントしようとしたユーザは、認証されていないか、またはユーザ登録されていません。認証またはユーザ登録してください。
4038	ホールド印刷限定制限エラー	ホールド印刷以外のジョブのプリントはできません。ホールド印刷してください。
4039	プライベート印刷/ホールド印刷以外で印刷する許可がありません	プライベート印刷およびホールド印刷以外のジョブのプリントはできません。プライベート印刷またはホールド印刷してください。
4040	JOBを実行する権限がありません	JOBの実行権限については管理者にお尋ねください。
4050	LDAPサーバーとの接続に問題があるか、LDAPサーバーの権限設定に問題があります。	LDAPサーバーの接続および権限設定をLDAPサーバー管理者にお尋ねください。
4300	機能制限による実行エラー	機能が制限されているため、USBダイレクト印刷を実行できません。サービスエンジニアに確認してください。
4301	ファイル変換エラー	USBダイレクト印刷でサポートしていない形式のファイル、または不正なファイルです。ファイルを確認してください。
4310	復号処理エラー	暗号化されたPDFファイルが不正な記述であるか、サポートしていないPDF記述により復号処理がエラーとなりました。このファイルは、本機能を利用しての印刷はできません。
4311	印刷許可権限なしエラー	暗号化されたPDF記述により、印刷許可されていないか、低解像度のみの印刷が許可されています。このファイルは、本機能を利用しての印刷はできません。 ＊ ユーザパスワードでの入力時のみ適用されます。
4312	パスワード不一致によるエラー	ユーザパスワード、オーナパスワードのどちらとも一致しませんでした。パスワードを再度確認してください。
A221	ジョブが取り消されました	（ジョブがユーザにより取り消されました。）
A222	電源断によりジョブは中断されました	電源ケーブルの接触不良、差し込み不足がないか確認して、ジョブを再送してください。

エラーコード	内容	対処方法
A290	リミットオーバーエラー（モノクロ）	部門管理とユーザ管理で設定された制限枚数を同時に超えました。リミットカウンタをクリアしてください。
A291	リミットオーバーエラー（モノクロ）	ユーザ管理で設定された制限枚数を超えました。リミットカウンタをクリアしてください。
A292	リミットオーバーエラー（モノクロ）	部門管理で設定された制限枚数を超えました。リミットカウンタをクリアしてください。
A2A0	リミットオーバーエラー（カラー）	部門管理とユーザ管理で設定された印刷制限枚数を同時に超えているか、ユーザ（ゲスト）のカラー印刷権限が許可されていません。リミットカウンタをクリアするか、カラー印刷権限が許可されていない場合は、カラー印刷権限を許可してください。
A2A1	リミットオーバーエラー（カラー）	ユーザ管理で設定された印刷制限枚数を超えているか、ユーザ（ゲスト）のカラー印刷権限が許可されていません。リミットカウンタをクリアするか、カラー印刷権限が許可されていない場合は、カラー印刷権限を許可してください。
A2A2	リミットオーバーエラー（カラー）	部門管理で設定された制限枚数を超えました。リミットカウンタをクリアしてください。

■ 送受信に関するエラーコード

エラーコード	内容	対処方法
0011	印刷用紙ジャム	印刷用紙の紙づまりを解除してください。
0012	原稿ジャム	つまった原稿を取り除きます。
0013	ドアオープン	開いているところを確実に閉めてください。
0020	停電発生	停電発生リストを確認してください。
0030	リセット	（通信が中止されました。）
0033	ポーリングエラー	相手機にポーリング原稿があるか確認してください。
0042	メモリオーバー	十分なメモリ残量になったことを確認して、通信をやり直してください。
0050	話中	通信をやり直してください。
0053	Fコード箱番号不一致	相手機のFコード箱番号を確認し、通信をやり直してください。
00B0-00B5 00C0-00C4 00D0-00D2	通信エラー	通信をやり直してください。
00E8	HDDエラー	通信をやり直してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
00F0	ソフトウェア障害	通信をやり直してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
00F1	ハードウェアノイズ	通信をやり直してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
1C10	システムアクセス異常	電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
1C11	メモリ不足	実行中のジョブがある場合には、それらが完了後にエラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合には、電源を入れ直して再度実行してください。
1C12	メッセージ受信エラー	電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。
1C13	メッセージ送信エラー	電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。
1C14	パラメータ不正	テンプレートを使用している場合には、そのテンプレートを再度作成し直してください。それでもエラーが発生する場合には、電源を入れ直して再度実行してください。

エラーコード	内容	対処方法
1C15	ファイルサイズオーバー	分割ページサイズを設定するか、ページ数を減らし実行してください。
1C20	System management moduleアクセス異常	電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。それでも復旧できない場合には、弊社販売店にご連絡ください。
1C21-1C22	Job control moduleアクセス異常	電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。それでも復旧できない場合には、弊社販売店にご連絡ください。
1C30-1C33	ディスクアクセスエラー	実行中のジョブがある場合は、それらが完了後にエラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、電源を入れ直して再度実行してください。
1C40	画像変換異常	電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
1C60	実行中にHDDフル発生	エラーとなったジョブのページ数を減らして再度実行してください。また、サーバーまたはローカルのディスク容量が十分空いていることを確認してください。
1C61	アドレス帳読み込み失敗	電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。アドレス帳を設定し直して、再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
1C62	メモリ確保失敗	電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
1C63	自局IPアドレス未設定	本機のIPアドレスを設定してください。
1C64	自局メールアドレス未設定	本機のEメールアドレスを設定してください。
1C65	SMTPアドレス未設定	SMTPサーバーアドレスを設定してください。
1C66	サーバタイムアウトエラー	SMTPサーバーが正常に動作しているか確認してください。
1C69	SMTPサーバ接続エラー	SMTPのログイン名／パスワードを設定してください。また、SMTPサーバーが正常に動作していることを確認してください。
1C6A	HOST NAMEエラー	装置名に不正文字が含まれていないか確認し、適切な装置名を設定してください。
1C6B	自局メールアドレスエラー	本機のSMTP認証の方法が正しいかどうか、またEメールアドレスに不正文字が使用されていないか管理者に確認し、正しい方法で認証を行い、適切なEメールアドレスを設定するよう管理者にご連絡ください。
1C6C	宛先メールアドレスエラー	宛先のEメールアドレスに不正文字が含まれていないか確認し、適切なEメールアドレスを指定して再度実行してください。
1C6D	システムエラー	電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
1C70	SMTPクライアントOFF	SMTPの設定を有効に設定してください。
1C71	SMTP認証エラー	SMTP認証方式およびログイン名、パスワードが正しいか確認してください。また、SSL設定が有効になっている場合は、SSLの設定およびポート番号がサーバーと合っているか確認してください。
1C72	POP Before SMTPエラー	POP Before SMTPの設定が正しいか確認してください。 POP3の設定が正しいか確認してください。
1C80	メール受信転送でインターネットファクス送信失敗	インターネットファクス受信転送の設定を確認してください。
1C81	オンランプゲートウェイ転送失敗	メールボックスの設定を確認してください。
1C82	ファクス受信転送でインターネットファクス送信失敗	ファクス受信転送の設定を確認してください。
1CC0	ジョブが取り消されました	ジョブがユーザにより取り消されました。

エラーコード	内容	対処方法
1CC1	停電発生	電源ケーブルの接触不良、差し込み不足などがないか確認してください。電源電圧が不安定でないか確認してください。
3A10-3A12	メール書式エラー	MIME1.0に対応したメールで再送するよう、送信者にご連絡ください。
3A20-3A22	メール解析エラー	再送するよう、送信者にご連絡ください。
3A30	パーシャルメールタイムアウトエラー	Eメール印刷の分割受信待ち時間の設定を長くしてください。
3A40	パーシャルメール関連エラー	RFC2046形式でメールを分割して再送するよう､送信者にご連絡ください。
3A50-3A52	ハードディスク容量不足エラー	複数のメールに分割して再送するよう、送信者にご連絡ください。または、用紙切れなどによって多数のジョブが印刷されずに残っていると、このエラーが表示されることがあります。その場合は、用紙をセットし待機中のジョブを印刷してください。
3A60-3A62	ハードディスク容量不足警告	複数のメールに分割して再送するよう、送信者にご連絡ください。または、用紙切れなどによって多数のジョブが印刷されずに残っていると、このエラーが表示されることがあります。その場合は、用紙をセットし待機中のジョブを印刷してください。
3A70	パーシャルメール中断警告	Eメール印刷の分割受信を有効にするよう管理者に連絡してから、メールを再送するよう、送信者にご連絡ください。
3A80-3A82	パーシャルメール受信設定OFF	Eメール印刷の分割受信を有効にするよう管理者に連絡してから、メールを再送するよう、送信者にご連絡ください。
3B10-3B12	メールフォーマットエラー	再送するよう、送信者にご連絡ください。
3B20-3B22	Content-Typeエラー	添付ファイルをTIFFフォーマットにして再送するよう、送信者にご連絡ください。
3B30-3B32	キャラセットエラー	ISO-8559-1/2のキャラクタセットでメールを再送するよう、送信者にご連絡ください。
3B40-3B42	メールデコードエラー	再送するよう、送信者にご連絡ください。
3C10-3C13	TIFF解析エラー	添付ファイルをTIFFフォーマットにして再送するよう、送信者にご連絡ください。
3C20-3C22	TIFF圧縮方式エラー	添付ファイルをMH、MR、MMR、JPEGいずれかの方式によって圧縮されたTIFFフォーマットにして再送するよう、送信者にご連絡ください。
3C30-3C32	TIFF解像度エラー	添付ファイルの解像度を、200×100、200×200、200×400、300×300、400×400のいずれかにして再送するよう、送信者にご連絡ください。
3C40-3C42	TIFF紙サイズエラー	添付ファイルのTIFFファイルの用紙サイズを本機で印刷できるサイズにして再送するよう送信者にご連絡ください。
3C50-3C52	オフランプ転送先エラー	オフランプ転送先に指定したファクス番号を確認して再送するよう送信者にご連絡ください。
3C60-3C62	オフランプセキュリティエラー	指定された転送先のファクス番号が本機アドレス帳に登録されているか確認してください。登録されていない場合は、ファクス番号をアドレス帳に登録してから、再送するよう送信者にご連絡ください。
3C70	電源断エラー	ジョブが復旧されているかどうかを確認し、復旧されていない場合は、再送するよう送信者にご連絡ください。
3D10	宛先アドレスエラー	DNSおよびメールサーバーの設定が正しく設定されているか確認してください。設定されている場合は、正しいEメールアドレスを指定しているか､送信者に確認してください。
3D20	オフランプ最大件数エラー	40件以下のファクス番号を指定して再送するよう送信者にご連絡ください。
3D30	ファクスユニット無しエラー	FAXユニットが装着されているか確認してください。

エラーコード	内容	対処方法
3E10	POP3サーバ接続エラー	POP3サーバーアドレスが正しく指定されているか、またPOP3サーバーが正常に動作しているか確認してください。また、SSL設定が有効になっている場合は、SSLの設定およびポート番号がサーバーと合っているか確認してください。
3E20	POP3サーバ接続タイムアウト	POP3サーバーが正常に動作しているか、またLANケーブルが正しく接続されているか確認してください。
3E30	POP3ログインエラー	POP3ユーザ名およびパスワードが正しく設定されているか確認してください。
3E40	POP3ログインタイプエラー	POP3サーバーへのログインタイプ（自動、POP3、APOP）が正しいか確認してください。
3F00, 3F10, 3F20, 3F30, 3F40	ファイルI/Oエラー	再送するよう、送信者にご連絡ください。その後もエラーが表示される場合は、弊社販売店にご連絡ください。

■ スキャンジョブに関するエラーコード

補 足

スキャンジョブに関するエラー表示形式は以下のとおりです。

- TopAccessのログ一覧では、状況を示すメッセージが表示されます。
- 本機タッチパネルのログ一覧では、エラーコードが表示されます。以下の一覧でコードの内容を確認してください。

エラーコード	内容	対処方法
Eメール		
2C10, 2C12, 2C13, 2C20-2C22	ジョブステータスが不正です	Eメール送信中にシステムエラーが発生しました。再度、送信してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2C11, 2C62	メモリが不足しています	実行中のジョブがある場合は、それらが完了後にエラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、電源を入れ直して再度実行してください。
2C14	指定されたパラメーターが不正です	設定値を確認のうえ再度試してみてください。
2C15	メッセージのサイズが大きすぎます	いくつかのジョブに分けて送信を行ってください。
2C30-2C33	ディスクアクセスエラー	実行中のジョブがある場合は、それらが完了後にエラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、電源を入れ直して再度実行してください。
2C40	画像ファイルのフォーマット変換に失敗しました	高圧縮PDF設定時に現象が発生した場合は、そのままスキャンを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、通常のPDF設定で再度実行してください。 高圧縮PDF以外の設定時に現象が発生した場合は、電源を入れ直して、スキャンを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2C43	暗号化に失敗したため、ファイル作成に失敗しました	再度ジョブを実行してもエラーとなる場合は、電源を入れ直して再びジョブを実行してください。
2C44	画像ファイルの作成が許可されませんでした	暗号化されていない画像ファイルを作成しようとして許可されませんでした。 暗号化の設定を行ってエラーとなったジョブを再度実行してください。 暗号化されていない画像ファイルを作成したい場合は管理者に確認してください。
2C61	アドレス帳の読み出しに失敗しました	電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。アドレス帳を設定し直して、再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。

エラーコード	内容	対処方法
2C63, 2C64	ドメインアドレスが不正です	本機のIPアドレスを設定してください。
2C65, 2C66, 2C69	SMTPサーバに接続できませんでした	SMTPサーバーが正常に動作しているか確認してください。または、正しいSMTPサーバーが指定されているか確認してください。
2C6A	Eメールメッセージの送信に失敗しました	電源を入れ直して、スキャンを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2C6B	From:フィールド指定されたアドレスが不正です	本機のSMTP認証の方法が正しいかどうか、またEメールアドレスに不正文字が使用されていないか管理者に確認し、正しい方法で認証を行い、適切なEメールアドレスを設定するよう管理者にご連絡ください。
2C6C	To:フィールド指定されたアドレスが不正です	宛先メールアドレスに不正文字が含まれていないか確認してください。不正文字を削除し、適切なメールアドレスを設定し、再度実行してください。
2C6D	NICシステムエラーが発生しました	電源を入れ直して、エラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2C70	SMTPサービスを使用できません	SMTPサービスが有効に設定されているか管理者に確認してください。
2C71	SMTP認証エラー	SMTP認証方式およびログイン名、パスワードが正しいか確認してください。また、SSL設定が有効になっている場合は、SSLの設定およびポート番号がサーバーと合っているか確認してください。
2C72	POP Before SMTPエラー	POP Before SMTPの設定が正しいか確認してください。 POP3の設定が正しいか確認してください。
2C80	Eメールジョブ受信途中に失敗しました	インターネットファクス受信転送の設定がされているか管理者に確認してください。
2C81	ファクスジョブ受信途中に失敗しました	ファクス受信転送の設定がされているか管理者に確認してください。
2CC0	ジョブが取り消されました	(ジョブがユーザにより取り消されました。)
2CC1	電源断によりジョブは中断されました	電源ケーブルの接触不良、差し込み不足がないか確認して、ジョブを再送してください。
共有フォルダに保管		
2D10, 2D12, 2D13, 2D20-2D22	ジョブステータスが不正です	電源を入れ直して再度、送信してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2D11	スキャンジョブを保存するのに十分なメモリが確保できませんでした	しばらくしてからエラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。
2D14	内部エラーが発生しました	電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2D15	ドキュメントサイズオーバーです	ドキュメントをいくつかに分割して実行するか、シングルページ形式で実行してください。
2D30	ディレクトリの作成に失敗しました	保存先ディレクトリのアクセス権が書き込み可能になっていること、保存先のディスクに十分な空き容量があることを確認してから、エラーとなったジョブを再度実行してください。また、複数のジョブを同時に動作させると一時的にメモリ容量が不足してエラーが発生する場合があります。しばらくしてからエラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。

エラーコード	内容	対処方法
2D31, 2D33	ファイルの作成に失敗しました	保存先ディレクトリのアクセス権が書き込み可能になっていること、保存先のディスクに十分な空き容量があることを確認してから、エラーとなったジョブを再度実行してください。また、複数のジョブを同時に動作させると一時的にメモリ容量が不足してエラーが発生する場合があります。しばらくしてからエラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。
2D32	ファイルの削除に失敗しました	保存先ディレクトリのアクセス権が書き込み可能になっていることを確認してから、エラーとなったジョブを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、電源を入れ直してエラーとなったジョブを再度実行してください。
2D40	画像ファイルのフォーマット変換に失敗しました	高圧縮PDF設定時に現象が発生した場合は、そのままスキャンを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、通常のPDF設定で再度実行してください。 高圧縮PDF以外の設定時に現象が発生した場合は、電源を入れ直して、スキャンを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2D43	暗号化に失敗したため、ファイルの作成に失敗しました	再度ジョブを実行してもエラーとなる場合は、電源を入れ直して再びジョブを実行してください。
2D44	画像ファイルの作成が許可されませんでした	暗号化されていない画像ファイルを作成しようとして許可されませんでした。 暗号化の設定を行ってエラーとなったジョブを再度実行してください。 暗号化されていない画像ファイルを作成したい場合は管理者に確認してください。
2D60	ファイルのコピーに失敗しました	電源を入れ直して、スキャンを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2D62	ネットワークの接続に失敗しました。パスを確認してください	指定したネットワークパスが正しいか確認し、再度スキャンを行ってください。それでもエラーが発生する場合は、サーバーのIPアドレスやパス、サーバーが正常に動作しているかを確認してください。
2D63	指定されたネットワークパスが不正です。パスを確認してください	正しいネットワークパスを指定したか確認し、再度スキャンを行ってください。
2D64	ファイルサーバへのログオンに失敗しました。ユーザ名およびパスワードを確認してください	ログイン名およびパスワードを確認し、または正しいファイルサーバーを指定しているか確認し、再度スキャンを行ってください。
2D65	フォルダ内のドキュメントが多すぎます。新しいドキュメントの作成に失敗しました	保存先フォルダ内のファイルを削除し、再度スキャンを行ってください。
2D66	ジョブの処理中に失敗しました　保存先の容量が足りません	保存先フォルダのファイルを削除して、再度スキャンを行ってください。
2D67	FTPサービスは使用できません	FTPサービスが正しく設定されているか管理者に確認してください。
2D68	ファイル共有サービスは使用できません	SMBが有効に設定されているか管理者に確認してください。
2DA8	共有フォルダ用のHDD容量が少なくなっています	HDD内の不要なデータを削除してください。
2DC0	ジョブが取り消されました	(ジョブがユーザにより取り消されました。)
2DC1	電源断によりジョブは中断されました	電源ケーブルの接触不良、差し込み不足がないか確認して、ジョブを再送してください。
ファイリングボックスに保管		
2A10	リソースの確保に失敗しました	電源を入れ直して、スキャンを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。

エラーコード	内容	対処方法
2A20 2A40	システムエラーが発生しました	電源を入れ直して、スキャンを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2A50	ジョブが取り消されました	（ジョブがユーザにより取り消されました。）
2A51	電源断によりジョブは中断されました	電源ケーブルの接触不良、差し込み不足がないか確認して、ジョブを再送してください。
2B10	該当するジョブがありませんでした	スキャンを再度実行してください。
2B11	ジョブのステータスに異常がありました	スキャンを再度実行してください。
2B20	ファイルのアクセスに失敗しました	スキャンを再度実行してください。
2B21	メッセージのサイズが大きすぎます	いくつかのジョブに分けて送信を行ってください。
2B30	ドキュメントボックス用のHDD容量が足りませんでした	不要な文書をファイリングボックスから削除し、再度スキャンを実行してください。
2B31	ドキュメントボックスへのアクセスで異常がありました	指定ボックス／フォルダが存在すること確認してください。（なければこのエラーは発生しません）存在する指定ボックス／フォルダを削除し、ボックス／フォルダを再設定してください。エラーとなったジョブを再度実行してください。存在する指定ボックス／フォルダを削除できない場合には、弊社販売店にご連絡ください。
2B32	ドキュメントボックスからの印刷ができませんでした	指定したドキュメントが存在すること確認してください。（なければこのエラーは発生しません）存在する指定ドキュメントを削除してください。エラーとなったジョブを再度実行してください。存在する指定ドキュメントを削除できない場合には、弊社販売店にご連絡ください。
2B50	ドキュメントボックスへの画像作成に失敗しました	電源を入れ直して、スキャンを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2B51	ドキュメントボックスからの印刷に失敗しました	システム設定リストが印刷できるか確認してください。再度印刷を実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2B60	フォルダ名が重複したためリネームしました	同じボックス内に同じ名前のフォルダを作成することはできません。
2B70	ドキュメント名が重複したためリネームしました	同じボックスまたはフォルダ内に同じ名前のドキュメントを作成することはできません。
2B71	e-Filingドキュメントの保存期間がもうすぐ切れます	ファイリングボックスに必要な文書が保管されていないか確認してください。ドキュメントは数日後に削除されます。
2B80	e-Filingデータ保存用のHDD容量が少なくなっています	不要な文書をファイリングボックスから削除してください。
2B90	内部メモリ容量不足です	電源を入れ直して、スキャンを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2BA0	BOXパスワードが不正です	パスワードが正しいか確認して、スキャンを再度実行してください。またはパスワードを再設定してから、スキャンを再度実行してください。ファイリングボックスからの印刷で発生する場合には、管理者のパスワードで印刷してください。それでも復旧できない、または印刷以外のパスワード不正の場合には、弊社販売店にご連絡ください。
2BA1	用紙サイズ／カラーモード不正	ファイリングボックスがサポートしない用紙サイズまたはカラーモードです。用紙サイズとカラーモードを確認してください。
2BB0	ジョブが取り消されました	（ジョブがユーザにより取り消されました。）
2BB1	電源断によりジョブは中断されました	電源ケーブルの接触不良、差し込み不足がないか確認して、ジョブを再送してください。
2BC0	システムエラーが発生しました	電源を入れ直して、スキャンを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。

エラーコード	内容	対処方法
2BC1	リソースの確保に失敗しました	電源を入れ直して、スキャンを再度実行してください。それでもエラーが発生する場合は、弊社販売店にご連絡ください。
2BD0	リストア中に電断発生	電源ケーブルの接触不良、差し込み不足がないか確認して、ジョブを再送してください。
2BE0	マシンパラメータ取得に失敗しました	電源を入れ直して、スキャンを再度実行してください。
2BF0	最大ページ数に達しました	挿入ページ数を減らして印刷してください。
2BF1	最大ドキュメント数に達しました	不要な文書をファイリングボックスから削除してください。
2BF2	最大フォルダ数に達しました	不要なフォルダをファイリングボックスから削除してください。
ネットワーク設定		
2500	構文エラー、コマンドが認識できませんでした	自局メールアドレスや宛先メールアドレスを確認してください。 メールサーバーが正常に動作しているか確認してください。 電源を入れ直して再実行してください。
2501	パラメータあるいは引数における構文エラーが発生しました。	自局メールアドレスや宛先メールアドレスを確認してください。メールサーバーが正常に動作しているか確認してください。電源を入れ直して再実行してください。
2503	不良なコマンドのシーケンスです	メールサーバーが正常に動作しているか確認してください。電源を入れ直して再度実行してください。 それでもエラーが発生する場合には、弊社販売店にご連絡ください。
2504	インプリメントされていないコマンドパラメータです	メールサーバーが正常に動作しているか確認してください。電源を入れ直して再度実行してください。それでもエラーが発生する場合には、弊社販売店にご連絡ください。
2550	メールボックスは、利用不可能です	宛先メールアドレスが正しいか確認してください。メールサーバーのメールボックスのアクセス制限などの状態を確認してください。
2551	ローカルでないユーザ	宛先メールアドレスを確認してください。メールサーバーが正常に動作しているか確認してください。
2552	メールサーバの記憶領域に空きがありません	メールサーバーのメールボックスの容量制限を確認してください。原稿モードで文字モードを選択したり、低解像度を選択して再送信してください。それでもエラーが発生する場合には原稿を分割して送ってください。
2553	許されないメールボックス名です	メールサーバーのメールボックス名に不正文字がないか確認してください。

8

故障かな？と思ったときは

故障と思われる場合、本章で説明する対処方法をお試しください。また、本章には日常のお手入れ方法と、保守サービスの連絡先についても記載されています。

故障かな？ と思ったときは 122

操作全般について 122

原稿・用紙について 123

日常のお手入れ 124

保守サービスについて 125

故障かな？ と思ったときは

本機をお使いになっていてトラブルと思われることが生じた場合は、以下の項目についてもう一度お確かめください。

補 足

- コピーや印刷といった本機の各機能の操作方法を確認したいときは、それぞれ**コピーガイド**、**印刷ガイド**などの各取扱説明書に記載されています。
- 操作方法や操作手順を再度確認することによって問題が解決する場合があります。ご使用中に分からないことがあるときやトラブルと思われるときは、それぞれの取扱説明書をあわせて参照されることをお勧めします。

■ 操作全般について

症状	原因	対処のしかた
本機がまったく動かない。	電源プラグがしっかり差し込まれていない。	電源プラグを奥まで確実に差し込んでください。
画面に何も表示されない。 （主電源ランプと電源ランプ、および［節電］ボタンが点灯している。）	スリープモードになっている。	［スタート］ボタン、モード切替ボタン、［節電］ボタンのいずれかを押して、スリープモードを解除してください。 詳しくは**クイックスタートガイド第1章**を参照してください。
画面に何も表示されない。 （主電源ランプのみ点灯している。）	本機の電源が入っていない。	電源ランプが点灯するまで［電源］ボタンを押してください。
	スーパースリープモードになっている。	電源ランプが点灯するまで［電源］ボタンを押して、スーパースリープモードを解除してください。 詳しくは**クイックスタートガイド第1章**を参照してください。
画面が暗い。	画面のコントラストが低めに調整されている。	コントラストを高めに調整してください。 詳しくは**設定管理ガイド第1章**を参照してください。
ボタンが効かない。 （タッチパネルに「節電しています　スタートボタンを押してください」と表示されている。）	低電力モードになっている。	［スタート］ボタン、モード切替ボタン、［節電］ボタンのいずれかを押して、低電力モードを解除してください。 詳しくは**クイックスタートガイド第1章**を参照してください。
ボタンが効かない。 （主電源ランプと電源ランプ、および［節電］ボタンが点灯している。）	スリープモードになっている。	［スタート］ボタン、モード切替ボタン、［節電］ボタンのいずれかを押して、スリープモードを解除してください。 詳しくは**クイックスタートガイド第1章**を参照してください。
ボタンが効かない。 （主電源ランプのみ点灯している。）	本機の電源が入っていない。	電源ランプが点灯するまで［電源］ボタンを押してください。
	スーパースリープモードになっている。	電源ランプが点灯するまで［電源］ボタンを押して、スーパースリープモードを解除してください。 詳しくは**クイックスタートガイド第1章**を参照してください。
部門コードの入力画面が表示される。	本機が部門管理機能によって管理されている。	部門コードを入力してください。部門コードが分からない場合は、本機の管理者にお問い合わせください。
ユーザ情報の入力画面が表示される。	本機がユーザ管理機能によって管理されている。	ユーザ情報を入力してください。ユーザ情報が分からない場合は、本機の管理者にお問い合わせください。
画面にメッセージが表示される。	何らかのトラブルが発生した。（または通常動作時に表示されるメッセージが表示された。）	メッセージの意味を確認して対処してください。 📖 P.9 「タッチパネルのメッセージ一覧」

■ 原稿・用紙について

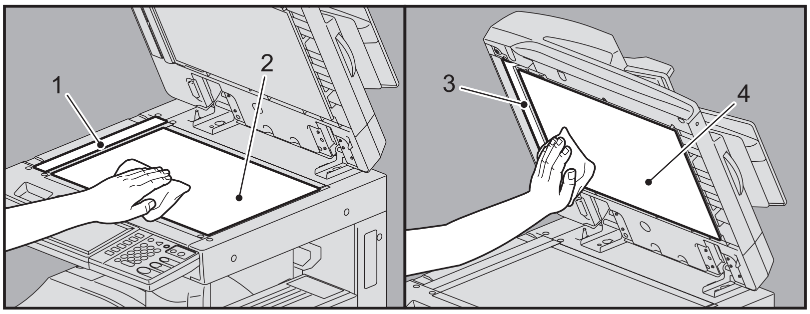
症状	原因	対処のしかた
原稿がつまる。	本機で使用できない原稿を使用している。	使用できる原稿かどうか確認してください。 詳しくは**コピーガイド第2章**を参照してください。
用紙がつまる。	本機で使用できない用紙を使用している。	使用できる用紙かどうか確認してください。 詳しくは**コピーガイド第1章**を参照してください。
	カセットや手差しトレイにセットした用紙のサイズが、本機に正しく登録されていない。	セットした用紙のサイズを正しく登録してください。 詳しくは**コピーガイド第1章、第2章**を参照してください。
	カセット内のサイドガイドの内側にある上限表示より多く用紙をセットしている。	上限表示を超えないように用紙の量を調節してください。
	カセット内の用紙と、サイドガイドや後端ガイドとの間が空き過ぎている。	用紙と、サイドガイドや後端ガイドとの間を空けないように調整してください。ただし、厚紙をセットしている場合で、その用紙がつまるときは、用紙とサイドガイドの間を少し空けてください。 詳しくは**コピーガイド第1章**を参照してください。
	見づらいところにつまっている紙が取り除かれていない。	画面表示を確認して、紙づまりが起きている場所をもう一度確認してください。 📖 P.12 「紙づまりの解除」
用紙が二重送りされる。	用紙どうしがくっついている。	用紙をよくさばいてからセットし直してください。
用紙がきれいに排紙されない。	カセットに、用紙を表裏逆にセットしている。	用紙の印字面を確認して、用紙を正しい向きにセットしてください。用紙の印字面は用紙の包装紙などに記載されている場合があります。 用紙の印字面が分からないときは、カセット内の用紙を裏返して印刷し、きれいに排紙されるか試してください。
カセットに用紙をセットしたが、用紙がないことを示すメッセージが消えない。	セットした用紙がそろっていない。	カセットから用紙を取り出し、用紙をよくそろえてからセットし直してください。
	カセット内のサイドガイドや後端ガイドの幅が用紙のサイズに合っていない。	サイドガイドや後端ガイドを用紙のサイズに合わせて調整してください。
	大容量給紙装置（オプション）にセットした用紙の量が少な過ぎる。	用紙を大容量給紙装置にセットするときは、10枚以上セットしてください。

日常のお手入れ

常にゴミや汚れのない状態で原稿を読み取るために、1週間に1回程度、以下の部分をクリーニングするようお勧めします。

注 意

- クリーニングする場所を傷つけないようご注意ください。
- 機械を拭くときは、シンナー、ベンジンなどを使わないでください。変形や変色の原因となります。
- 化学ぞうきんを使う場合は、その注意書きに従ってください。



1. **原稿読み取り部（細長いガラスの表面）**
   乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れが落ちない場合は、水でぬらして固く絞った柔らかい布で拭いてください。アルコール、溶剤等は使用しないでください。

2. **原稿ガラス**

3. **ガイド部**

4. **原稿押さえ**
   汚れの程度により、以下の方法でクリーニングしてください。
   - 乾いた柔らかい布で拭く。
   - 水でぬらして固く絞った柔らかい布で拭く。
   - アルコールを含ませて固く絞った柔らかい布で拭いた後、から拭きする。
   - 薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った柔らかい布で拭いた後、水拭きしてから、から拭きする。

保守サービスについて

本機を安定した状態でご使用いただくための点検・保守・修理サービスの連絡先、およびサービスを依頼される場合にお客様よりお知らせいただく事柄について、以下に記載します。

次のような場合は、下記へご連絡ください。

- サービスエンジニアによる点検・保守・修理に関するお問い合わせ・ご依頼をされる場合
- 取扱説明書に記載が見当たらない事柄についてのお問い合わせ

修理を依頼されるときは

修理を依頼される前に、📖 P.122「故障かな？ と思ったときは」に記載の各項目をご確認ください。簡単な対処で問題が解決されることがあります。対処を行っても問題が解消されない場合は直ちに使用を中止して、必ず電源プラグを抜き、下記サポートコールセンターまでご連絡ください。その際、次の内容をお知らせください。

製品名	e-STUDIO255/355/455（お使いの製品名をお知らせください）
お客様のご連絡先	お名前、おところ、お電話番号、事業所名、部署名
ご依頼事項	• お困りの内容 • 問題が生じる前に行っていた操作内容や状況 • エラーメッセージやエラーコード（表示された場合はお知らせください） これらについて、あらかじめメモを取っておかれると後で役に立ちます。

補修用部品について

補修用部品の供給年限は、製造中止後7年間です。

お問い合わせ先

故障・保守サービスのご用命は

東芝テックビジネスソリューション　サポートコールセンター
電　　話：　0570-001192
（発信の際は電話番号の前に「186」を付けてダイヤルをお願いします。）

商品に関するお問い合わせは

東芝テック　コンタクトデスク
電　　話：　0120-201877
受付時間：　9：00～12：00、13：00～17：00
（土・日･祝祭日および年末年始、弊社休業日を除く）

個人情報の取り扱いについて

- お客様にご提供いただいた住所などの情報は、サービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 修理のために、弊社から修理委託している保守会社などに必要な情報を委託する場合がございますが、個人情報保護法および弊社と同様の個人情報保護プログラムが遵守されるよう、適切な措置を取ります。

索引

A

AppleTalk印刷 84

I

IPP印刷 99

L

LDAP検索 97
LDAP認証 97
LPR印刷 83, 99

N

N/W-Faxドライバ 101
Novell印刷 99

P

pingコマンド 96
PostScriptコード 82
PS3プリンタドライバ 82

R

Raw TCP印刷 99

S

SMB印刷 83, 98

T

TopAccess
　エラーコード 112
　メッセージ一覧 108
TopAccessのアイコン
　カバーオープン 106
　紙づまり 107
　サービスマンコール 107
　ステイプル切れ 107
　トナー切れ 106
　廃トナーボックス交換 106
　プリンタエラー１ 106
　プリンタエラー２ 106
　用紙切れ 107

い

印刷環境
　Linux 100
　Macintosh 100
　NetWare 99
　Novell印刷 83
　UNIX 100
　Windows 98, 99
印刷ジョブエラー 78
印刷ポート
　プリンタドライバ 81

え

エラーコード 112
　印刷ジョブ 112
　スキャンジョブ 116
　送受信 113
エラーメッセージ
　TopAccess 108
　タッチパネル 9
　ファイリングボックスWebユーティリティ 91

か

紙づまり
　紙を取り除くときのご注意 13
　場所を画面で確認する 12
　ひんぱんに起こるときは 14
　用紙サイズの設定間違いによる 39
紙づまりの解除
　インナートレイおよびオフセットインナートレイ 24
　カセット給紙部 17
　サドルステッチフィニッシャ MJ-1024と ホールパンチユニット MJ-6004E 30
　サドルステッチフィニッシャ MJ-1024の サドルステッチユニット 32
　サドルステッチフィニッシャ MJ-1025 34
　サドルステッチフィニッシャ MJ-1025の サドルステッチユニット 36
　サドルステッチフィニッシャ MJ-1025の ステイプルユニット 36
　サドルステッチフィニッシャ MJ-1025の ホールパンチユニット 35
　自動両面原稿送り装置（下部） 14
　自動両面原稿送り装置（上部） 15
　自動両面ユニット 20
　大容量給紙装置 17
　多段給紙装置 18
　中継ユニット 25
　定着器 22
　手差しトレイ 19
　ハンギングフィニッシャ MJ-1031 38
　フィニッシャ MJ-1101と ホールパンチユニット MJ-6101E 26
　用紙搬送路 21

く

クライアント 85
クリーニング
　チャージャ 69
　日常のお手入れ 124
　ホールパンチユニットのパンチ屑ケース 70

こ

［構成］タブ 82
故障かな？と思ったときは 122
コピー
　画像が欠ける 74
　画像がぼやける 74
　画像が汚れる 74
　機能が設定できない 74
　黒いスジが入る 75
　動作が停止する 74
　濃度 74
　横方向にムラが出る 75
コマンドラインオプション 81

さ

サポートコールセンター 125

す

スーパースリープモード 122
スキャンデータ
　Eメール送信 88
　共有フォルダに保存 88
スタートアップページ 86

ステイプル針の補充
　サドルステッチフィニッシャ MJ-1024 60
　サドルステッチフィニッシャ MJ-1024の
　サドルステッチユニット 66
　サドルステッチフィニッシャ MJ-1025 62
　ハンギングフィニッシャ MJ-1031 64
　フィニッシャ MJ-1101 59
スリープモード 122

て

低電力モード 122

と

トナーカートリッジの交換 54
トナーカートリッジの交換（完全になくなる前）............57

に

日常のお手入れ 124

は

ハードウェア（本機機体）..86
排紙補助トレイ 72
針づまりの解除
　サドルステッチフィニッシャ MJ-1024 45
　サドルステッチフィニッシャ MJ-1024の
　サドルステッチユニット 51
　サドルステッチフィニッシャ MJ-1025 47
　ハンギングフィニッシャ MJ-1031 49
　フィニッシャ MJ-1101 44
パンチ屑ケースの清掃 70

ふ

ファイリングボックスWebユーティリティ
　エラーメッセージ 91
　コンテンツフレームの表示 90
　サブウィンドウの表示 90
　セッションの終了 90
［フォント］タブ 82
部門コード 122
プライベート印刷 80
プリンタ設定の取り込み 81
文書パスワード 80

ほ

ポイントアンドプリント印刷 98
保守サービス 125

ゆ

ユーザ情報 122

ろ

ローカル検索 95

東芝デジタル複写機
トラブルシューティングガイド

e-STUDIO255/355/455

＜開発・製造元＞
東芝テック株式会社
＜販売元＞
東芝テックビジネスソリューション株式会社

QUALITY SERVICE

R081120G8600-TTEC
2009-03

©2009 TOSHIBA TEC CORPORATION All rights reserved